

「いじめ」は、子どもたちの世界に根を張り続け、様々な不幸な事件を引き起こしている。今回は「いじめ社会」の中で成長してきた大学生に小学校・中学校・高校時代の各学校段階での「いじめ」について振り返ってもらい、「いじめ」の現状を明らかにしていく。また、「いじめ」体験が被害者の心にどのような傷を残し、その後の人格や対人態度にどう影響していくのかを探っていく。

#### ◆調査概要

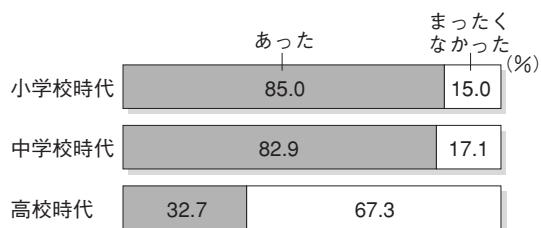
1. 調査テーマ：「いじめ」の残したものの  
小学校・中学校・高校時代に周囲にあった「いじめ」体験（いじめたこと・いじめられたこと・傍観したこと）についての大学生への回顧調査。
2. 調査項目：小学校・中学校・高校時代に周囲にあった「いじめ」についての体験（いじめたこと・いじめられたこと・傍観したこと）。いじめているときの気持ち、仲良しの友だちへのいじめ、一番辛かった「いじめ」のときの様子、「いじめ」にあっていいたことを周囲は気づいていたか、誰に相談したか、相談によって事態は変化したか、「いじめ」の影響、いじめられていたときの支え、「いじめられていた子」への対応など。
3. 調査時期：2002年11月～12月
4. 調査対象：首都圏の11校の国立・私立の4年制大学と短期大学の学生
5. 調査方法：自記式質問紙調査
6. サンプル数：1,326人（男性358人、女性968人）

## TOPIC 1 小学校・中学校時代に多い「いじめ」体験

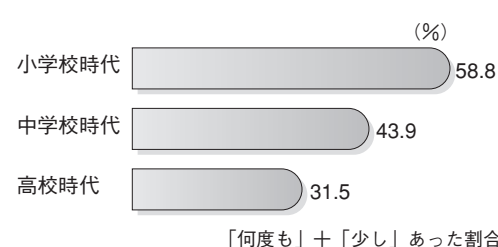
→ 詳細は p.10～11 へ

各学校段階において「いじめ」があったのは小学校・中学校時代では8割を超えるが、高校時代では3割に激減している（図1）。いじめられた体験・いじめた体験ともに小学校時代が約6割と高く、中学校時代で約4割、高校時代では3割前後と減っていくことがわかる（図2・図3）。「いじめ」を傍観したことについては、小学校・中学校時代で約9割、高校時代で8割強の割合である（図4）。

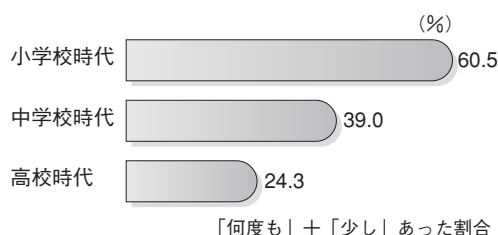
■図1 周囲に「いじめ」があったか



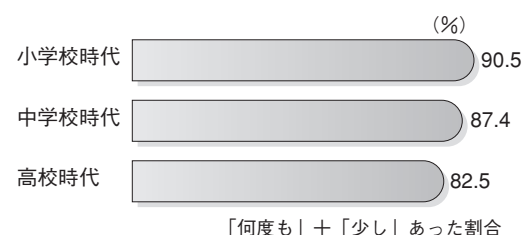
■図2 いじめられた体験



■図3 いじめた体験



■図4 「いじめ」を傍観したこと



# TOPIC 2

## 「いじめ」を受けているときの様子

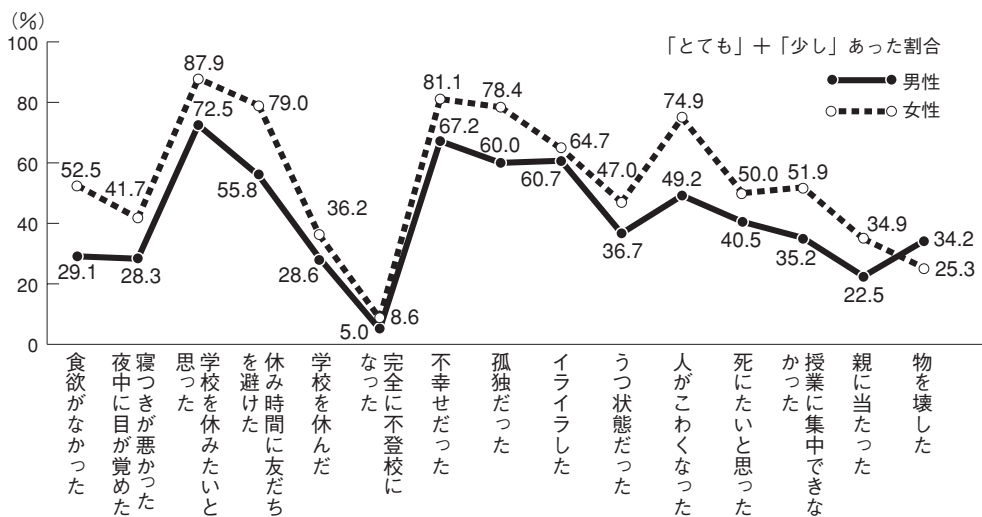
— 学校を休みたい・孤独・イライラ —

→ 詳細は

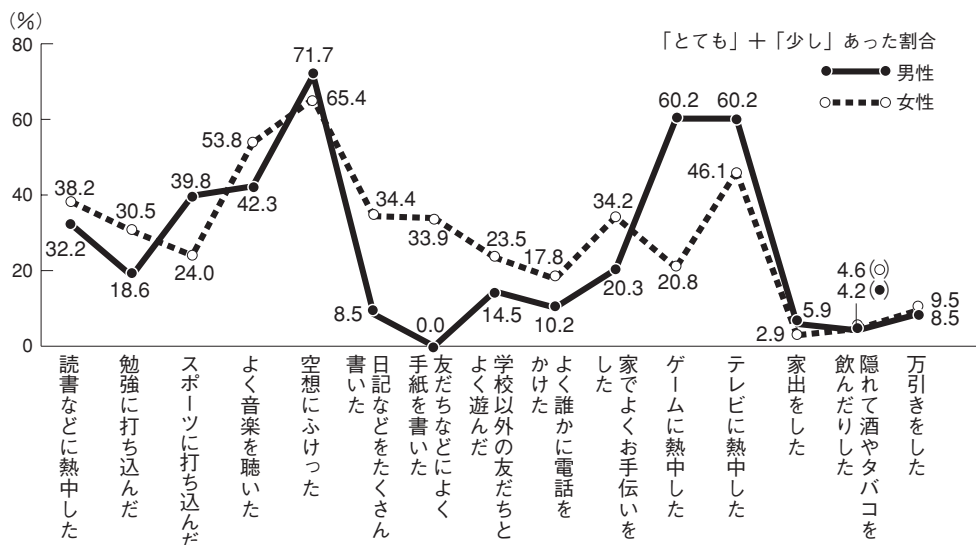
p.13 ~ 14 へ

いじめられた体験の中で一番辛かった「いじめ」のときの様子を尋ねたところ、「学校を休みたいと思った」が男性約7割、女性約9割と高い割合を示していた。また「死にたいと思った」という深刻な状況だったのは女性5割・男性4割である(図1)。一番辛かった「いじめ」のときの行動を振り返ってもらったところ、男女ともに「空想にふけた」が7割前後と高い。性差をみると、ゲームやテレビに熱中したのは男性で、女性は日記や手紙を書いていた割合が高い(図2)。

■図1 一番辛かった「いじめ」のときの状態 × 性



■図2 一番辛かった「いじめ」のときにしていたこと × 性

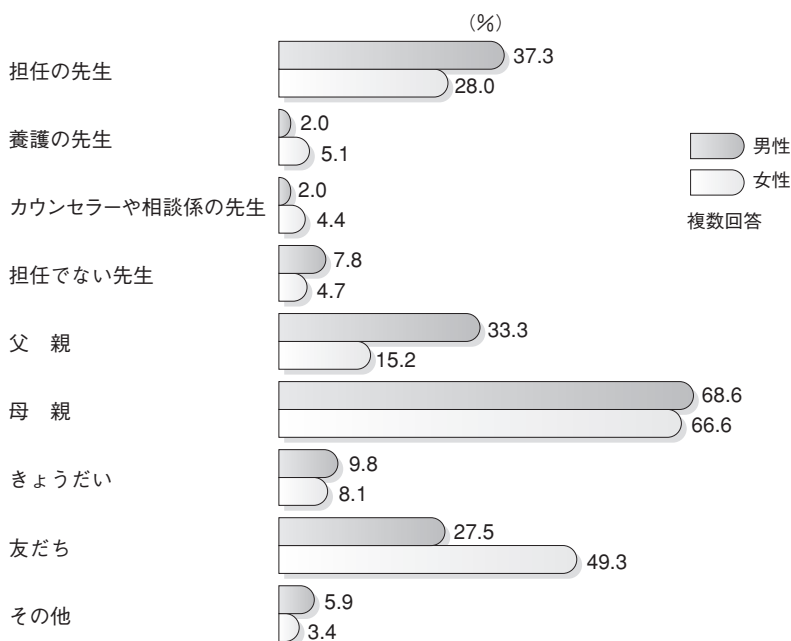


## TOPIC 3 相談相手は母親、2割が問題の解決に結びつく

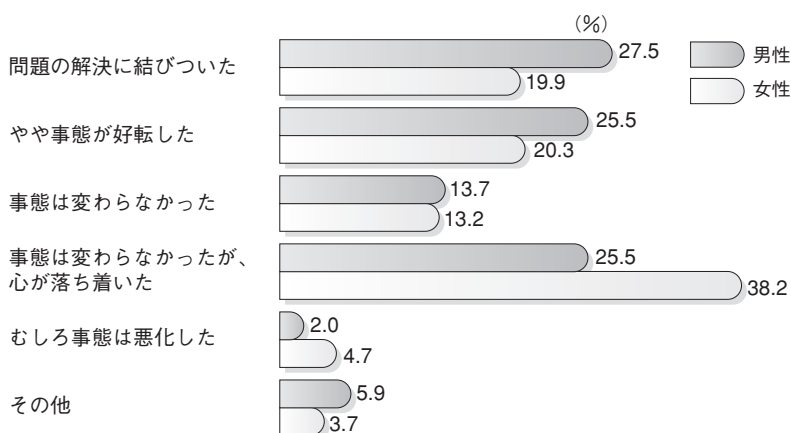
→ 詳細は p.16 へ

「いじめ」を受けていたときの相談相手は、男女ともに「母親」が約7割、男性は「父親」「担任の先生」に相談した割合が高く、女性は「友だち」に相談した割合が高い（図1）。相談したことで事態は変化したのかを尋ねたところ、女性は「事態は変わらなかったが、心が落ち着いた」割合が約4割、「問題の解決に結びついた」と「やや事態が好転した」を合わせて良好な結果を得た割合は、男性で5割強、女性で4割（図2）。

■図1 「いじめ」を受けていたときの相談相手 × 性



■図2 相談したことによる事態の変化 × 性

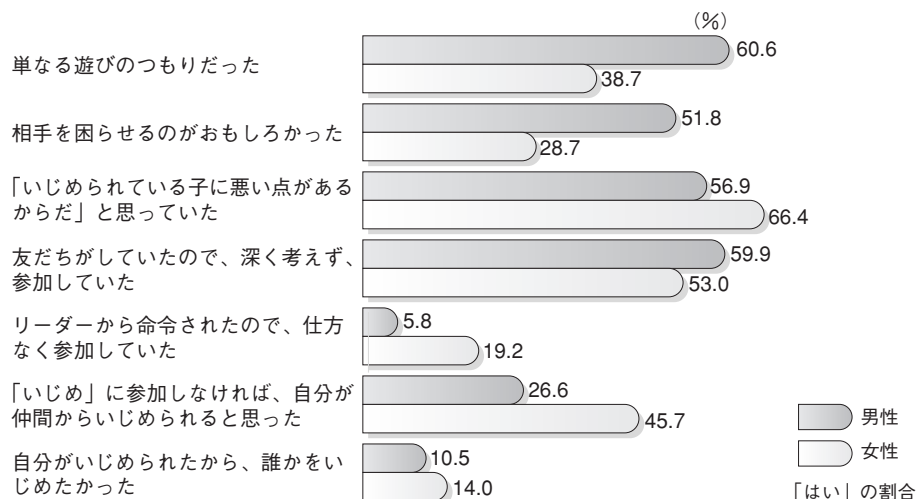


## TOPIC 4 主体性のない「いじめ」に向かう気持ちと「いじめられている子」への消極的な対応

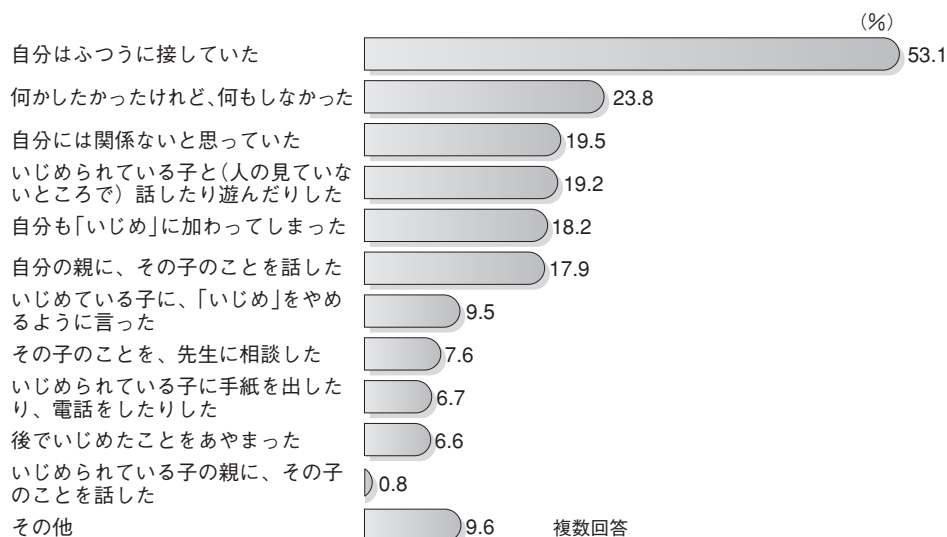
→ 詳細は p.21 ~ 22 へ

「いじめ」に加わったときの気持ちは性別で大きな差がみられる。男性は「単なる遊びのつもりだった」「相手を困らせるのがおもしろかった」の割合が女性より 20 ポイント以上高く、女性は「『いじめられている子に悪い点があるからだ』と思っていた」「『いじめ』に参加しなければ、自分が仲間からいじめられると思った」という追従性が男性より高い（図 1）。また、周囲で「いじめ」があったとき、いじめられている子を救うために行動を起こした割合は非常に低く、「自分はふつうに接していた」のは 5 割である（図 2）。

■図 1 「いじめ」に加わったときの気持ち × 性



■図 2 周囲でいじめがあったときの「いじめられていた子」に対しての行動

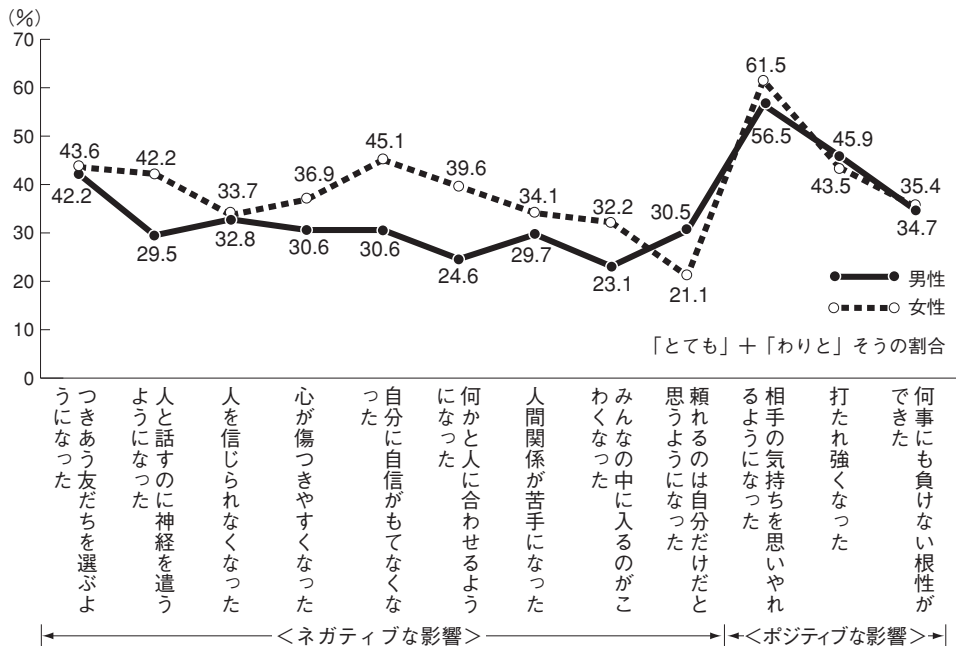


# TOPIC 5 対人関係に潜む「いじめ」の影響

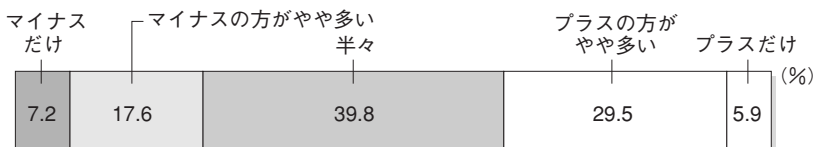
→ 詳細は p.31・33 へ

「いじめ」の影響については、「人と話すのに神経を遣うようになった」「自分に自信がもてなくなった」「何かと人に合わせるようになった」などで女性の方が男性に比べ10ポイント以上高い(図1)。「いじめ」は何を残したのかについては、マイナスが24.8%、プラスが35.4%とプラスと捉える割合が10ポイントほど高い(図2)。「いじめ」体験を乗り越えた割合(完全に+ほぼ)は8割だが、「まだ乗り越えられない」「どちらともいえない」が合わせて2割弱と、「いじめ」による深い爪痕が残っていることがうかがえる(図3)。

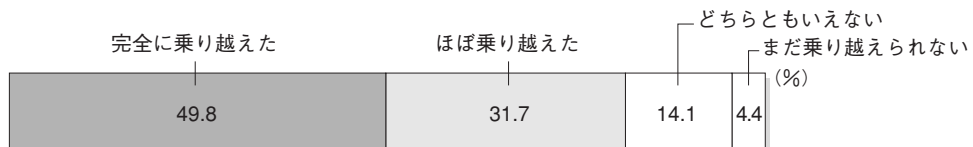
■図1 「いじめ」の影響 × 性



■図2 「いじめ」は何を残したのか



■図3 「いじめ」の体験や受けた心の傷を乗り越えたか



## ま と め

## 全ての子どもたちに誇りと自己信頼を



「いじめ」に関して重要な課題は、①周囲がそれをいち早く発見すること。②被害者が相談しやすいようにすること。③周囲の「いじめ集団」への適切な介入が必要（ただし介入には限界もあり、また子ども集団内部の力学の問題もあって、「いじめ」対応の現場では、種々の手法が思ったほどの有効性をもたないことが知られている）。④「いじめ」の被害者や、時に加害者の心の傷をいかに回復させ、その人格形成や将来に影を落とさないように手当てするかであろう。

「いじめ」が一般化し、避けて通れない出来事になったかのような今日、調査サンプルの中で見いだされた国立C大学の学生の姿が示すように、全ての子どもの中に「自分への誇りと自己信頼」を育てること。そのための日常的な健全育成上の努力がわれわれに課せられた課題と思われる。

---

調査協力者：石井和彦・岩崎留美・栗原綾野・小林隆明・鈴木竜哉・津田智彰・徳光 純・山崎紗織・山田友子・屋良剣吾  
 （以上、東京成徳大学臨床心理学科4年生）

---

## はじめに

昔から子どもが繰り返してきた、「ケンカや意地悪、からかい」とは少し違った性格をもつ「いじめ」が、日本の子どもの世界で始まったのは、昭和40年代の後半あたりからと思われる（深谷『「いじめの世界」の子どもたち』1996 金子書房）。その後「いじめ」は子どもの成長環境などの悪化に伴って、次第に日本中に広がっていった。

「いじめ」の語を日本中に広めたのは、1983年、NHKが「いじめ」の名で特集番組を組んだことによるとされる。その後、いくつかの不幸な「いじめ」自殺があって、この問題は社会問題となり、世を挙げて「いじめ」抑止の取り組みが始まった。しかし、それぞれの学級で行われているであろう直接的な「いじめ」対応や防止策、大きくは道徳教育や人権教育の実施にもかかわらず、「いじめ」は子どもの世界に根を張りつづけてい

る。増え続ける不登校もかなりの場合に「いじめ」が原因となっていると指摘される。

本レポートは、いわば、「いじめ社会」の中に生まれ育ってきた大学生（短大生を含む）の「いじめ／いじめられ／傍観者体験」を回顧的に調査することで、最近の「いじめ」の現状と、そうした体験が個人の中でどのくらい爪痕を残しているかを明らかにしようとしたものである。

「いじめ」は子ども集団の内部で行われるため、おとなの目に触れにくい。また渦中にある当事者たちは、その心情を語らず、ほとんど援助も求めない。数年の時間差はあるが回顧的方法を用いて、「いじめ」の現状と子どもたちの心理や行動、そして「いじめ」を当事者たちがどう引きずっているかを明らかにしようとしたのが、このレポートである。

## 目的と方法

第1部ではまず「いじめ」の現状を明らかにし、「いじめ」に参加する当事者の心理と行動を分析する。第2部では「いじめ」の残した爪痕が、いかに成人後もその人の人格や対人態度上に影響するかを探ろうとする。

サンプルは、表1、表2にあるように、関東にある国立大学生338人・私立大学生687人・短期大

学生301人で、男子学生358人、女子学生968人、計1,326人であった。学年は1年生と2年生がほとんどで、合計990人であった。

小中高時代に体験した「いじめ」についての調査票を配布し、小中高のそれぞれの学校段階について、記入を求めた。調査時期は平成14年11月から12月であった。

■表1 サンプルの属性

| 大学別・大学数 | (人数) |         |
|---------|------|---------|
| 国立大学    | 3    | (338)   |
| 私立大学    | 2    |         |
| 私立女子大学  | 3    | (687)   |
| 公立短期大学  | 1    |         |
| 私立短期大学  | 2    | (301)   |
| 合計      | 11   | (1,326) |

■表2 サンプル数

|     | (人)   |
|-----|-------|
| 男 性 | 358   |
| 女 性 | 968   |
| 全 体 | 1,326 |

## 第1部

# 「いじめ」の実態

第1章 熊澤幸子（昭和女子大学教授）

第2・3章 斎藤浩子（山村学園短期大学教授）

第4章 出水衣絵（多摩養護学校養護教諭）



## 第1章

# 「いじめ」の概観

まずはじめに、本サンプルの「いじめ／いじめられ／傍観者」体験からみていきたい。

### 1. 大学生の中にある「いじめ・いじめられ」体験

#### 1) いつも周囲に「いじめ」があった子ども時代

大学生の「いじめ」体験をみていく前に、まず彼らが子どもだった頃に、周囲に「いじめ」があったかどうかをみてみよう。本サンプルには、かなり学力の高い者が進学する大学から、比較的進学が容易な大学（短大を含む）も含まれている。出身地も、大都会から地方まで幅広く含まれていると思われる。当然高校や中学校、小学校も様々と考えられる。それらをおしなべて、周囲に「いじめ」があったかどうかを尋ねてみた（表1-1-1）。

表が示すように、小中学校では、周囲に「いじめ」のなかった学校はわずかである。しかし、高校段階では「いじめ」の発生率は激減する。これは文部科学省をはじめとした多くの「いじめ」に関する統計資料と同様である。むろん、どんな学校でも「いじめ」はある。しかし、高校段階ともなれば、勉強、部活動、アルバイト、デート、趣味と、生徒の日常は多様化する。小中学校のように、「いじめ」で鬱憤や屈折やストレスを晴らさなくても、多様なライフスタイルがあることで、発生率が激減するのであろう。

#### 2) 「いじめ」の被害者体験

こうした学校環境の中で、児童・生徒はどのくらいの被害者体験をもっているのだろうか。表1-1-2が示すように、「いじめ」被害者となったことのある者は、小学校時代で6割である。一見すると在学年数が長い小学校時代に、「いじめ」をより多く体験するのは当然とも思われるが、しかし低学年のそれは「ケンカや意地悪」のような行為であって、本格的な「いじめ」が始まるの

は、せいぜい3年生か4年生からであり、期間の長さからの数値ではないと思われる。おそらく小学校高学年で「いじめ」が多いのは、判断力が十分でない未熟な子どもたちが、おもしろ半分で、ゲーム的に「いじめ」をしたり、何らかの不満や屈折があったときに、それを自分の内部で抑止するなどができず、付和雷同して「いじめ」に参加することから、被害者体験が増加するのであろう。また、人格が未熟な段階で受けた「いじめ」によってダメージを受けやすく、「いじめ」として記憶に残っていることもありそうだが、とにかく、小学校時代で6割、中学校時代で4割、高校時代で3割の順に体験率が減少している。

#### 3) 「いじめ」の加害者体験と傍観者体験

次に、「いじめ」の加害者体験はどうか。表1-1-3で示すように、加害者体験率は、被害者体験率と同様で、加害者の多いところには被害者も多い。小学校時代では6割、中学校時代では4割、高校時代では2割と減少していく。

「いじめ」が多くあるところでは、当然、傍観者も多くなる（表1-1-4）。傍観者体験は小学校時代、中学校時代で9割、高校時代は8割と、ほとんどの子どもを網羅している。今の大学生は、「いじめ」と共に学校生活を送ってきた世代といえそうである。

### 2. 「いじめ」の記憶

「いじめ」体験の中で、「一番辛かった『いじめ』」を尋ねたのが、表1-1-5である。

表が示すように、小学校時代の「いじめ」が6割と一番印象に残っていることがわかる。「いじめ」は中学校時代に、やや非行的な性格を帯びていく。しかし、人格発達が未熟で心に傷を受けやすい小学校時代、または人生で「悪意」に出会ったことのない小学校時代の「いじめ」が、鮮明に記憶に中に残り続けるのだろう。

それにしても「いじめ」は、子ども時代の数々のケンカや人間関係のつまずきと、どこが違うのだろうか。日常的ですらあった子ども時代のケンカやトラブルの多くは、歳月と共に風化し消えていく。多くの相手と数限りなくやり合っても、もう、はっきりは思い出せなくなり、むしろその時

の自分と相手のひたむきさが、ほほえましく思える。それが子ども時代のケンカやいさかい、ぶつかり合いだったのではなからうか。「いじめ」はそうした子どもっぽい行為とは性質を異にするものであろう。

さて、そうした「いじめ」の思い出、その心へ

■表 1-1-1 周囲に「いじめ」があったか

|       | (%)  |          |
|-------|------|----------|
|       | あった  | まったくなかった |
| 小学校時代 | 85.0 | 15.0     |
| 中学校時代 | 82.9 | 17.1     |
| 高校時代  | 32.7 | 67.3     |

■表 1-1-2 「いじめ」の被害者体験

|        | (%)   |       |      |
|--------|-------|-------|------|
|        | 小学校時代 | 中学校時代 | 高校時代 |
| 何度もあった | 12.2  | 7.0   | 5.4  |
| 少しあった  | 46.6  | 36.9  | 26.1 |
| 合計     | 58.8  | 43.9  | 31.5 |

■表 1-1-3 「いじめ」の加害者体験

|        | (%)   |       |      |
|--------|-------|-------|------|
|        | 小学校時代 | 中学校時代 | 高校時代 |
| 何度もあった | 7.2   | 4.2   | 3.3  |
| 少しあった  | 53.3  | 34.8  | 21.0 |
| 合計     | 60.5  | 39.0  | 24.3 |

■表 1-1-4 「いじめ」を傍観した体験

|        | (%)   |       |      |
|--------|-------|-------|------|
|        | 小学校時代 | 中学校時代 | 高校時代 |
| 何度もあった | 26.3  | 20.0  | 12.4 |
| 少しあった  | 64.2  | 67.4  | 70.1 |
| 合計     | 90.5  | 87.4  | 82.5 |

■表 1-1-5 一番辛かった「いじめ」×性

|       | (%)  |      |      |
|-------|------|------|------|
|       | 全体   | 男性   | 女性   |
| 小学校時代 | 58.2 | 57.3 | 58.4 |
| 中学校時代 | 34.8 | 31.6 | 35.6 |
| 高校時代  | 7.0  | 11.1 | 6.0  |

の残り方、または癒しきれない傷は、どのくらいあるのだろうか（何回も「いじめ」にあった場合は、一番辛かった「いじめ」について尋ねている）。

図1-1-1に示したように、「もう完全に過去の思い出となっている」と記憶の中に埋まってしまった者が6割（男性68.3%、女性56.6%）、「たまに思い出すこともある程度」が3割（男性24.4%、女性33.5%）で、1割（男性7.3%、女性9.8%）は「今でも、たびたびそのときの辛い気持ちを思い出す」としている。男性より女性の方が、記憶の中に鮮明に残していることがわかる。

「今でも、たびたびそのときの辛い気持ちを思い出す」者は全体としては1割と少ないが、「たまに思い出すこともある程度」を含めれば4割となり、少なからぬ人々の心に後々まで爪痕を残す出来事となっている。

### 3. 「いじめ」被害者はどうなったか

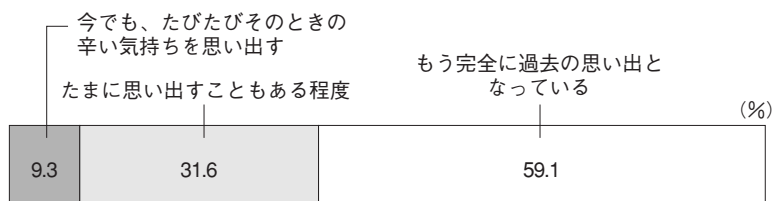
「いじめ」は、「いじめ」集団が解体すれば、それで終わりのように思われている。しかし、第2

部でみるように、「いじめ」が終わっても、しばしば被害者が心に受けた傷や、その人格形成上に与えた影響は消えることなく、対人態度や人生の進路にまで影響し続ける。「いじめ」の残した爪痕については第2部でみていくが、ここでは大学生たちに、当時「いじめ」被害にあった子のその後がどうなったかを尋ねてみた。

表1-1-6が示すように、「いじめ」という不幸な出来事が終わっても、もとのように仲間に戻ってきた子は3割しかいない。3割はクラスにはとけ込めないままであったり、不登校、自殺に至るまで、様々な経過をたどったことが報告されている。「クラスが変わったり卒業などで、その後は知らない」と関心の外に追いやられた子もいるが、その中でも、不幸な道筋をたどった子がいるに違いない。

「いじめ」はこの20年間に、全国津々浦々どこにでもみられる現象となってしまったが、決して放置してはならない問題であることを、改めて確認すべきであろう。

■図1-1-1 「いじめ」にあった記憶



■表1-1-6 「いじめ」の被害者のその後

|                            | (%)  |
|----------------------------|------|
| 仲間に戻って、元気にやるようになった         | 30.7 |
| 不登校になった                    | 10.0 |
| 学校に来ていたが、教室には入れなかった        | 1.7  |
| 「いじめ」がなくなっても、クラスにはとけ込めなかった | 13.3 |
| 転校していった                    | 3.3  |
| 後に自殺したと聞いた                 | 0.2  |
| 小計                         | 28.5 |
| その他                        | 13.0 |
| クラスが変わったり卒業などで、その後は知らない    | 27.8 |

## 第2章

## 「いじめ」の被害者について

ここでは、「いじめ」にあった当時の被害者の心理や身体症状、また被害者がその期間、どう耐え、どう対処しようとしていたかなどを明らかにしようとする。また、その彼らの窮状を親や教師など、周囲は気づいていなかったのか。また被害者は、自分が「いじめ」にあっていることを誰かに相談したのだろうか。その場合、誰に相談したのか、その結果は有効だったかなど、「いじめ」の渦中にあったときの被害者の心身状態と、その折の心理や行動についてみていくことにしよう。

## 1. 「いじめ」にあったときの心身状態

「いじめ」にあったときに、被害者はどんな心身状態であったか。「いじめ」は、一時的にせよ継続的にせよ、どのような心身への影響を与えるのかを、まず尋ねてみた。

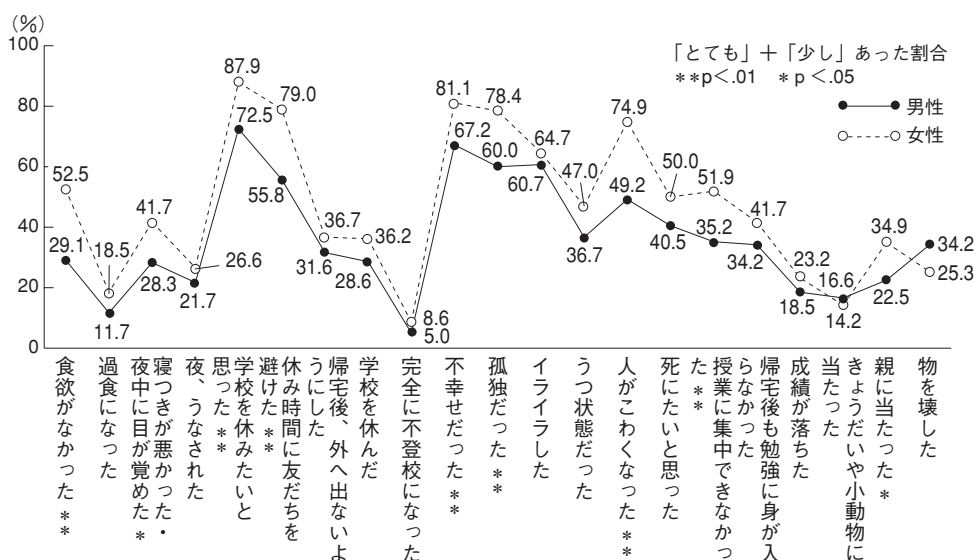
図1-2-1は「一番辛かった『いじめ』の」と

き、ある期間、次のようなことがありましたか」という質問で、「とてもあった」と「少しあった」を加えたものである。これらの項目は「いじめ」にあったときの「いじめ」の被害者の心身状態を予備調査の面接で収集して、身体症状（食欲不振、睡眠障害など）、社会的退却・ひきこもり（友だちを避ける、外出しない、不登校など）、内的状態（孤独、イライラ、不幸せ感、死にたいなど）、学業への影響（授業に集中できない、勉強に身が入らない、成績の低下など）、攻撃・八つ当たり（親に当たる、物を壊すなど）の順に並べたものである。

図が示すように、「いじめ」にあっているときに、被害者は心身共に強い反応を示すことがわかる。男性も女性もほぼ同じような反応だが、ほとんどの項目で女性が強く反応している。性差のみられた9項目では、いずれも女性の数値が高い。

女性の数値が高い順にみていくと、「学校を休

■図1-2-1 一番辛かった「いじめ」のときの体験×性



みたいと思った」(女性87.9%、男性72.5%)、「不幸せだった」(女性81.1%、男性67.2%)、「休み時間に友だちを避けた」(女性79.0%、男性55.8%)、「孤独だった」(女性78.4%、男性60.0%)、「人がこわくなった」(女性74.9%、男性49.2%)、「食欲がなかった」(女性52.5%、男性29.1%)、「授業に集中できなかった」(女性51.9%、男性35.2%)、「寝つきが悪かった・夜中に目が覚めた」(女性41.7%、男性28.3%)、「親に当たった」(女性34.9%、男性22.5%)。

とくに女性の反応が強い「学校を休みたいと思った」から「人がこわくなった」までの5項目は、男性に比べて、もともと環境への親和性の強い女性が、「いじめ」の被害によって友だちとの関係を遮断された結果の反応と考えられる。全体に「いじめ」によって「完全不登校になった」者は少ないものの、「いじめ」の被害を受けた者は、「不幸せだった」「孤独だった」「イライラした」「うつ状態だった」「人がこわくなった」などの追いつめられて閉塞的な心理状態にあった者が多く、「死にたいと思った」者も女性50.0%、男性40.5%とかなりの割合でみられる。いかに「いじめ」が重大なダメージを与える行為であるかが痛感される。また、そのダメージは、成人後も尾を引いている可能性も考えられる。この点は後の章でみていくことにしよう。

## 2. 「いじめ」にあっていたときの対処行動

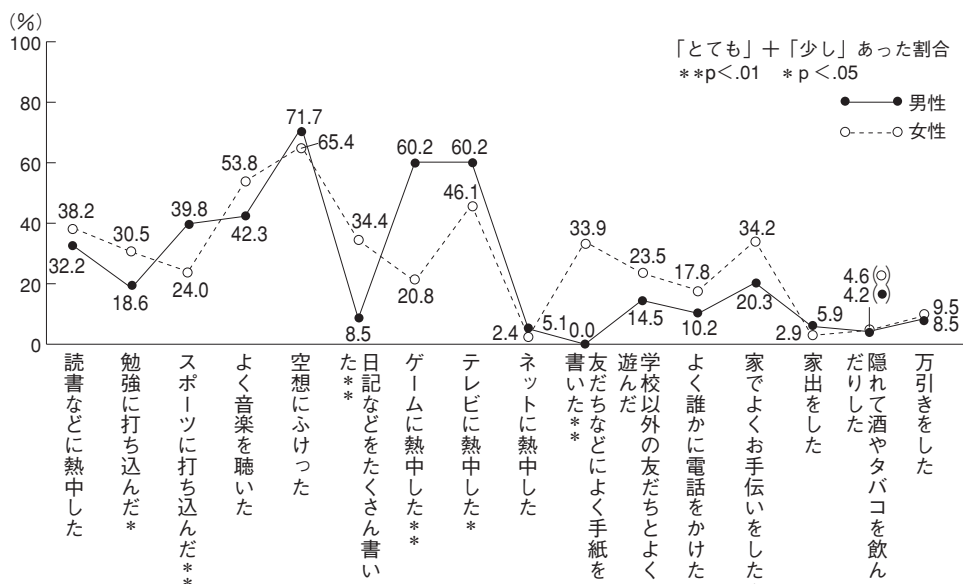
「いじめ」の被害者たちは、いじめの渦中にあったとき、どのようにその辛い状況に耐えたか、また対処したか。

図1-2-2は、一番辛かった「いじめ」の際の行動について、各項目に「とてもあった」と「少しあった」と答えた者の合計である。

男女とも「空想にふけた」(男性71.7%、女性65.4%)が多いが、男性と女性ではいじめられていたときの対処の仕方に有意な差がみられる。男性は「ゲームに熱中した」(男性60.2%、女性20.8%)、「スポーツに打ち込んだ」(男性39.8%、女性24.0%)、「テレビに熱中した」(男性60.2%、女性46.1%)などのように、何かに熱中することで、辛い事態を乗り切った者が多く、女性は「日記などをたくさん書いた」(男性8.5%、女性34.4%)、「友だちなどによく手紙を書いた」(男性0.0%、女性33.9%)などのように、自分の気持ちを日記や友だちに吐露することによって事態に対処した者が多い。

女性ではその他に「家でよくお手伝いをした」(男性20.3%、女性34.2%)が多く、男性に比べて対人的な親和性がみられる。

■図1-2-2 一番辛かった「いじめ」のときの行動×性



### 3. 被害を受けているとき、周囲は気づいたか

そうした「いじめ」にあっているときに、周囲は気づいていたのだろうか。親と担任の先生が気づいていたと思うかを「いじめ」にあっていた本人に尋ねた。回答の選択肢は「気づいていた」「たぶん気づいていた」「わからない」「気づいていなかった」の4件法である。

#### 1) 親は気づいていたか

まず、「いじめ」の渦中にあったときに、親は気づいていたのだろうか。

図1-2-3によれば、男女とも3割強が、親は「気づいていた」と答えているが、「たぶん気づいていた」者を加えると半数以上になる。「気づいていなかった」と答えた者は、男性28.7%、女性24.3%であった。男性の方が「いじめ被害」を親に気づかれないようにふるまうのだろうか。なお、2割弱の「わからない」を除いて計算すると、この数値はもう少し上がってくる。

#### 2) 担任の先生は気づいていたか

では、担任の先生はどうか。子どもの「いじめ」は教師には見えにくいといわれているが、図1-2-4をみると、「気づいていなかった」は全体で33.8%（男性30.3%、女性34.8%）でしかない。「気づいていた」22.7%と「たぶん気づいていた」16.6%を加えると39.3%となり、「わからない」が3割近くいるものの、4割は「担任の先生は気づ

いていただろう」と考えている。

親と担任の先生の「いじめ」への気づきを比較すると、当然のことながら、子どもと生活を共にしている親の場合、半数以上が子どもの異変に気づいている。しかし、半数近くは親でも気づかないとする言い方もできる。ここに「いじめ」の見え難さがある。

しかし、多くはクラス内で行われているにもかかわらず、大勢の子どもとのかかわる立場の担任の先生は、いっそう「いじめ」に気づいていない。しかし、それでも4割が気づいていたと子どもはみている。「いじめ」が何かの事件で表に出るとき、しばしば「いじめはなかった」と校長先生や担任の先生がコメントするのを見るが、そうしたコメントの多くは逃げではないかと思ってしまう。担任の先生は、事態をかなりの程度把握しているはずである。そう思っていけないだろうか。

### 4. 誰かに相談したか

子どもは「いじめ」にあっているとき、自分の窮状を誰かに相談したのだろうか。図1-2-5によると、「相談した」者が58.8%で、「相談しなかった」者は41.2%となっている。また「相談した」者は、女性が63.1%、男性で42.1%であり、女性の方が有意に助けを求めている。「男は簡単に弱音を吐いたり、助けを求めたりしないものだ」とする性役割ステレオタイプを、子どもたちがもっているためだろうか。あるいは、単に他者に助けを求めるソーシャル・スキルや人間的な資源が、男の子にないためだろうか。

■図1-2-3 「いじめ」にあっていたことを親は気づいていたか × 性

|    | 気づいていた | たぶん気づいていた | わからない | 気づいていなかった |
|----|--------|-----------|-------|-----------|
| 男性 | 33.6   | 19.7      | 18.0  | 28.7      |
| 女性 | 37.0   | 20.0      | 18.7  | 24.3      |

■図1-2-4 「いじめ」にあっていたことを担任の先生は気づいていたか × 性

|    | たぶん気づいていた | 気づいていた | わからない | 気づいていなかった |
|----|-----------|--------|-------|-----------|
| 全体 | 22.7      | 16.6   | 26.9  | 33.8      |
| 男性 | 29.5      | 14.8   | 25.4  | 30.3      |
| 女性 | 20.9      | 17.1   | 27.3  | 34.8      |

■図1-2-5 「いじめ」を受けているとき、誰かに相談したか × 性

|    | 相談した | 相談しなかった |
|----|------|---------|
| 全体 | 58.8 | 41.2    |
| 男性 | 42.1 | 57.9    |
| 女性 | 63.1 | 36.9    |

## 5. 相談した相手

では、誰かに相談した者は、一体、誰に助けを求めたのだろう。

図1-2-6によると、女性の66.6%、男性の68.6%が、「母親」に相談しており、男女とも「母親」に相談した者が多い。女性では2位に選ばれているのが「友だち」49.3%、3位が「担任の先生」28.0%であり、男性では、「担任の先生」37.3%と「父親」33.3%となっている。

「父親」に相談した者が性別で大きく違う（男性33.3%、女性15.2%）のは、男子が同性としての「父親」に相談しやすいのであろう。次に「友だち」を相談相手に選んだ者は、男性は27.5%だが、女性は49.3%とはるかに多い。女性には、「友だち」が大きな支えになっていたことがわかる。

## 6. 相談したことによる事態の変化

「いじめ」にあったとき、誰かに相談した者に「相談したことで、何か事態に変化がありましたか」と尋ねてみた。

図1-2-7によれば、男性で多いのは「問題の解決に結びついた」27.5%で、次いで「やや事態が好転した」25.5%、「事態は変わらなかった」20.3%、「事態は変わらなかったが、心が落ち着いた」13.2%、「むしろ事態は悪化した」2.0%、「その他」4.7%となっている。

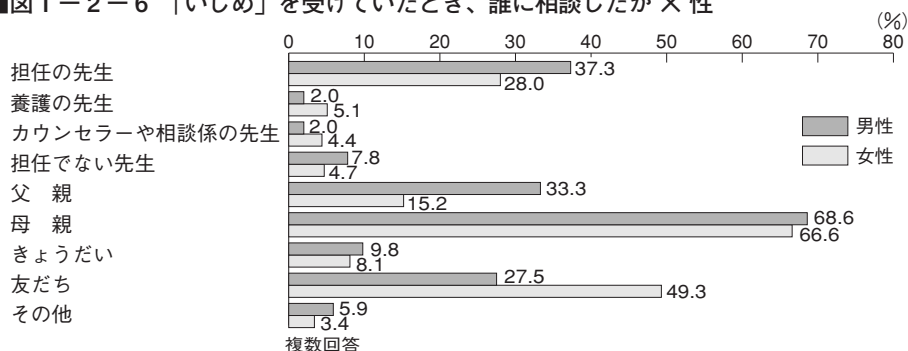
が、心が落ち着いた」25.5%と、それなりに相談がプラスに働いたことがわかる。

女性で飛び抜けて多いのは「事態は変わらなかったが、心が落ち着いた」38.2%である。もっともこの数値は男性の場合も女性ほどではないがやはり高く、いじめられて辛い状況にあるとき、相談にのってくれる人がいることが、被害者の「心の支え」になることがわかる。

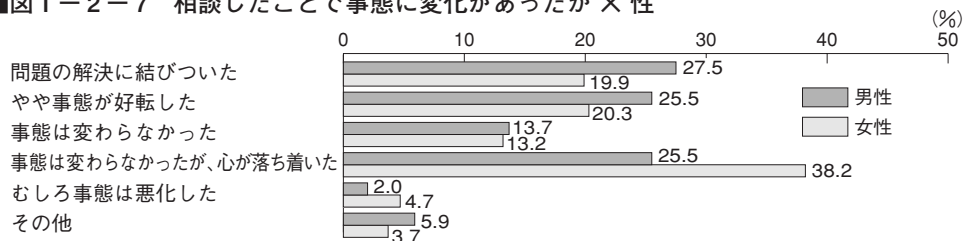
また、相談をしたことで「むしろ事態は悪化した」と答えた者の割合は、男性2.0%、女性4.7%と極めて低い。「いじめ」にあっていることを誰かに相談すると、「かえっていじめがひどくなるから、相談しない」としばしば子どもは信じている。しかし、この数値をみると、おとなの対処能力に対する不信感からか、間違った思い込みが見受けられる。その思い込みのため誰にも打ち明けず、じっと耐える者が多いので、しばしば「いじめ」の発見と対応が遅くなる。しかしこの図をみると、そうした悪い結果を招くことはむしろ少なく、「いじめ」には「相談できる存在」が重要なことがわかる。

とにかく、「いじめ」にあっているときに、誰にも「相談しなかった」者は本調査では男性で57.9%、女性で36.9%もいたが、この状況は現在の子どものたちの世界でも変わっていないと思われる。「いじめ」の被害者たちの中では、相談した

■図1-2-6 「いじめ」を受けていたとき、誰に相談したか × 性



■図1-2-7 相談したことで事態に変化があったか × 性



ことで事態が悪化したとする者はごく少数である。とすれば、現在の子どもたちにまず「誰かに相談すること」を呼びかけるよう、ふだんから、誰かに相談できるような体制づくりをしておくことが必要であろう。

## 7. 相談しなかった理由

前にみたように、「いじめ」を誰にも「相談しなかった」者は、男性で57.9%、女性で36.9%だったが、彼らはなぜ相談しなかったのか。

表1-2-1によれば、相談しなかった理由としては、男女とも半数以上が「他人に相談しても、解決しないと思ったから」「自分で解決することだから」「時間がたてば、解決するだろうと思ったから」「親に心配をかけたくなかったから」「相談できる人がいなかったから」と答えている。

中では「自分で解決することだから」が男性に多く、「親に心配をかけたくなかったから」は女性に多い傾向がみられる。また「いじめられていることを、先生に知られたくなかったから」と「人に話すと自尊心が傷つくから」も、全体でそれぞれ4割以上を占める。

ここには基本的に、「いじめ」に対するおとなの解決能力への不信感があるように思われる。

また「いじめられている自分」というみじめな状態を他人に知られることが辛く、自尊心が許さないという心情もみられる。子どもの自尊心は十分大切にしたいが、しかし種々の理由はあっても、相談することが事態の解決に貢献する点は大きい。「いじめ」にあっているときに、どうやって相談へ子どもを導くか、その方策を探ることが必要であろう。

## 8. 本気で心配してくれた人

「いじめ」にあっていたときに、子どもの周囲に、本気で心配してくれたり、励ましてくれたりした人はいなかったのだろうか。

表1-2-2によれば、男性は「いなかった」者と「いた」者が半半ずつだが、女性では「いた」者が65.6%と多い。

「いじめ」にあったとき、誰かに相談したり助けを求めるソーシャル・スキルが、女性に比べると男性には乏しいのか、自尊心の問題、強さ、自立性など、種々の見方ができるが、「いじめ」に関しては助けを求めて相談することが早期の解決に結びつくことをみてきたように、やせ我慢をせずに周囲に援助者を探す気持ち、それを励ましてあげることも必要なのではないか。

■表1-2-1 相談しなかった理由×性

|                            | (%)  |      |      |
|----------------------------|------|------|------|
|                            | 全体   | 男性   | 女性   |
| 他人に相談しても、解決しないと思ったから       | 70.9 | 68.8 | 71.7 |
| 自分で解決することだから               | 64.2 | 72.6 | 60.8 |
| 時間がたてば、解決するだろうと思ったから       | 65.9 | 63.5 | 66.9 |
| 親に心配をかけたくなかったから            | 69.7 | 60.3 | 73.4 |
| いじめられていることを、先生に知られたくなかったから | 47.0 | 41.0 | 49.4 |
| 相談できる人がいなかったから             | 50.9 | 50.8 | 51.0 |
| 人に話すと自尊心が傷つくから             | 46.8 | 50.8 | 45.2 |

「はい」の割合

■表1-2-2 「いじめ」を受けたとき、本気で心配してくれた人がいたか×性\*\*

|       | (%)  |      |      |
|-------|------|------|------|
|       | 全体   | 男性   | 女性   |
| いた    | 62.6 | 50.8 | 65.6 |
| いなかった | 37.4 | 49.2 | 34.4 |

\*\* p<.01

## 9. 被害者を支えたもの

「いじめ」の渦中にあったとき、その厳しい状況で被害者を支えたものは何だったのか。

表1-2-3は、「いじめ」の渦中で何が被害者を支えたかを、〈他者からのサポート〉、自分で自分を励ます内的な〈自己サポート〉、〈逃避・回避〉などに分けて尋ねている。

まず「親身になって、相談にのってくれる人がいた」「自分を助けようと、実際に行動を起こしてくれた人がいた」は、いずれも4割弱で、「いじめ」は、誰にも頼れずに、一人耐えていかなければならない状況であることがわかる。とくに男性は女性より、そうした孤独な状況下にあったことがわかる。

また〈自己サポート〉とは、「『いじめ』に屈しなくなかった」「自分は間違っていないという信念があった」「自分は性格が強かったので、わりと平気だった」「自分は相手より勝っているという気持ちがあった」「『いじめ』は長くは続かないと思っていた」など、自分の強さを信頼し、自分で自分を励まそうとした者で、それぞれ2～4割近くの割合でみられる。

また「他に居場所（塾や部活動など）があった」「何か打ち込むことがあった」など、状況からの〈逃避・回避〉の方法をとった者も、2～3割み

られる。女性は「いじめ」の渦中で自分を支えてくれたものを「他者からのサポート」としているのに対し、男性は自己からのサポートであるとしている。男性の方が、自らの力に恃むところが多いのであろうか。

表1-2-4は表1-2-3で「親身になって、相談にのってくれる人がいた」「自分を助けようと、実際に行動を起こしてくれた人がいた」と答えた者に、それが誰だったかを尋ねている。

親身に相談にのってくれた人も、自分を助けようと行動してくれた人も、「母親」と「友だち」が主で、わずかではあるが、「父親」や「きょうだい」がおり、いわば家族と友だちだけが心配してくれている。なお、「担任の先生」については実際に被害者を助けようと動いてくれた人では33.0%と高率で、「母親」や「友だち」に次ぐ高い割合だが、しかし、「親身になって相談にのってくれた人」となると14.6%で、「きょうだい」に次ぐ5位でしかない。この数値のギャップには、考えさせられるものがある。他は、相談にのってくれた人も動いてくれた人も、ごくわずかである。

とすれば、他人をあてにせず、自分の中にどのような「対応力」、いわば「内的な強さ」を備えているかが、「いじめ」への対応に関して重要な意味をもつかに思われる。この点は後に第2部で検討していきたい。

■表1-2-3 自分を支えたもの（他者からのサポート・自己サポート）×性

|                            | 全体   | 男性   | 女性   |
|----------------------------|------|------|------|
| 〈他者からのサポート〉                |      |      |      |
| 親身になって、相談にのってくれる人がいた       | 39.3 | 25.6 | 42.9 |
| 自分を助けようと、実際に行動を起こしてくれた人がいた | 36.7 | 34.9 | 37.2 |
| 〈自己サポート〉                   |      |      |      |
| 「いじめ」に屈しなくなかった             | 37.4 | 38.8 | 37.0 |
| 自分は間違っていないという信念があった        | 35.8 | 38.8 | 35.0 |
| 自分は性格が強かったので、わりと平気だった      | 24.1 | 28.7 | 22.9 |
| 自分は相手より勝っているという気持ちがあった     | 22.7 | 28.7 | 21.1 |
| 「いじめ」は長くは続かないと思っていた        | 22.8 | 24.0 | 22.5 |
| 〈逃避・回避〉                    |      |      |      |
| 他に居場所（塾や部活動など）があった         | 28.3 | 27.9 | 28.4 |
| 何か打ち込むことがあった               | 19.3 | 24.8 | 17.9 |
| 〈その他〉                      |      |      |      |
| 親を悲しませてはいけなかったと思った         | 30.4 | 33.3 | 29.6 |
| 複数回答                       |      |      |      |

■表1-2-4 親身になってくれた人・助けてくれた人 (%)

|               | 親身になって相談にのってくれた人 | 助けようと行動してくれた人 |
|---------------|------------------|---------------|
| 母 親           | 64.2             | 47.4          |
| 友だち           | 54.9             | 46.5          |
| 父親            | 20.3             | 18.7          |
| きょうだい         | 17.1             | 10.0          |
| 担任の先生         | 14.6             | 33.0          |
| 担任でない先生       | 7.3              | 5.7           |
| カウンセラーや相談係の先生 | 3.3              | 1.7           |
| 養護の先生         | 2.0              | 0.9           |
| その他           | 4.9              | 4.8           |
| 複数回答          |                  |               |

## 第3章

# 「いじめ」の加害者について

「いじめ」問題への関心は、これまで多くが被害者に向けられてきており、加害者の心理や行動には、十分な接近がされてこなかった。しかし加害者がいて初めて「いじめ」が起こることを考えると、加害者の心理と行動に、われわれはもっと関心を払うべきではなかろうか。

この章では、「いじめ」の加害者と傍観者の心理をみていくことにする。

### 1. 「いじめ」に加わった体験

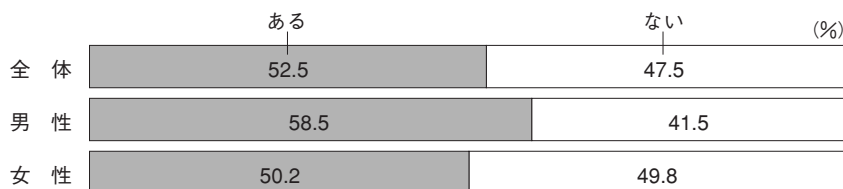
調査対象の大学生は、小中高時代、どの程度「いじめ」に加わったことがあるのだろうか。

図1-3-1によれば、サンプル全体の半数が、いじめに加わったことが「ある」と答えている。「いじめる」という加害行為が、ごく一部の子どものたちの間の出来事ではなく、多くの子どもたちが体験している行為であることに、改めて衝撃を

感じる。「いじめ」への参加度は男性58.5%、女性50.2%で、男性の参加度が高い。

また加害者の立場に身を置く際にも、中心人物（リーダー）として行為したか、または皆と一緒にになって、いわばリーダーに追従する形で（フォロワーとして）参加したか。表1-3-1によれば、リーダーとして友だちをいじめた体験は、小学校時代が最も多く、男性で16.3%、女性で7.9%であり、有意な性差がある。また学校段階でみると、中学校時代、高校時代では、同様に男性が多い。また「皆と一緒にになっていじめた経験」は、表1-3-2にあるように、小学校時代では8割強で性差はないが、この付和雷同型の「いじめ」は中学校時代では男性で59.2%、女性では49.3%で、小学校時代より減少するものの、男性の方に有意に多い。また高校時代になると、割合はさらに減少するが、男性17.3%、女性12.0%と、やはり男性の参加度が高くなっている。

■図1-3-1 「いじめ」に加わったことがあるか × 性



■表1-3-1 「いじめ」の中心（リーダー）だったことがある × 性

|       | (%)  |      |        |
|-------|------|------|--------|
|       | 全体   | 男性   | 女性     |
| 小学校時代 | 10.5 | 16.3 | 7.9 ** |
| 中学校時代 | 5.0  | 8.3  | 3.6 *  |
| 高校時代  | 1.3  | 2.1  | 0.9    |

「はい」の割合  
\*\*  $p < .01$  \*  $p < .05$

■表1-3-2 皆と一緒にになっていじめたことがある × 性

|       | (%)  |      |        |
|-------|------|------|--------|
|       | 全体   | 男性   | 女性     |
| 小学校時代 | 85.1 | 84.5 | 85.3   |
| 中学校時代 | 52.3 | 59.2 | 49.3 * |
| 高校時代  | 13.6 | 17.3 | 12.0   |

「はい」の割合  
\*  $p < .05$

## 2. 「いじめ」の種類

では、どんな「いじめ」行為をしたか。表1-3-3は、小学校時代にした「いじめ」である。男性では「嫌がることをする」(71.5%)、次に「無視」(51.9%)、「暴力」(19.0%)で、女性では「無視」(79.1%)、次に「嫌がることをする」(33.7%)であり、性差が大きい。女性は「暴力」に訴えることは少ない(2.9%)が、「無視」が多く、男性に多くみられたのは「嫌がることをする」で、女性の2倍以上となっている。「暴力」を用いるのは全体では少数だが、男性が2割と女性より多い。

このような性差は、中学校時代、高校時代にもみられる。表1-3-4は中学校時代の「いじめ」

だが、小学校時代の「いじめ」と同様、女性は「無視」、男性は「嫌がることをする」が最も多い。また表は省略したが、高校時代になると「いじめ」の数は減少するが、女性では「無視」が多く、男性では「無視」と「嫌がることをする」が多くなっている。

小中高時代を通してみると、女性のいじめは「無視型」、男性のいじめは「嫌がらせ型」が多いことがわかる。

では一番印象に残っているのは、どの時代のものか。表1-3-5に示したように、小学校時代を挙げる者が男女とも多い。また、小学校時代の「いじめ」を一番印象に残っているとする者は女性がやや多く、中学校時代、高校時代は男性にやや多い。

■表1-3-3 どのような「いじめ」をしたか（小学校時代）× 性

|          |      | (%)  |         |
|----------|------|------|---------|
|          | 全体   | 男性   | 女性      |
| 暴力       | 7.6  | 19.0 | 2.9 **  |
| 無視       | 71.2 | 51.9 | 79.1 ** |
| 嫌がることをする | 44.7 | 71.5 | 33.7 ** |
| その他      | 13.1 | 7.0  | 15.7 ** |

複数回答  
\*\* p<.01

■表1-3-4 どのような「いじめ」をしたか（中学校時代）× 性

|          |      | (%)  |         |
|----------|------|------|---------|
|          | 全体   | 男性   | 女性      |
| 暴力       | 8.1  | 19.5 | 2.3 **  |
| 無視       | 73.2 | 52.2 | 84.0 ** |
| 嫌がることをする | 38.0 | 63.7 | 24.7 ** |
| その他      | 10.2 | 9.7  | 10.5    |

複数回答  
\*\* p<.01

■表1-3-5 「いじめ」に加わった体験の中で、一番印象に残っている時代× 性 \*

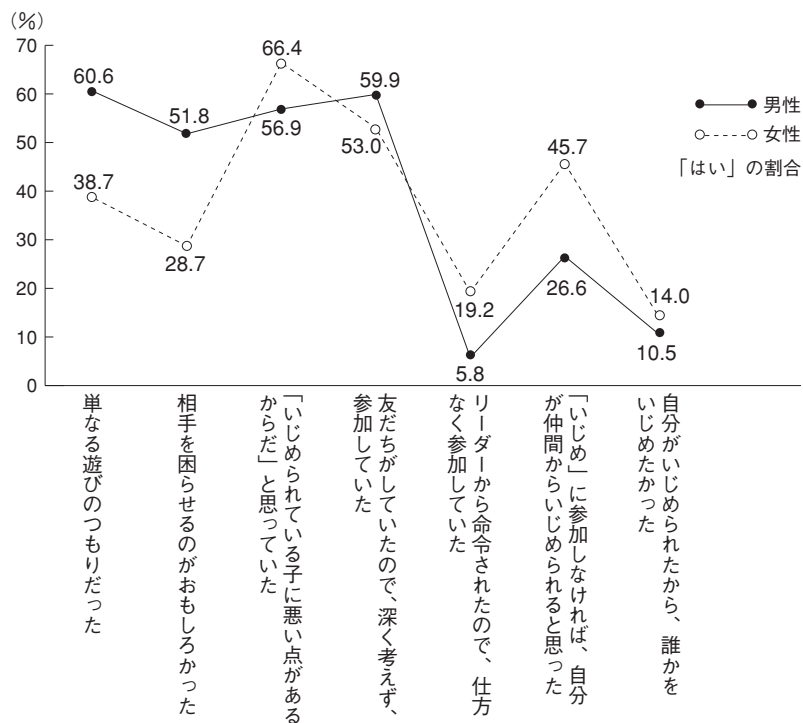
|       |      | (%)  |      |
|-------|------|------|------|
|       | 全体   | 男性   | 女性   |
| 小学校時代 | 64.5 | 57.3 | 67.6 |
| 中学校時代 | 29.7 | 34.2 | 27.8 |
| 高校時代  | 5.8  | 8.5  | 4.6  |

\* p<.05

大学生に、当時どんな気持ちで「いじめ」に加わっていたかを尋ねた。

また女性で多いのは「『いじめられている子に悪い点があるからだ』と思っていた」(66.4%)で、次いで「友だちがしていたので、深く考えず、参加していた」(53.0%)、「『いじめ』に参加しな

気になるのは「『いじめられている子に悪い点があるからだ』と思っていた」が6割前後いることで、「いじめられている子にも悪い点がある」と、自分の立場を正当化しようとするのは、責任転嫁の論理である。ケンカには理由があるが、これに対して「いじめ」はターゲットを選んでゲーム的に行われる。にもかかわらず、「いじめ」を正当な行為だと思っている子どもたちには、人権についての教育が必要ではなかろうか。なお、男性の「いじめ」は「遊び・嫌がらせ型」、女性の「いじめ」は「リーダー追随型」の特徴をもっているとまとめられよう。



#### 4. 周囲の「いじめ」にどう介入したか

周囲で他の子がしていた「いじめ」に、彼らはどのようにふるまったか。自分が巻き込まれてしまった場合も含めて、介入の仕方をみた。

図1-3-3は「いじめられていた子」への介入の仕方だが、図の一番左側の項目「その子のことを、先生に相談した」から、「いじめられている子に手紙を出したり、電話をしたりした」までの6項目が積極的介入である。全体的に決して多いとはいえないが、女性の方が「自分の親に、その子のことを話した」(22.6%)や、「いじめられている子と(人の見ていないところで)話したり遊んだりした」(22.5%)が多い。

男性で多いのは「自分には関係ないと思っていた」(男性28.6%、女性16.2%)という無関心さと、「自分も『いじめ』に加わってしまった」(男性24.8%、女性15.7%)である。女性の方が、やや援助的なかもしれない。

しかし、男女とも「自分は、ふつうに接していた」がそれぞれ半数を占めているのは、腑に落ちない。ふつうに接してくれる(ふつうに言葉を交

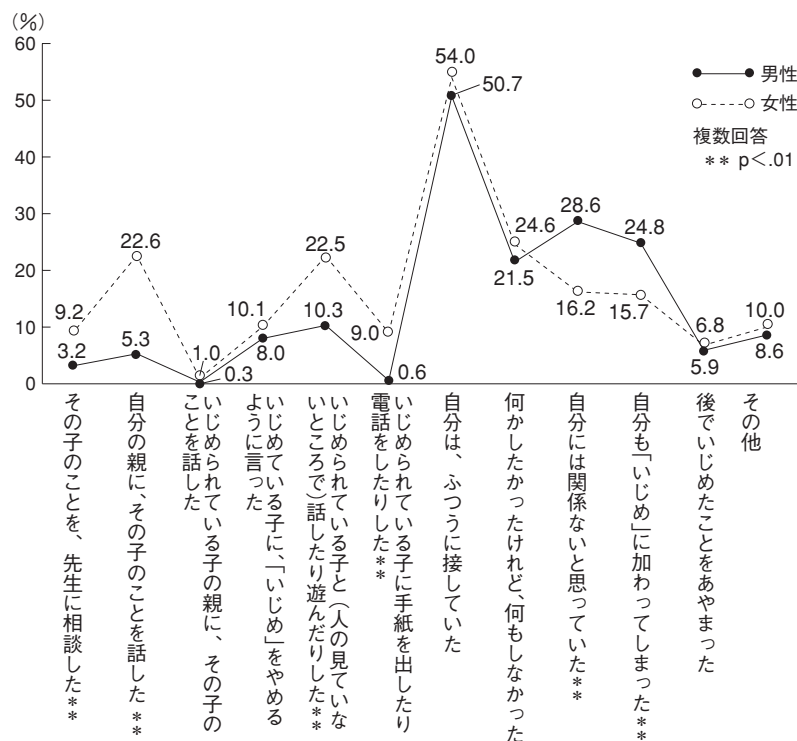
わし、ふつうに一緒に行動してくれる)友だちがいれば、被害者は決して孤独地獄の中には落ちないはずなのに。ふだんからお互いに「我関せず、無関心状態」が、「ふつう」なのだろうか。

しかし、「何かしたかったけれど、何もしなかった」者も、かなり高い割合(男性21.5%、女性24.6%)でおり、「気持ちはあっても勇気がなかった」といっている。気持ちはあっただけ救われる思いもあるが、その気持ちを行動に移させるのが、われわれに要請される「勇気教育」なのではなかろうか。

介入の仕方をみると、男性は攻撃的で、女性は共感的、援助的であるといえそうである。

なお「いじめられていた子」への介入の仕方は、学校段階別にみると、表は省略したが、高校時代は積極的介入も加害的な「自分も『いじめ』に加わってしまった」者もほとんどなく、介入しない者が多い。「自分も『いじめ』に加わってしまった」という、加害的介入に関しては、小学校時代が最も多く、次いで中学校時代である。発達段階が進むと共に、少しずつ主体性が増し、自分の考えで行動することができはじめる傾向もみられる。

■図1-3-3 「いじめられていた子」に対してどうしたか × 性



## 5. 仲良しの友だちへの「いじめ」

### 1) 仲良しをいじめた体験

「いじめ」は往々にして、それまで仲のよかった友だちをある日突然ターゲットにして行われる。その心理は、おとなには不可解なものの1つである。親友が攻撃のターゲットになったら、身を挺して守ろうとする、いわば「志のある人間」、とりわけ純真な者たち（子ども）の行動の仕方ではなからうか。

図1-3-4は「仲良しだった友だちを皆と一緒にいじめたことがあるか」者の割合である。女性39.4%、男性18.7%で、明らかな性差がみられる。女性は3人に1人が仲のよかった友だちをいじめた体験をもっているが、男性は6人に1人である。男性が友情に厚いのか、女性に付和雷同性が高いのか。

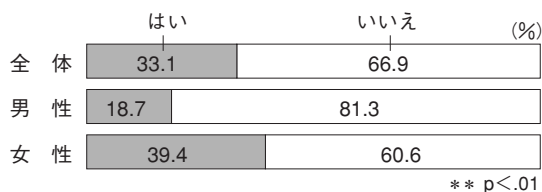
表1-3-6にみるように、仲良しだった友だちをいじめたのは、小学校時代が67.6%と最も多く、中学校時代38.3%、高校時代8.6%と、年齢が上がるにつれて、さすがに減少していく。

### 2) ターゲットにした理由

子どもたちは、なぜ仲良しの友だちまでをいじめめるのか。図1-3-5、図1-3-6は、小学校時代と中学校時代に仲良しの友だちをいじめた理由である。

小学校時代も中学校時代も、最も多いのは「ふだんからあった不満から」である。どんなに仲がよい友だちでも、誰でも日常的に少しの不満はある。おとななら、そうした不満も仲良しの友だち故に吞み込んでしまうが、子どもはそうはいかないのかもしれない。ふだんの鬱憤を晴らすために、ここぞとばかり攻撃に出るのであろう。小学校時代は性差はないが、中学生になると明らかな性差が出てきて、女性59.0%、男性42.9%となる。日々の小さな不満を超える友情は、子どもたちの間に、まだ形成されていないのだろうか。また、女性は中学校時代に「リーダーに命令されたから」が21.3%、男性はゼロである。女性の主体性のなさがいま見えるのは、やりきれない。男性は（仲良しといっても）「その友だちにいじめられたことがあったから」が7.1%で、女性の3.3%より高い。男性の方が報復的なのであろうか。

■図1-3-4 仲良しだった友だちを、皆と一緒にいじめたことがあるか × 性 \*\*

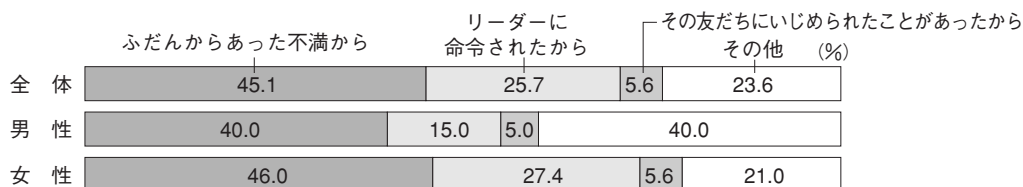


■表1-3-6 仲良しだった友だちをいじめたのはいつか × 性 (%)

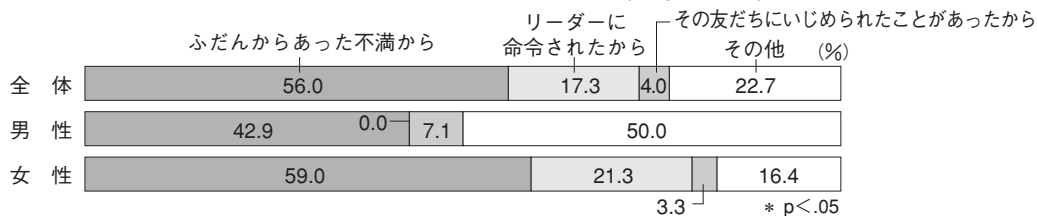
|       | 全体   | 男性   | 女性     |
|-------|------|------|--------|
| 小学校時代 | 67.6 | 52.6 | 70.7 * |
| 中学校時代 | 38.3 | 42.1 | 37.5   |
| 高校時代  | 8.6  | 13.2 | 7.6    |

複数回答  
\* p<.05

■図1-3-5 仲良しの友だちをいじめたのはなぜか（小学校時代） × 性



■図1-3-6 仲良しの友だちをいじめたのはなぜか（中学校時代） × 性 \*



### 3) 「いじめ」が終わった後の修復状態

仲良しの友だちへの「いじめ」は、その後どのような経過をたどるのか。「ほぼ、もと通になった」か、それとも「ギクシャクしたままだった」か。

図1-3-7、図1-3-8によれば、小学校時代も中学校時代もおおよそ65%が「ほぼ、もと通になった」としている。しかし、「ギクシャクしたままだった」も小学校時代で22.4%、中学校時代で28.6%もあり、一度壊されてしまうと、仲良しの子との関係も、なかなか修復できないのであろう。

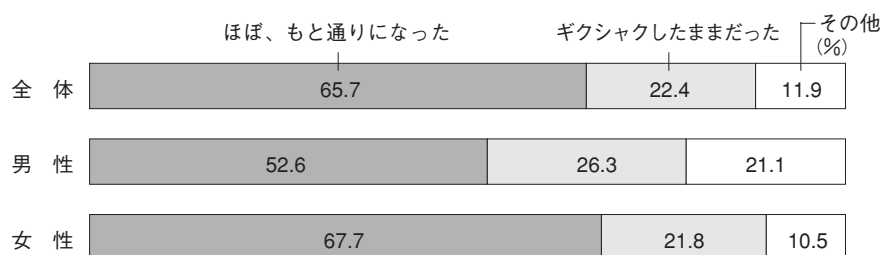
それでは、「いじめ」に直接参加しなくても、仲良しの友だちがいじめられていたとき、「傍観者」だったことはあるのだろうか。もしその体験

があるとしたら、いつの時代だったのか。

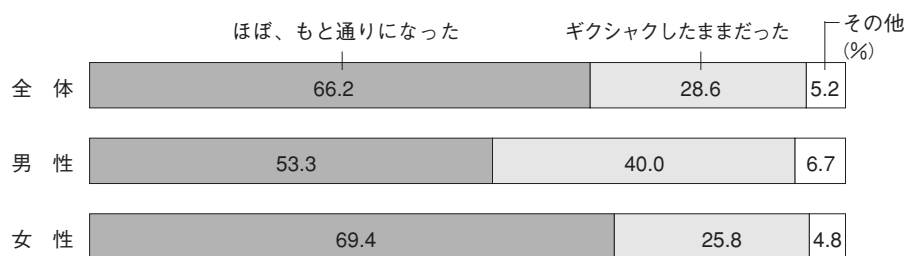
### 4) 傍観者だった体験

表1-3-7によれば、仲良しの友だちが「いじめ」にあっていたとき、傍観していた体験がある者は、全体で27.3%。また、男性より女性の方がそうした体験、いわば友情を発揮しなかった体験が多い傾向もみられる。また、表は省略したが、傍観していた体験は、全体で小学校時代が最も多く(63.7%)、中学校時代(49.2%)、高校時代(8.4%)と次第に減少する。小学校時代に多い理由は、いじめの件数が多いことにもよるのであろうが、仲間の圧力に抗して仲良しの友だちへの「いじめ」をやめさせようとする強さが、まだ育っていないのであろう。

■図1-3-7 「いじめ」が解消してから、その子との関係を修復できたか(小学校時代) × 性



■図1-3-8 「いじめ」が解消してから、その子との関係を修復できたか(中学校時代) × 性



■表1-3-7 仲良しの友だちがいじめられていたとき、傍観者だったことがあるか × 性

|     | (%)  |      |      |
|-----|------|------|------|
|     | 全体   | 男性   | 女性   |
| はい  | 27.3 | 22.4 | 29.3 |
| いいえ | 72.7 | 77.6 | 70.7 |

## 第4章

# 「いじめ」と学校段階

学校段階によって、「いじめ」の発生率やその様態は多少違ってくる。前章までにそれぞれの部分で多少の数値をみてきたが、小学校時代から高校時代まで、「いじめ」は全体としてはそれほど違いがみられない。それでも、いくつか特徴のある部分を拾って、学校段階による「いじめ」の様相をみていきたい。

はじめに、周囲に「いじめ」があったかをみた第1章の表1-1-1 (P.11) が示すように、「いじめ」が「まったくなかった」者は、小学校時代から高校時代にかけて、15.0%、17.1%、67.3%となっている。高校時代の「いじめ」は少数で、統計的な処理をしても有意差が出にくいので、この章では、小中高時代で特徴的な傾向を、いくつか拾い上げるだけにしたい。

### 1. 「いじめ」に加わった気持ち

被害者・加害者・傍観者となった体験率は、すでに第1章の表1-1-2 (P.11)、表1-1-3 (P.11)、表1-1-4 (P.11) でみた通りである。

また、表1-4-1にあるように、自分が加わった「いじめ」と周囲でしていた「いじめ」のうち、一番印象に残る「いじめ」が小学校時代だったこともわかる。まだ人格の形成途上の未熟な段階で、そうした悪意のあるゲームに出あうことの衝撃であろう。

そうした「いじめ」に、彼らはどんな気持ちで加わっていたのだろうか。表1-4-2によれば、学校段階で減少していくのは「単なる遊びのつもりだった」(小学校時代47.4%、中学校時代43.1%、高校時代34.3%)、「友だちがしていたので、深く考えず、参加していた」(同58.8%、53.0%、28.6%)、「『いじめ』に参加しなければ、自分が仲間からいじめられると思った」(同41.9%、38.3%、22.2%)と、いわば思慮の足りなさをあらわすような項目で、数値が減少している。

しかし「『いじめられている子に悪い点があるからだ』と思っていた」は、小学校時代61.9%、中学校時代66.3%、高校時代75.0%で、中学校時代から高校時代にかけて大きく増加する。いわば、成長とともに「いじめ」行為についての不合理や

■表1-4-1 一番印象的だった「いじめ」

|       | 自分が加わった | 周囲でしていた |
|-------|---------|---------|
| 小学校時代 | 64.5    | 52.8    |
| 中学校時代 | 29.7    | 39.6    |
| 高校時代  | 5.8     | 6.9     |

(%)

■表1-4-2 どんな気持ちで「いじめ」に加わったか（一番印象に残っている加害者体験）×印象に残っている時代

|                                 | 小学校時代 | 中学校時代 | 高校時代 |
|---------------------------------|-------|-------|------|
| 単なる遊びのつもりだった                    | 47.4  | 43.1  | 34.3 |
| 相手を困らせるのがおもしろかった                | 38.6  | 30.9  | 34.3 |
| 「いじめられている子に悪い点があるからだ」と思っていた     | 61.9  | 66.3  | 75.0 |
| 友だちがしていたので、深く考えず、参加していた         | 58.8  | 53.0  | 28.6 |
| リーダーから命令されたので、仕方なく参加していた        | 18.0  | 9.3   | 8.6  |
| 「いじめ」に参加しなければ、自分が仲間からいじめられると思った | 41.9  | 38.3  | 22.2 |
| 自分がいじめられたから誰かをいじめたかった           | 14.4  | 11.0  | 5.7  |

(%)

「はい」の割合

自分たちの愚かさをさとることなく、逆に自分の加害行為を正当化する論理を発展させていくのだろうか。

なお、表は省略したが、親や担任の先生が「いじめ」に気づいていたかでは、小中時代では差がないが、高校時代になるとより「気づいていた」とする者が多くなる。それだけ無視のような目に見えない形ではなく、非行的な性格を帯びて形にあらわれることが、高校時代の「いじめ」の特徴であろう。

## 2. 被害を受けていたときの心身状態

表1-4-3はどの学校段階の「いじめられ体験」が一番辛かったかで、やはり表1-4-1同様に、小学校時代が一番辛かったと答えている。

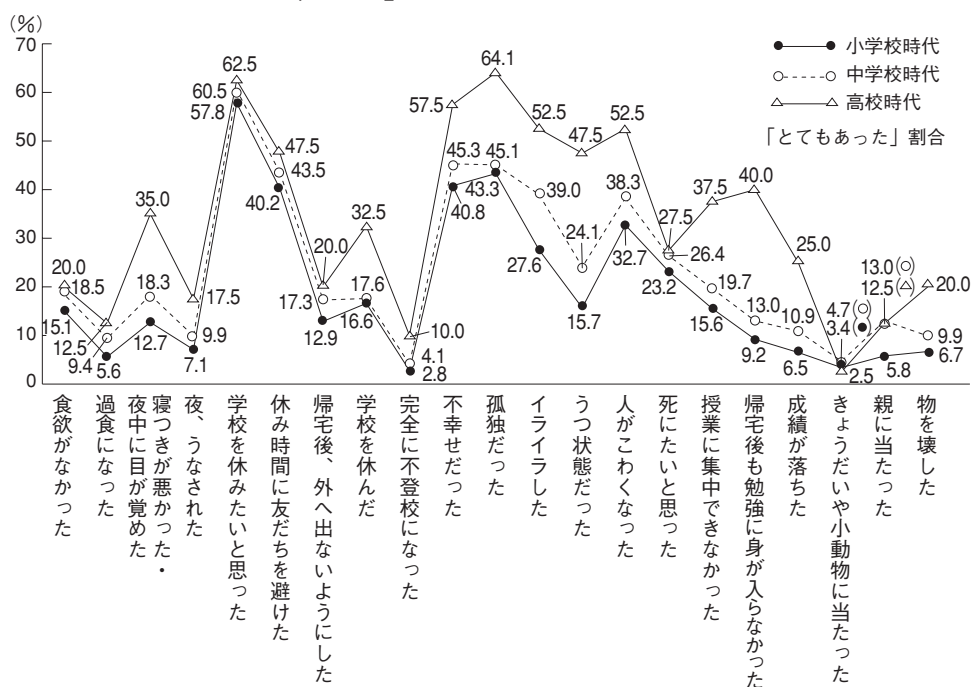
次に図1-4-1は、「いじめ」にあったときの心身状態である。

図が示すように多くの項目で、学校段階が進むにつれて症状が強くなっている。まず、身体症状では「寝つきが悪かった・夜中に目が覚めた」「夜、うなされた」「過食になった」などで、内的状態では「不幸せだった」「イライラした」「うつ状態だった」「人がこわくなった」などである。学業への影響も同様で「授業に集中できなかった」「帰宅後も勉強に身が入らなかった」「成績が落ちた」と続く。また「学校を休んだ」（小学校時代16.6%、中学校時代17.6%、高校時代32.5%）、数値は小さいが「完全に不登校になった」（同2.8%、4.1%、10.0%）も順次増えていき、暴力行為「物を壊した」（同6.7%、9.9%、20.0%）も次第に多くなっていくなど、行動化していくことがわかる。とりわけ高校時代で大きく数値が跳ね上がる項目が多い。

■表1-4-3 一番辛かった「いじめられ体験」はどの時代か

|       | (%)  |
|-------|------|
| 小学校時代 | 58.2 |
| 中学校時代 | 34.8 |
| 高校時代  | 7.0  |

■図1-4-1 一番辛かった「いじめ」のときの体験 × 一番辛かった時代



### 3. 対処法とその有効性

次に「いじめ」にあったときの対処行動は、積極性を増すのだろうか。

まず「誰かに相談したか」についてみると、表1-4-4に示したように、「相談した」者は、小学校時代57.7%、中学校時代60.2%、高校時代70.0%と、高校時代に多い。高校生ともなれば、対処スキルも多少は増加するのであろう。しかし相談した相手には（表は省略したが）、小中時代と比べて変化がない。

次に表1-4-5は、「相談しなかった」者に、

その理由を尋ねた結果である。「他人に相談しても、解決しないと思ったから」は小学校時代66.4%、中学校時代74.3%、高校時代91.7%と、学校段階と共に増加している。高校時代で数値が大きく跳ね上がるのが、「自分で解決することだから」「相談できる人がいなかったから」「人に話すと自尊心が傷つくから」であり、逆に減少するのは、「時間がたてば、解決するだろうと思ったから」「親に心配をかけたくなかったから」である。被害者が次第に性格を強くし、自立性を高めていくなどの姿が垣間見られ、おとなになっていく過程があらわれているかのようである。

■表1-4-4 「いじめ」を受けているとき、誰かに相談したか  
× 一番辛かった時代

|         | (%)  |       |       |      |
|---------|------|-------|-------|------|
|         | 全体   | 小学校時代 | 中学校時代 | 高校時代 |
| 相談した    | 58.8 | 57.7  | 60.2  | 70.0 |
| 相談しなかった | 41.2 | 42.3  | 39.8  | 30.0 |

■表1-4-5 相談しなかった理由 × 一番辛かった時代

|                            | (%)   |       |      |
|----------------------------|-------|-------|------|
|                            | 小学校時代 | 中学校時代 | 高校時代 |
| 他人に相談しても、解決しないと思ったから       | 66.4  | 74.3  | 91.7 |
| 自分で解決することだから               | 60.8  | 62.9  | 83.3 |
| 時間がたてば、解決するだろうと思ったから       | 67.2  | 67.6  | 50.0 |
| 親に心配をかけたくなかったから            | 69.0  | 76.1  | 58.3 |
| いじめられていることを、先生に知られたくなかったから | 46.0  | 47.8  | 58.3 |
| 相談できる人がいなかったから             | 50.4  | 47.8  | 75.0 |
| 人に話すと自尊心が傷つくから             | 40.8  | 50.7  | 75.0 |

「はい」の割合

第2部

# 「いじめ」被害の影響

第1章 深谷和子（東京成徳大学教授）

第2章 羽矢節子（北林医院分院）





## はじめに

第1部にみたように、小中高時代のいずれかの学校段階で、かなりの大学生が「いじめられ体験」をもっている。小学校時代に「いじめられ体験」がある者は59%、中学校時代では44%、「いじめ」の発生率が大きく減る高校時代ですら、32%が体験者であった。

その体験が、その時の辛さだけで終わるなら、「人生はそんなもの。人から攻撃されずに平穏に終わる人生なんて有り得ない」と片づけることもできそう。しかし、子どものケンカや意地悪と「いじめ」が違うのは、その持続期間の長さであろう。ケンカや意地悪は、大抵はその場限りで終わってしまう。どんな悪口を浴びようと、どんな痛みを伴う暴力を身に受けようとも、「いじめ」にあっている休み時間だけで、次の休み時間は白紙に戻っているなら、または次の日には新しい太陽が昇るなら、とりたてて問題にするには当たらない。しかし、それが何週も何か月も何年も継続するなら、発達の途上にある子どもたちの心は深く傷つけられ、人格形成にまで悪影響を及ぼすことは間違いない。

「いじめ」は「いじめ行為」そのものよりも、それがどのくらい尾を引くかを問題にしなければならないだろう。ケースの中には、「自分には有意義だった」とする者も、ある割合でいる。しかし、「いじめ」によって対人恐怖が発生したとか、人間不信になったなどの報告にもしばしば出会う。本サンプルの場合はどうか。

第2部では、そうした「いじめ」の被害体験が、どの程度子どもの人格や進路などの諸側面に影響するかをみていきたい。



## 第1章

## 「いじめ」の爪痕とその回復

## 1. 性格への影響

第1部第1章の図1-1-1 (P.12)で、受けた「いじめ」がどのくらい鮮明に記憶にあるかをみたが、さらに掘り下げて、被害者がその不運な出来事をどのように自分の中に位置づけたか、自己形成の過程の中で、その出来事をすでに乗り越えたか、それとも乗り越えられずに、その影響を今も自分の中に残しているかをみてみよう。

まず表2-1-1は、「いじめ」が残したネガティブな側面、表2-1-2はポジティブな側面である。表2-1-1の中で、「頼れるのは自分だけだと思うようになった」は、とりようによれば、プラスともマイナスともとれる項目であるが、人間不信の意味でネガティブな影響とした。

「とても・わりとそう」を合わせてみていくと、「つきあう友だちを選ぶようになった」43.3%（「少しそう」を加えると68.2%。以下同）、「人と話すのに神経を遣うようになった」39.5%（67.4%）、「何かと人に合わせるようになった」36.5%（61.4%）、「人間関係が苦手になった」33.2%（60.4%）、「みんなの中に入るのがこわくなった」30.3%（58.2%）のように、対人態度に少なからぬ影響を残したことが推測される。

また「自分に自信が持てなくなった」42.1%（62.5%）、「人を信じられなくなった」33.5%

（59.7%）、「心が傷つきやすくなった」35.7%（58.2%）、「頼れるのは自分だけだと思うようになった」23.1%（43.9%）と、健康な人間観や基本的パーソナリティのレベルにまで、「いじめ」の爪痕を残している様子もみられる。

しかし表2-1-2をみると、「いじめ」が自分自身を強くしたと受けとめる者もいて、「相手の気持ちを思いやれるようになった」60.5%（84.7%）、「打たれ強くなった」44.0%（68.4%）、「何事にも負けない根性ができた」35.3%（61.9%）などと反応されている。

しかし、だからといって「いじめ」が有用だったとか、いじめられ体験が人格形成上、意義があったとすることはむろんできない。しかもこれは、大学進学を果たした、いわば受験に成功した者たちの評価であることもふまえるべきであろう。進学しなかった者の中には「いじめ」によって人生に大きく挫折した者もいたに違いない。

ちなみに性差をみると、マイナスの項目では、「人間関係が苦手になった」を含む5項目では差がないが、「頼れるのは自分だけだと思うようになった」は男性に数値が高く、「人と話すのに神経を遣うようになった」「自分に自信が持てなくなった」「何かと人に合わせるようになった」では女性の数値が高く、性別による傾向の違いがみられる。

■表2-1-1 「いじめ」のネガティブな影響 × 性

|                     | (%)  |      |         |
|---------------------|------|------|---------|
|                     | 全体   | 男性   | 女性      |
| つきあう友だちを選ぶようになった    | 43.3 | 42.2 | 43.6    |
| 人と話すのに神経を遣うようになった   | 39.5 | 29.5 | 42.2 *  |
| 人を信じられなくなった         | 33.5 | 32.8 | 33.7    |
| 心が傷つきやすくなった         | 35.7 | 30.6 | 36.9    |
| 自分に自信が持てなくなった       | 42.1 | 30.6 | 45.1 *  |
| 何かと人に合わせるようになった     | 36.5 | 24.6 | 39.6 ** |
| 人間関係が苦手になった         | 33.2 | 29.7 | 34.1    |
| みんなの中に入るのがこわくなった    | 30.3 | 23.1 | 32.2    |
| 頼れるのは自分だけだと思うようになった | 23.1 | 30.5 | 21.1 ** |

「とても」+「わりと」そうの割合  
\*\* p<.01 \*p<.05

■表2-1-2 「いじめ」のポジティブな影響 × 性

|                    | (%)  |      |        |
|--------------------|------|------|--------|
|                    | 全体   | 男性   | 女性     |
| 相手の気持ちを思いやれるようになった | 60.5 | 56.5 | 61.5 * |
| 打たれ強くなった           | 44.0 | 45.9 | 43.5   |
| 何事にも負けない根性ができた     | 35.3 | 34.7 | 35.4   |

「とても」+「わりと」そうの割合  
\*p<.05

## 2. 進路への影響

次に、自分の大学選択や専攻、つきたい職業が「いじめを受けたことに影響しているか」を尋ねたのが、表2-1-3である。本サンプルは11校の大学と短大からなり、専攻も種々違っているので、全体の数値を出しても意味がなさそうだが、とりあえず全体をみてみよう。表が示すように、進路や専攻に「とても影響した」割合はわずかで3.4%だが、「かなり影響した」「少し影響したかもしれない」を合わせると、3割が影響したと答え、7割は「まったく関係がない」と答えている。

また、表2-1-4では具体的に、現在志望する職業を尋ね、その職業につきたいと希望するようになったのには、「いじめ」にあったことが影響していると思うかを尋ねている。専攻の違いもあり挙げられた職業は様々であり、未定も多かったが、影響したと答えた者は、「とても影響した」が4.3%、「かなり影響した」5.8%を合わせて、1割が影響したと答え、「少し影響したかもしれない」を合わせると、3分の1が全体の「いじめ」の影響を否定していない。

筆者の一人は福祉系学科を多く含む大学に勤務しているが、編入試験の折の面接で、例年、かなりの割合で「いじめにあった。それでカウンセラーや福祉関係の職につきたいと思って志望した」と答える者がいる。その意味で、本サンプルの中の1つである、4年制T大学のサンプルに限って

この数値をみよう。T大学の370名のうち、カウンセラーなどの援助職につきたいと答えた者は76名。この76名についての、この項目への反応は、表2-1-5のようになる。全体値は、表2-1-4でみた数値である。

全体値では、志望する職業に「とても・かなり影響した」は1割だが、T大学の援助職志望者では23.7%と2倍もあり、「少し影響したかもしれない」を合わせると、6割以上が「いじめ」の影響を否定していないことがわかる。「いじめ」にあった者は、その動機で援助職を志望する者が多くなるといってよさそうである。

ちなみに、「とても・かなり影響した」とする18名の志望する職業は、スクール・カウンセラー（5名）、カウンセラー（4名）、相談援助、相談室の教諭、臨床心理士、精神科にかかわる仕事、人の役に立つ仕事、福祉職、福祉の教諭、精神保健福祉士、心理職であった。

## 3. もし「いじめ」にあわなければ

大学生になった今、自分の中で「いじめ」はどうかを残しているか。「『いじめ』にあわなかったら、現在のあなたはもう少し違っていたと思いますか」と尋ねたのが表2-1-6である。なお「いじめ」を何回か経験した者には、「一番辛かったいじめ」を思い出してもらい、その影響を尋ねた。

表が示すように、自分の能力や性格、対人関係

■表2-1-3 大学選択や進路への「いじめ」の影響 × 性

|              | （％）  |      |      |
|--------------|------|------|------|
|              | 全体   | 男性   | 女性   |
| とても影響した      | 3.4  | 2.4  | 3.6  |
| かなり影響した      | 4.4  | 4.8  | 4.3  |
| 少し影響したかもしれない | 21.0 | 18.5 | 21.7 |
| まったく関係がない    | 71.2 | 74.2 | 70.4 |

■表2-1-4 希望する職業への「いじめ」の影響 × 性

|              | （％）  |      |      |
|--------------|------|------|------|
|              | 全体   | 男性   | 女性   |
| とても影響した      | 4.3  | 5.5  | 4.0  |
| かなり影響した      | 5.8  | 5.5  | 6.0  |
| 少し影響したかもしれない | 26.8 | 23.6 | 27.6 |
| まったく関係がない    | 63.0 | 65.5 | 62.4 |

■表2-1-5 希望する職業への「いじめ」の影響 × 援助職志望者

|              | （％）                |      |
|--------------|--------------------|------|
|              | 援助職志望者<br>(T大学76名) | 全体   |
| とても影響した      | 14.5               | 4.3  |
| かなり影響した      | 9.2                | 5.8  |
| 少し影響したかもしれない | 39.4               | 26.8 |
| まったく関係がない    | 36.8               | 63.0 |

■表2-1-6 「いじめ」にあわなければ、今の自分はもう少し違っていたと思うか

|                  | （％）             |            |             |
|------------------|-----------------|------------|-------------|
|                  | とても+わりと<br>そう思う | 少し<br>そう思う | そうは<br>思わない |
| もっと積極的な性格になっていた  | 31.8            | 17.9       | 50.3        |
| もっと素直な自分になっていた   | 27.8            | 18.2       | 54.0        |
| もっと明るい性格になっていた   | 24.6            | 18.2       | 57.2        |
| もっと友だちの多い子になっていた | 22.8            | 16.3       | 60.9        |
| もっと勉強ができる子になっていた | 8.1             | 7.8        | 84.1        |
| もっと難しい大学に入学していた  | 5.7             | 6.0        | 88.3        |

の持ち方にいたるまで、「(大なり小なり) 影響したと思う」と答えた者は、項目によって違いがみられる。一番「いじめ被害」の影響を受けなかった領域は、表の下部の「学業」にかかわる部分のようである。「いじめ」にあわなければ、「もっと勉強ができる子になっていた」では「とても・わりとそう思う」は8.1%（「少しそう思う」を加えると15.9%）にすぎず、「もっと難しい大学に入学していた」も5.7%（11.7%）とわずかである。

しかし、こうした能力的な側面へのいじめの影響でも、「いじめ」による影響があったとする者が1～2割いる。決して軽視できない数値であろう。

先にも述べたように、本サンプルは大学生（短大を含めた）であり、「いじめ」にはあったが、それを乗り越えて大学に入学した者たちである。それでも1～2割の者が影響を否定していないとすれば、大学進学をしなかった者たちの中には、さらに大きな割合で学業への影響もあったに違いはない。

他の性格的側面への影響は、学業や進路への影響より大きく、「もっと積極的な性格になっていた」49.7%（とても・わりと・少しそう思う）、「もっと素直な自分になっていた」46.0%、「もっと明るい性格になったいた」42.8%、「もっと友だちの多い子になっていた」39.1%などで、少なからず性格面への影響を残している。

ちなみに、「もっと勉強ができる子になっていた」や、「もっと難しい大学に入学していた」と

する者はやや男性に多いが、全体に性差は少ない。

#### 4. 「いじめ」のプラス・マイナス

次に図2-1-1は、「いじめ」が自分にもたらしたプラス・マイナスである。「マイナスだけ・マイナスの方がやや多い」とする者が24.8%、「半々」が39.8%、「プラスだけ・プラスの方がやや多い」とする者が35.4%で、「いじめ」をプラスとする者が35%もいることには意外な感じも受ける。これはサンプルが大学進学を果たした者たちであることにもよるかと思われる。人生で拭い難いマイナスをこうむっている者もいると思われるが、大学生対象の調査にはそうした層はあまり入ってこない。

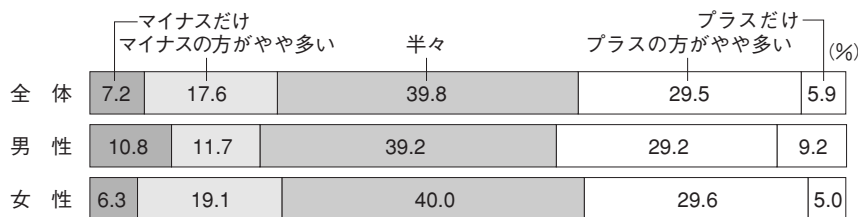
#### 5. 「いじめ」を乗り越えたか

そうした影響を自分に与えた「いじめ」を今、彼らは乗り越えたか、それともまだ乗り越えられないかが、図2-1-2である。

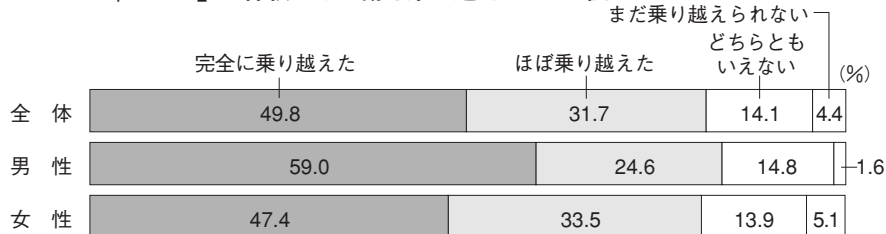
「完全に乗り越えた」とする者が5割、「ほぼ乗り越えた」とする者が3割、「どちらともいえない」、または「まだ乗り越えられない」とする者が合わせて2割となっていて、有意な性差はみられない。

これについては、次章で「乗り越えた者」と「乗り越えられない者」に分け、そこにある条件をみていきたい。

■図2-1-1 「いじめ」はプラスだったか、マイナスだったか × 性



■図2-1-2 「いじめ」の体験や心の傷を乗り越えたか × 性



## 第2章

# 「いじめ」を乗り越えた者たちの特性

誰もが人生で、不幸な出来事にはあいたくないが、それが避けられないこともある。大事なはその体験を乗り越えることができるかどうかであろう。今までみてきたように、「いじめ」は種々の側面で少なからぬ影響を被害者の中に残しているが、そうした不幸な体験を乗り越えた者と引きずっている者との違いはどこにあるのだろうか。

「いじめ」を体験した後で、それを乗り越えたかどうかは、図2-1-2 (P.33)にあるように、「いじめ」を「完全に乗り越えた」とする者が5割、「ほぼ乗り越えた」とする者が3割、「どちらともいえない」、または「まだ乗り越えられない」とする者が合わせて2割。このうち「完全に乗り越えた」「ほぼ乗り越えた」を合わせて81.5%を「乗り越え群」、「まだ乗り越えられない・どちらともいえない」とする者(合わせて18.5%)を「不完全群」として、以下に使用していく。

## 1. 「いじめ」にあった時期との関連

表2-2-1示すように、性別との関連はみられないが、学校段階との関連では、より遠い昔の出来事のためか、小中学校時代の「いじめ」はやや乗り越えることが容易で、これに対してまだ最近の出来事である高校時代に「いじめ」を体験した者の乗り越え率が悪くなっている。

では、周囲が「いじめ」に気づいていた場合と、気づいていなかった場合とではどうか。気づいてくれていた場合の方が、支援が受けられて、乗り越える者が多いだろうか。

図2-2-1は、親や教師が「いじめ」に気づいていたかどうかとの関連である。図が示すように、「乗り越え群」には、親が気づいていた場合が多いものの、「気づいていた」と「たぶん気づ

■表2-2-1 性別と学校段階 ※

| <性別>  |      |      | <学校段階> * |       |      |
|-------|------|------|----------|-------|------|
|       | 男性   | 女性   | 小学校時代    | 中学校時代 | 高校時代 |
| 乗り越え群 | 83.6 | 80.9 | 82.0     | 82.4  | 67.5 |
| 不完全群  | 16.4 | 19.0 | 18.0     | 17.6  | 32.5 |

※学校段階は、一番辛かった「いじめ」について

※「乗り越え群」完全に十ほぼ乗り越えた (81.5%)

「不完全群」まだ乗り越えられない十どちらともいえない (18.5%)

(図2-1-2より)

\*p<.05

■図2-2-1 親や教師は「いじめ」に気づいていたか

|      |       | 気づいていた | たぶん気づいていた | わからない | 気づいていなかった (%) |
|------|-------|--------|-----------|-------|---------------|
| <親>  | 乗り越え群 | 37.4   | 18.7      | 19.1  | 24.8          |
|      | 不完全群  | 31.5   | 25.9      | 16.7  | 25.9          |
| <教師> | 乗り越え群 | 20.6   | 16.4      | 28.6  | 34.3          |
|      | 不完全群  | 33.3   | 16.7      | 20.4  | 29.6          |

いていた」を合わせると有意な差はみられない。

これに対して、教師は「不完全群」の方に教師が気づいていた場合が多くなっている。この意味は、①担任の先生が気づくほど、「いじめ」が目に見える形で広がっていたこと、②そして担任の先生が気づいても、なすすべがなかったことなどが考えられる。「いじめ」の事態が深刻だったので、そのダメージも大きく、跡を引いているのではなかろうか。

## 2. 相談したこととの関連

では、「いじめ」にあっていないことを、誰かに相談した者、援助を求めた者には、両群で差があるか。

表2-2-2にみるように、有意な差は認められないものの、「乗り越え群」58.1%、また、「不完全群」も62.6%と半数以上の者が誰かに相談をしているという結果である。

当初の仮説では、「いじめ」の影響を乗り越えやすいのは、相談した者の方ではないかと考えていた。だが、今回の結果では、仮説を立証するほどの結果は得られなかった。「不完全群」が比較的小数であるため、明確な結論は出せないが、

「いじめ」から受けた傷を乗り越えるには、誰かに相談することのほかに、どの程度深刻な「いじめ」を受けたかなどの、他に関係する要因がある可能性が考えられる。

また、表2-2-3にみるように、「本気で心配してくれた人」については、「乗り越え群」には「心配してくれた人がいた」者が64.1%（「不完全群」55.1%）と、「不完全群」より多いことがわかる。

2つの表から推論すると、「不完全群」は、誰かに相談はしたものの、心配してくれた人がいなかったととらえられるような、問題解決への有効な支援が得られなかった、あるいは、いじめの事態が非常に深刻だったなどの他の要因があったのではないかと考えられる。

さらに、表2-2-4でみるように、相談しなかった者の理由との関連をみたところ、第1部第2章の表1-2-1（P.17）に掲げた7項目の中で、「自分で解決することだから」「時間がたてば、解決するだろうと思ったから」は、乗り越えたかどうかと有意な関連がみられた。内部にそうした芯を持っていた者が、よく乗り越えていることがわかる。

■表2-2-2 「いじめ」にあっていないとき、誰かに相談したか

|       | (%)  |       |
|-------|------|-------|
|       | 相談した | しなかった |
| 乗り越え群 | 58.1 | 41.9  |
| 不完全群  | 62.6 | 37.4  |

■表2-2-3 心配してくれた人の有無

|       | (%)   |      |
|-------|-------|------|
|       | いなかった | いた   |
| 乗り越え群 | 35.9  | 64.1 |
| 不完全群  | 44.9  | 55.1 |

■表2-2-4 相談しなかった者の理由

|                         | (%)              |              |  |
|-------------------------|------------------|--------------|--|
| 自分で解決することだから **         |                  |              |  |
| 完全に乗り越えた群<br>(1群)       | ほぼ乗り越えた群<br>(2群) | 不完全群<br>(3群) |  |
| 73.9                    | 59.1             | 44.4         |  |
| 時間がたてば、解決するだろうと思ったから ** |                  |              |  |
| 完全に乗り越えた群<br>(1群)       | ほぼ乗り越えた群<br>(2群) | 不完全群<br>(3群) |  |
| 78.4                    | 47.0             | 58.3         |  |
| 「はい」の割合<br>**p<.01      |                  |              |  |

### 3. 心身状態との関連

では、「いじめ」の深刻さ、心身へのダメージの大きさととの関連はどうか。

表2-2-5をみると、全て、「不完全群」に症状が強かったことがわかる。〈身体症状〉の出現では食欲不振、過食、睡眠障害など、〈社会的退却・ひきこもり〉行動では、学校を休む、不登校を起こす、学校を休みたい、帰宅後に外出しないなど、〈内的状態〉の悪化としては、不幸せ感、

孤独感、イライラ感、うつ状態、対人恐怖、死にたいと思うなど、〈学業への影響〉では、授業に集中できない、勉強に身が入らない、成績の低下など、〈攻撃・八つ当たり〉行動では、きょうだいや小動物、親に当たる、物を壊すなど、いずれも「不完全群」の方にそうした症状が強く出現している。

それを、身体症状、社会的退却・ひきこもり、内的状態、学業への影響、攻撃・八つ当たりの領域ごとに、「そうした症状」が「とてもあった」3点、「少しあった」2点、「なかった」を1点とし

■表2-2-5 心身症状

|                      | (%)    |       |      |
|----------------------|--------|-------|------|
|                      | とてもあった | 少しあった | なかった |
| 〈身体症状〉               |        |       |      |
| 食欲がなかった **           |        |       |      |
| 乗り越え群                | 14.7   | 29.6  | 55.7 |
| 不完全群                 | 23.3   | 37.9  | 38.8 |
| 過食になった **            |        |       |      |
| 乗り越え群                | 5.7    | 7.9   | 86.4 |
| 不完全群                 | 14.6   | 18.4  | 67.0 |
| 寝つきが悪かった・夜中に目が覚めた ** |        |       |      |
| 乗り越え群                | 13.8   | 20.6  | 65.7 |
| 不完全群                 | 26.2   | 34.0  | 39.8 |
| 夜、うなされた **           |        |       |      |
| 乗り越え群                | 6.8    | 14.9  | 78.3 |
| 不完全群                 | 17.5   | 26.2  | 56.3 |
| 〈社会的退却・ひきこもり〉        |        |       |      |
| 完全に不登校になった *         |        |       |      |
| 乗り越え群                | 2.7    | 4.0   | 93.2 |
| 不完全群                 | 7.8    | 4.9   | 87.4 |
| 学校を休んだ **            |        |       |      |
| 乗り越え群                | 14.1   | 16.4  | 69.5 |
| 不完全群                 | 35.9   | 18.4  | 45.6 |
| 学校を休みたいと思った **       |        |       |      |
| 乗り越え群                | 53.8   | 28.9  | 17.4 |
| 不完全群                 | 74.8   | 18.7  | 6.5  |
| 休み時間に友だちを避けた         |        |       |      |
| 乗り越え群                | 39.2   | 33.8  | 27.0 |
| 不完全群                 | 49.0   | 30.8  | 20.2 |
| 帰宅後、外へ出ないようにした **    |        |       |      |
| 乗り越え群                | 11.0   | 21.8  | 67.2 |
| 不完全群                 | 27.9   | 19.2  | 52.9 |
| 〈内的状態〉               |        |       |      |
| 不幸せだった **            |        |       |      |
| 乗り越え群                | 37.5   | 38.1  | 24.4 |
| 不完全群                 | 63.2   | 26.4  | 10.4 |
| 孤独だった **             |        |       |      |
| 乗り越え群                | 41.2   | 31.5  | 27.3 |
| 不完全群                 | 59.0   | 23.8  | 17.1 |

|                    | (%)    |       |      |
|--------------------|--------|-------|------|
|                    | とてもあった | 少しあった | なかった |
| 〈内的状態〉             |        |       |      |
| イライラした **          |        |       |      |
| 乗り越え群              | 29.5   | 32.4  | 38.1 |
| 不完全群               | 49.1   | 24.5  | 26.4 |
| うつ状態だった **         |        |       |      |
| 乗り越え群              | 16.9   | 24.4  | 58.7 |
| 不完全群               | 35.9   | 27.2  | 36.9 |
| 人がこわくなった **        |        |       |      |
| 乗り越え群              | 28.5   | 37.1  | 34.4 |
| 不完全群               | 61.3   | 26.4  | 12.3 |
| 死にたいと思った **        |        |       |      |
| 乗り越え群              | 17.9   | 24.5  | 57.6 |
| 不完全群               | 48.6   | 23.4  | 28.0 |
| 〈学業への影響〉           |        |       |      |
| 授業に集中できなかった **     |        |       |      |
| 乗り越え群              | 15.8   | 28.0  | 56.2 |
| 不完全群               | 29.8   | 39.4  | 30.8 |
| 帰宅後も勉強に身が入らなかった ** |        |       |      |
| 乗り越え群              | 11.0   | 25.8  | 63.2 |
| 不完全群               | 20.2   | 34.6  | 45.2 |
| 成績が落ちた **          |        |       |      |
| 乗り越え群              | 7.8    | 11.4  | 80.7 |
| 不完全群               | 16.5   | 19.4  | 64.1 |
| 〈攻撃・八つ当たり〉         |        |       |      |
| きょうだいや小動物に当たった *   |        |       |      |
| 乗り越え群              | 3.2    | 9.9   | 86.9 |
| 不完全群               | 6.7    | 16.3  | 76.9 |
| 親に当たった *           |        |       |      |
| 乗り越え群              | 8.2    | 21.9  | 69.8 |
| 不完全群               | 10.6   | 33.7  | 55.8 |
| 物を壊した **           |        |       |      |
| 乗り越え群              | 6.3    | 17.3  | 76.4 |
| 不完全群               | 19.2   | 23.1  | 57.7 |

\*\*p<.01 \*p<.05

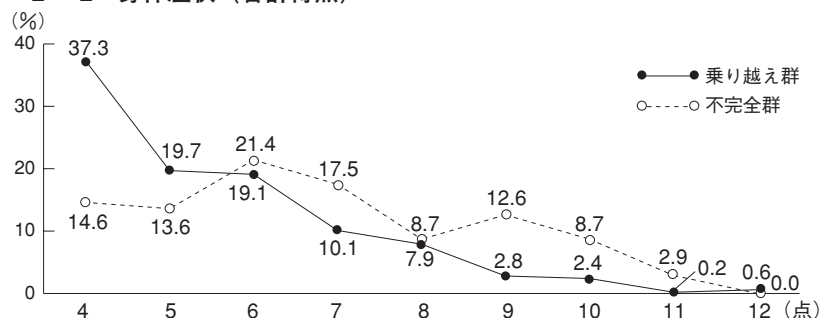
て合計し、その結果を2群間で比較したのが、図2-2-2から図2-2-6である。どの領域でも、心身状態が深刻なほど、今もなお「いじめ」から受けた傷を乗り越えられずにいることがわかる。

「いじめ」は主観的なもので『「いじめ」を感じれば、それは「いじめ」だ』とする主張もみられるが、今なお乗り越えられないような「いじめ」は、主観を超えて、深刻な症状が実際に生じていたことを意味するものであろう。

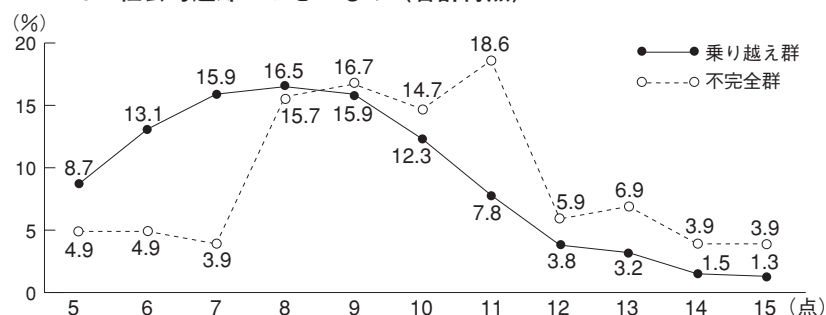
このように外にあらわれる症状もあり、被害者

の内部だけで起こっていて見えにくい症状もあって、外から気づきにくい場合もあるものの、それをとらえることが親や担任の先生役割ではなかろうか。また、そうした症状を強く示した者には、そのトラウマからの回復が難しいことをふまえると、身体症状が消え、社会的ひきこもりが改善され、攻撃性がおさまっても、なお、損なわれた人間信頼や自己信頼の低下をどう回復させるかが、われわれに課せられた大きな課題であると思われる。

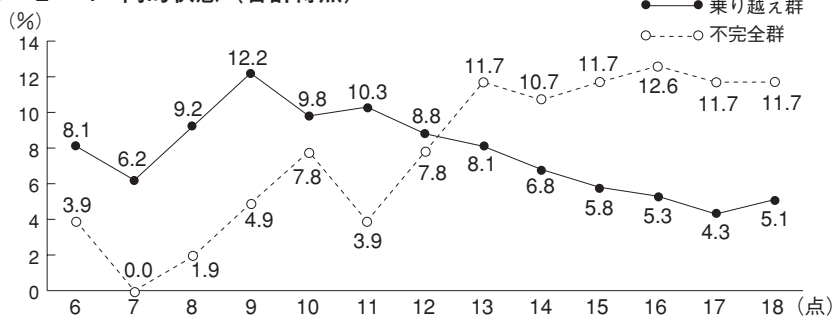
■図2-2-2 身体症状（合計得点）



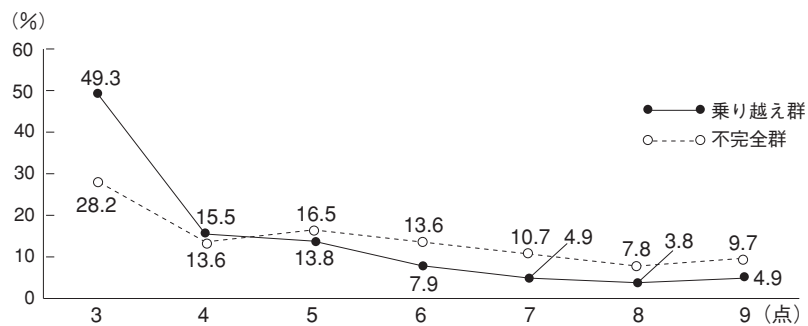
■図2-2-3 社会的退却・ひきこもり（合計得点）



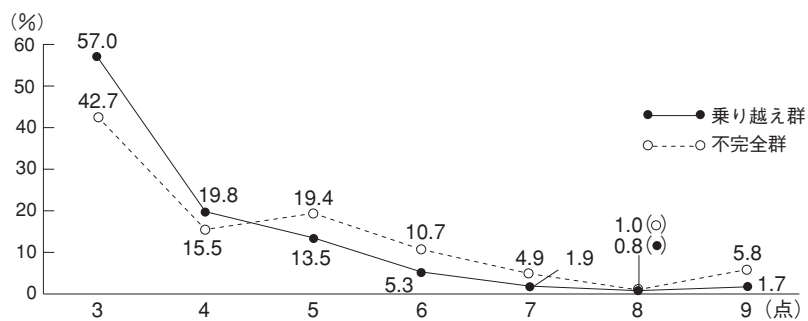
■図2-2-4 内的状態（合計得点）



■図2-2-5 学業への影響（合計得点）



■図2-2-6 攻撃・八つ当たり（合計得点）



#### 4. 自分が受けた影響との関連

表2-2-6は、なお残っている種々の対人態度、自己への態度を両群間でみている。表の右部にあるように、2、3項目はメリットも挙げられているが、「心が傷つきやすくなった」「人を信じられなくなった」「自分に自信が持てなくなった」など、「不完全群」には、対人態度や自己信頼感の大きな低下が強く残っている。

また表2-2-7は、「いじめ」のプラス・マイナスで、「乗り越え群」は「マイナスだけ」が4.9%だが、「不完全群」では17.6%と多く、プラ

スだったとする者も、「やや」を含めて、「乗り越え群」には40.7%いるが、「不完全群」は11.1%しかない。「乗り越え群」は、不幸な経験にあっても、これをバネとする力をもつ「内的な力」のある者たちのように思われる。

#### 5. 人の「自負心」の大切さ

そうした意味で示唆的に思えるのが、表2-2-8である。これは、第1部第2章の表1-2-3 (P. 18) でみた『『いじめ』の渦中にあったときの被害者の対処行動、そのとき被害者を支えたもの』の、3つの短大、5つの私立大学、3

■表2-2-6 「いじめ」から受けた人格や対人態度への影響

|                        | (%)       |           |          |           |
|------------------------|-----------|-----------|----------|-----------|
|                        | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少し<br>そう | そうで<br>ない |
| <マイナスの影響>              |           |           |          |           |
| 心が傷つきやすくなった **         |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 8.8       | 19.7      | 23.4     | 48.1      |
| 不完全群                   | 41.1      | 27.1      | 18.7     | 13.1      |
| 人を信じられなくなった **         |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 8.6       | 16.7      | 28.2     | 46.4      |
| 不完全群                   | 43.5      | 26.9      | 16.7     | 13.0      |
| 自分に自信が持てなくなった **       |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 15.7      | 19.9      | 21.5     | 42.9      |
| 不完全群                   | 54.2      | 17.8      | 15.9     | 12.1      |
| みんなの中に入るのがこわくなった **    |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 6.9       | 17.4      | 28.0     | 47.7      |
| 不完全群                   | 35.5      | 22.4      | 28.0     | 14.0      |
| 何かと人に合わせるようになった **     |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 10.1      | 21.2      | 26.7     | 42.0      |
| 不完全群                   | 34.3      | 25.9      | 17.6     | 22.2      |
| 人間関係が苦手になった **         |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 8.8       | 17.6      | 28.3     | 45.3      |
| 不完全群                   | 42.1      | 21.5      | 22.4     | 14.0      |
| 人と話すのに神経を遣うようになった **   |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 11.3      | 22.2      | 30.5     | 36.0      |
| 不完全群                   | 46.3      | 20.4      | 16.7     | 16.7      |
| つきあう友だちを選ぶようになった **    |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 15.9      | 24.1      | 26.2     | 33.9      |
| 不完全群                   | 29.9      | 29.0      | 19.6     | 21.5      |
| 頼れるのは自分だけだと思うようになった ** |           |           |          |           |
| 乗り越え群                  | 9.4       | 10.3      | 19.7     | 60.7      |
| 不完全群                   | 25.2      | 13.1      | 26.2     | 35.5      |

|                    | (%)       |           |          |           |
|--------------------|-----------|-----------|----------|-----------|
|                    | とても<br>そう | わりと<br>そう | 少し<br>そう | そうで<br>ない |
| <プラスの影響>           |           |           |          |           |
| 何事にも負けない根性ができた     |           |           |          |           |
| 乗り越え群              | 15.9      | 21.5      | 26.4     | 36.2      |
| 不完全群               | 10.3      | 15.9      | 28.0     | 45.8      |
| 打たれ強くなった           |           |           |          |           |
| 乗り越え群              | 24.9      | 20.8      | 23.7     | 30.6      |
| 不完全群               | 15.0      | 21.5      | 28.0     | 35.5      |
| 相手の気持ちを思いやれるようになった |           |           |          |           |
| 乗り越え群              | 27.6      | 33.1      | 23.8     | 15.5      |
| 不完全群               | 33.3      | 26.9      | 25.9     | 13.9      |

\*\*p<.01

■表2-2-7 「いじめ」のプラス・マイナス \*\*

|       | (%)    |                 |      |                |       |
|-------|--------|-----------------|------|----------------|-------|
|       | マイナスだけ | マイナスの方が<br>やや多い | 半々   | プラスの方が<br>やや多い | プラスだけ |
| 乗り越え群 | 4.9    | 14.2            | 40.1 | 33.5           | 7.2   |
| 不完全群  | 17.6   | 32.4            | 38.9 | 11.1           | 0.0   |

\*\*p<.01

つの国立大学、計11大学別のクロスデータである。大学の説明は表の下部につけてある。

下線がついているのが、11の大学間で最大値を示した数値であり、注目したいのは〈自負心〉の項目の中で、「自分は間違っていないという信念があった」「自分は性格が強かったので、平気だった」は国立C大学の学生に下線がついている。また「『いじめ』には屈しなかった」「自分は相手より勝っているという気持ちがあった」も高い数値を示している。

また表2-2-9に示したように、「いじめ」を「完全に乗り越えた」と答えた者も、国立C大

学が2番目に多くなっている。

なお、国立A大学は教育系の大学、国立B大学はいくつかの学部をもつ大学、国立C大学は医学部を含む総合大学であり、とりわけ国立C大学は11の短大・大学の中でも、進学が難しい大学である。

そうした大学に入学してきた学生が、また〈自負心をもって自分を支えた〉領域の項目に高い値を示しており、乗り越えた者も多くなっている点が示唆的である。しかも、11大学の中でも、大きな差をもって高い割合である。

■表2-2-8 自分を支えたもの×11大学

|                            | 短大A  | 短大B  | 短大C         | 女子大A        | 女子大B        | 音大          | 福祉大  | 情報大         | 国立A         | 国立B  | 国立C         |
|----------------------------|------|------|-------------|-------------|-------------|-------------|------|-------------|-------------|------|-------------|
| 〈自負心〉                      |      |      |             |             |             |             |      |             |             |      |             |
| 自分は性格が強かったので、わりと平気だった      | 23.3 | 11.5 | 18.4        | 23.3        | 25.0        | 19.6        | 23.3 | 17.1        | 25.0        | 25.0 | <u>42.6</u> |
| 「いじめ」は長くは続かないと思っていた        | 26.7 | 11.5 | 18.4        | 23.3        | 21.4        | 21.6        | 21.5 | <u>31.4</u> | 25.0        | 20.5 | 24.6        |
| 自分は間違っていないという信念があった        | 30.2 | 26.9 | 13.2        | 43.3        | 32.1        | 43.1        | 35.6 | 37.1        | 42.2        | 36.4 | <u>45.9</u> |
| 「いじめ」に屈しなかった               | 30.2 | 30.8 | 18.4        | 46.7        | 35.7        | <u>49.0</u> | 35.6 | 31.4        | 45.3        | 40.9 | 45.9        |
| 自分は相手より勝っているという気持ちがあった     | 17.4 | 15.4 | 10.5        | 23.3        | 10.7        | 25.5        | 17.2 | 22.9        | <u>40.6</u> | 27.3 | 36.1        |
| 〈逃避〉                       |      |      |             |             |             |             |      |             |             |      |             |
| 何か打ち込むことがあった               | 8.1  | 23.1 | 10.5        | 10.0        | 10.7        | <u>27.5</u> | 22.1 | 22.9        | 20.3        | 27.3 | 24.6        |
| 他に居場所（塾や部活動など）があった         | 25.6 | 23.1 | 21.1        | 33.3        | 17.9        | <u>33.3</u> | 25.2 | 37.1        | 31.3        | 25.0 | <u>39.3</u> |
| 〈親に〉                       |      |      |             |             |             |             |      |             |             |      |             |
| 親を悲しませてはいけなかった             | 31.4 | 23.1 | 26.3        | 20.0        | <u>42.9</u> | 29.4        | 32.5 | 31.4        | 29.7        | 40.9 | 21.3        |
| 〈援助〉                       |      |      |             |             |             |             |      |             |             |      |             |
| 親身になって、相談のってくれる人がいた        | 41.9 | 34.6 | 44.7        | <u>53.3</u> | 39.3        | 39.2        | 41.7 | 31.4        | 37.5        | 29.5 | 34.4        |
| 自分を助けようと、実際に行動を起こしてくれた人がいた | 34.9 | 23.1 | <u>52.6</u> | 43.3        | 25.0        | 31.4        | 42.3 | 31.4        | 34.4        | 40.9 | 29.5        |

注)「音大」は音楽系統の大学、「福祉大」は学科に福祉系を多く含む大学、「情報大」も同様に情報処理科を多く含む大学で、固有名詞ではない。

「国立A」は教育系、「国立B」は福祉系の授業の受講者に配布した。中で、特色のある数字を示す「国立C」は総合大学で、同じく教育系の授業の受講者である。

複数回答 \_\_\_\_\_ は最大値

■表2-2-9 「いじめ」を乗り越えたか×11大学

|            | 短大A  | 短大B  | 短大C  | 女子大A | 女子大B | 音大   | 福祉大  | 情報大  | 国立A         | 国立B  | 国立C  |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|------|-------------|------|------|
| 完全に乗り越えた   | 49.4 | 54.5 | 41.2 | 48.0 | 50.0 | 52.1 | 43.6 | 48.5 | <u>65.1</u> | 39.0 | 61.0 |
| ほぼ乗り越えた    | 27.2 | 31.8 | 32.4 | 40.0 | 32.1 | 39.6 | 33.3 | 27.3 | <u>25.4</u> | 39.0 | 27.1 |
| どちらともいえない  | 19.8 | 9.1  | 17.6 | 4.0  | 17.9 | 6.3  | 17.9 | 15.2 | 4.8         | 19.5 | 10.2 |
| まだ乗り越えられない | 3.7  | 4.5  | 8.8  | 8.0  | 0.0  | 2.1  | 5.1  | 9.1  | 4.8         | 2.4  | 1.7  |

\_\_\_\_\_ は最大値

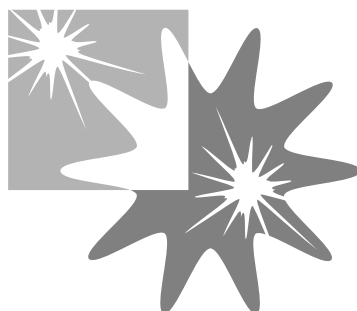
## 6. まとめ

「いじめ」にはよくいわれていることだが、①周囲がそれをいち早く発見することが大事であり、また②被害者が相談するように仕向けることや、③周囲の「いじめ集団」への適切な介入も必要であるものの、それらには限界もある。また子ども集団内部の力学の問題もあって介入は難しく、「いじめ」対応の現場では、種々の手法が思ったほどの有効性をもたないことが知られている。

先に指摘したように、「いじめ」問題は「いじ

め」が終わったときに終わるのではない。④その後被害者や、時に加害者の心の傷をいかに回復させ、その人格形成や将来に影を落とさないように手当てするかが、何より重要な課題と思われる。

「いじめ」が一般化し、避けて通れない出来事になったかのような現状では、国立C大学の学生が「いじめ」にあっていたときに、内部にもっていた「自分への誇りと自己信頼」を、全ての子どもの中に育てたいものである。そうした「強さ」を育てようとする健全育成上の努力が、「いじめ」に対処していく上で、われわれに課せられた課題と思われる。



# 〈付録〉

## 「いじめはよくない。カズくん、ごめんね」

～「いじめ」について学生たちが感じていること～

深谷和子（東京成徳大学教授）

最後に掲げるのは、「いじめ」に関して学生たちがもっている意見を、アンケート用紙の最後にスペースを設けて、自由に記述してもらったものである。「いじめ」時代をくぐり抜けてきた者たちならではの、多様な体験からの本音や微妙な心模様が見いだされる。

僕らの世代は、「いじめ」が原因で自殺した大河内清輝君と同じ世代です。彼の死をきっかけに全国で「いじめ」に対する認識が変わっていきました。あれから10年ほど経ちますが、今でもいじめはなくなっていない。学校5日制になり、学力低下にばかり目がいきがちだけど、今一度、一人一人がいじめについて考えてみる必要があると思います。（国立大A1年男性）

### 1. 「いじめ」擁護論の周辺

かつて「いじめは、いじめられる方が悪い。非がある」として、教師も親も被害者に責任を負わせた時代があった。その後、「いじめは被害者に責任はない」と世論は変わってきたものの、その底流には未だ変わり切れない部分があるかに思われる。それがともすれば、被害者へのまなざしを冷ややかにし、対応に遅れをとらせる原因の背景になっているのではなからうか。例えば今回の調査でも、表A、表Bのような数値がある。

表Aにみるように、「いじめられたことで、その子が性格を改める場合もある」とする者は「とても・わりとそう」を合わせると、肯定する者は3割に達する。さらにストレートに、「いじめられる子にも、多少問題がある場合もある」とする意見には、「とてもそう」こそ8.8%だが、「わりとそう」を合わせると、やはり3割に達する。

この意見の周辺を、自由記述の書き込みから拾ってみよう。「いじめ」の中にある人の心の複

表A 「いじめられたことで、その子が性格を改める場合もある」×性

|       | （％）  |      |      |
|-------|------|------|------|
|       | 全体   | 男性   | 女性   |
| とてもそう | 9.1  | 11.3 | 8.3  |
| わりとそう | 21.4 | 23.1 | 20.8 |
| 少しそう  | 41.2 | 30.1 | 45.3 |
| そうでない | 28.3 | 35.5 | 25.6 |

表B 「いじめられる子にも、多少問題がある場合もある」×性

|       | （％）  |      |      |
|-------|------|------|------|
|       | 全体   | 男性   | 女性   |
| とてもそう | 8.8  | 13.4 | 7.1  |
| わりとそう | 23.9 | 23.5 | 24.1 |
| 少しそう  | 52.7 | 44.0 | 56.0 |
| そうでない | 14.6 | 19.0 | 12.9 |

雑さが浮かび上がってくるかのようである。

#### <その子に原因がある>

- クラスや大量の人にいじめられるような人は、その人自身にも原因があると思う。しかもまったく自分の原因に気づかない。(短大B1年女性)
- いじめられる子というのは多少クセのある子で、不登校になったり改善する気がないのは、ただのワガママだと思う。(短大A2年女性)
- 周りのみんなに流されて、いじめるとかがよくある。「いじめ」って、けっこういじめられる人が問題行動を起こしたりしてから始まったりする。いきなりとかはないと思う。(国立大A3年男性)
- 最近いじめが過激になっているのは、被害者が対処の仕方を知らないせいもあると思う。他人に頼りすぎだ。加害者も被害者もワガママで自分のことを棚に上げている子たちだと思う。(情報大2年女性)
- やられたらやり返す。やられる方が悪い。(情報大1年男性)
- いじめは、そいつ自身の責任半分。あと半分は事故みたいなもの。(福祉大4年男性)

\*いじめられている子は、確かに特徴や個性のある子も多い。それで「いじめ」にあっていながら、援助者が出てこない場合もある。

#### <仲間による制裁のこともある>

- いじめられる側には何らかの要因がある。私の周りではいろんな所でいろんな人の悪口を言っていた子が、結果的にいじめられるようになった。それなのに教師は、そちらにはまったく目を向けようとせず、加害者側をひたすらとがめた。これは正しい対処とは言えない。でも、もちろん「いじめ」は悪いことだと思います。(短大B1年女性)
- 私が仲間と一緒に「いじめ」をしていたのは、その子が私の友だちの財布やいろいろなものを盗んだり、そのせいで人間関係がぐちゃぐちゃになったから。やっぱりいじめられる子にも問題はあと思う。(短大B1年女性)
- 私の経験では、その時の「いじめ」は、弱い者いじめではなく、人にやたらぶつかってくる子に対して、周りの男の子がちょっかいを出すという感じでした。みんな「いじめ」はいけないという意識はもっていたけど、その子はすぐ悪口を言うし、人につきまとってくるので、とくに女子は困っていました。男子は注意するつもりが、まったく話し合いにならなくて、屈折した「いじめ」の形になってしまったのだと思います。(国立大C1年女性)
- 中1のとき担任と一緒に、クラスで特定の2人に「いじめ」のようなことをしていました。でも、本人たちに悪い部分があって、誰も同情したり助けたりしませんでした。その人たちも改めるつもりもなかったようですし、しょうがなかったのではないのでしょうか。クラスで話し合いもしましたが、何度討論しても、本人たちに悪いところがあるという結論にしか、なりませんでした。「いじめ」は、ただの「弱いものいじめ」ではないと思います。(国立大A1年女性)

#### <成長や学習の機会となった>

- 自分に対しての「いじめ」は、自分のジコチュウのせいだった。それを直すことができたので、今考えればそれもいい体験だった。(情報大2年女性)
- 「いじめ」は、当事者として体験してみないとわからないこともある。私にとっては、辛くても「よい経験」だったと思っている。(国立大C1年女性)
- いじめられた経験を小さい頃してた子の方が強くなれるし、思いやりのある心の持ち主になれる気がする。(短大A2年女性)
- 何が「いじめ」なのか気づけない(気づこうとしない) 最近の風潮が心配。現在、塾の講師のアルバイトをしているが、何をしたら人が悲しむか喜ぶかまで思考が及ばない子が多すぎる。考

## ＜付録＞

え方が自己中心的、かつ短絡的なのだ。好ましくない、ゲームの受け売りのセリフもたくさん言う。そういう子たちを見ていると、自分の子ども時代の経験が、かえってよいものに見えてくる。

だが、人とかかわりを知り学んでいくためには、「いじめ」に何らかの形で触れ、人の心に気づいたり考えようとする機会をもつことも大切なのではないだろうか。(国立大B3年男性)

○「いじめ」が全て悪いとは思わない。その後の両者の成長につながるケースも、なくはないから。(国立大B2年女性)

○「いじめ」を通して、被害者の考え方が変わっていくこともあるので、全部は否定できない。(国立大C1年女性)

○私が、小学校のときに集団無視がありました。自分が無視しているときは遊びの気持ちでした。けれどある日、突然自分が無視される番になって、馬鹿馬鹿しくなりました。しばらくして、自分から先生に言いました。先生は動いてくれたし、仲直りはしたけど、いじめられた方は、そんなにすぐに許せるものではありません。そのとき、初めて人間ってこんなものかーと思って、今でもその感情は私の基本になっている気がします。自分がしっかりしなきゃと思ったり、いじめられている子にもふつうに接することができたり、結構プラスになっていることが多いです。もし、自分が無視されることがなかったら、たぶん子どもっぽくてうるさい子になっていたのではないかなと思うこともあります。その当時のリーダー格だった女の子とは今ではお互い一番の親友だし、お互いいじめはくだらないことと考えています。自分に自信をもてば、いじめる側も受ける側も、いじめの馬鹿らしさに気づくと思います。(短大C2年女性)

○人間は社会的動物である限り、いじめは存在すると思います。確かに自殺に至るまで放っておくのはいけないとは思いますが、これから社会に出て行く上で、かなり厳しい「いじめ」があるので、小中高はそれを練習する必要があると思います。(福祉大3年女性)

○いじめは多少、必要だと思う。とくに私は、それが苦ではなかったのでそう思う。集団でリンチ的なものや、命の危険にならない程度の「いじめ」には、おとなはすぐ手を出さず、様子を見るべき。(音大4年女性)

○いじめられることによって、自分の趣味が広がる場合もあるし、本とか読んで考えを深めることもできるので、マイナスなことばかりじゃないと思う。(音大3年女性)

## 2. 加害者の心理

また、中には加害者体験からの感想や意見もある。加害者となったことは痛みをもって思い出されるにしても、その心理も語られている。

### ＜加害者と言われて＞

○私はいじめる側であった経験があり、ずっと罪悪感をもっている。ただ小学生等は、人権意識などはないし、私は(いじめる)優越感がとても心地よくて、「いじめ」をしていた気がする。子どもは、残酷なものだ。(国立大C1年男性)

○他人の悪口は、みんな好きなんじゃないかなと思う。それによって「連帯感を得たい」という気持ちの方が強いだろう。本当にその対象が憎い！というケースの方が珍しいんじゃないかな。(短大A1年女性)

○(その被害者のことを)あまり好きではないから、その子とかかわるのをやめようと思ったら、周りの子も同じようなことを思っていて、結果、「いじめ」という呼ばれ方をされたときが何回もあった。それほど意識していない、からかい程度のものを大げさに取り上げられ、気まずい空気がなったこともあった。(音大2年女性)

○「いじめ」について語られるとき、いじめられている子がかわいそう、あるいはいじめられる方に問題があるといわれる。だが、いじめる側(とくにその中心人物)の心情が論議されることは少ない。私は、むしろいじめる側の方がかわいそうだと感じている。(福祉大2年男性)

○集団で生活していれば、必ず性格の合う人、合わない人が出てくるので、そこからいじめに

発展してしまうのは仕方がないと思う。(福祉大3年女性)

○いじめっ子は、傍観する子たちに嫌われていることが多い。いじめっ子は、いじめっ子で集まるが常に疎外感を感じている。誰かに見てほしい・自分に関心をもってほしいと思い、全体であまり好かれていない子を(対象にして)いじめている。だがそれが逆に、他からさらに嫌われる原因になっている。この悪循環を逃れられない「いじめられっ子」は最もかわいそうだ。また、いじめられる子の多くは、協調性に欠け、全体になじまない感じがする。それが、こちらの嫌悪感や苛立ちを生むのだと思う。(福祉大2年男性)

○自分が加わったのが2回ほどあり、自分がいじめられたこともありました。でも、自分もそれなりの考えがあっついじめられていたので、(表面的に折れることはあっても)自分の考えを曲げることはしませんでした。でも、いじめをやって、母親に初めてぶたれたときは、「本当に悪いことをやったのだな」と思いました。(国立大A1年女性)

○被害者だけでなく、加害者も「いじめ」をやめられずに悩んでいるときもあります。(国立大A1年男性)

### 3. 解決の方策を探る

「いじめ」集団の構造論やその原因論についての議論は、これまでかなりの程度行われてきている。今は、どう対応すべきかの方策を具体的なケースの中で探っていく段階にある。しかし総論はわかってはいるが、現実にはどう対応すべきか、みなが当惑し困惑しているのではなかろうか。それは大学生たちも同様のようである。

#### 1) 担任はダメ

##### <担任はダメ、信じられない>

○担任の力量によるが、僕の場合、担任の力量がないことがわかったので自分で解決した。死ぬことも考えたが、だったら、いっそ殺して死ぬぐらいの勢いをもって対決にのぞんだ。「いじめ」と立ち向かうのはとても勇気のいることだ。(国立大A3年男性)

○先生に、ホームルームなどで無理に相手と握手させられ「これからは仲良くしなさい」と言われたこともあったが、それはまったく意味のないことであつたと思う。先生の「いじめ」解消の技量のなさも、「いじめ」がなくならない—困だと感じる。(国立大B3年女性)

○教師がいじめの存在を知ったとしても、その状況を打開できるような能力のある教師は、あまりいないと思う。だからといって、どうしたら一番よいのか、その方法はみつからない。とても難しい問題だと思う。(国立大C1年女性)

○たとえ「いじめ」が生じて、先生方の対応はすごく遅いし、言っても先生自身どう対策していいかわからないらしく、正直言っても言わなくても同じ気がする。(国立大A1年女性)

○私が見た「いじめ」は先生も一緒になっていたから、その子は相談することもなく不登校になり、中学校の1年から卒業まで一度も学校に来なかった。(短大A2年女性)

○絶対に負けない。たとえ過去の話になっても、きっと心のどこかで覚えているし、傷は残る。だけど、それを理由にいつまでも、なよなよしているわけにはいかない。私の場合、担任が「いじめ」を認めていたというか加わっていたから、学校では逃げ場がなかった。でも、教師だからって文句を言わないでいた方がよくないと思って、文句を言ったら翌日避けられた。最終的にはつかみかかって、「私はてめ—なんかに負けない！」って捨てゼリフで卒業しました(笑)。今はあの担任以上にまともに生きていると思ってらんで、めでたし・めでたしデス!!(福祉大1年女性)

○私の経験では、担任は(「いじめ」に対して)適当にしか取り組んでいなかった気がして、信用できません。私は中学のとき、人を無視したことがありました。今はそのことを後悔していて、彼女とは今も友だちですが、無視せず、彼女の言葉に返事したときの意外な安堵感、忘れられません。(国立大C1年女性)

## ＜付録＞

○担任の先生は、必ずしも親身になってくれる訳ではない。いじめている子は家庭で愛されていなくて、大変な思いをしている場合が多い。自分は、母が話を聞いてくれるので、耐えることができた。(女子大B1年女性)

○教師が子どもというものを理解していない。おとなが考えるほど、子どもは何もできない・知らないわけではない。(国立大C1年女性)

### ＜安易に首をつっこまないで＞

○「いじめ」があったら先生に言うようにと言うけれど、自分が先生だったら、どうすればよいのかかわらないし、先生が「仲良くするように」と言ったところで解決しないし、いまだに先生に言うことで解決されるのかどうかがとても疑問に感じる。あまり過敏に親や先生が反応して、首をつっこまない方がいい場合もあると思う。(国立大C1年女性)

○おとなはできれば、静観してもらいたいと(いじめられた)当時は思った。私が受けたものが無視のみで、あまりひどいことにならなかったのが理由かもしれないが、「いじめ」には気づいてもらいたい、何かしてもらいたいわけでもない。いつもと変わらない態度で接してもらえればよかった。(国立大B4年女性)

○何も知らなかったくせに、事実を知っていきなり同情的になった先生を軽蔑した。他人には、絶対「いじめ」をするまいと思った。主犯グループが先生に言われて謝ってきた。その後、家で大泣きした。それは、安心とかじゃなくて、悔し泣きだったと思う。「いじめ」をした人にとっては、今いじめの(対象にしている)人は敗北者なのかもしれないけれど、いじめた人も敗北者なのかもしれない。(短大C1年女性)

### ＜カウンセラーがほしかった＞

○いじめられている子は、まったく悪くないと思う。学校に居場所がなくて、本当に辛かった。だから先生でも、保健室の先生でもなく、自分を評価しない・秘密を守ってくれるカウンセラーが配置されてほしいと強く思っている。(国立大C1年女性)

### ＜先生の児童・生徒いじめもある＞

○小学校5・6年の時、担任教師がある特定の子をかわいがり、ある特定の子をいたぶる、という現象が起きていた。そのクラスでは、“教師＝法”といった感じだった。リーダーシップが強すぎる感じの先生で、反発などはとてもできる雰囲気ではなかった。卒業後に聞いた話だが、その先生の受けもったクラスは学級崩壊したそうだ。(国立大C1年男性)

○そうですね、3種の「いじめ」全てを体験した上で、私がとくに感じたのは、生徒同士より、教師の生徒に対する「いじめ」は最悪であると思う。(福祉大3年男性)

## 2) 担任の対応で好転

### ＜担任の迫力＞

○小学校5・6年の時の担任の先生は、私たちに最初に会ったときから、「私は絶対にいじめを許しません」と宣言してくれて、いつも子どもたちのことをとてもよく見ていたし、何かあったときも、とても相談しやすかった。結果的に、多少のからかいくらいで、それ以上の「いじめ」は1つも起こらなかった。私も3・4年の時に、過去に私をいじめていた人と同じクラスになったけど、その先生のおかげでほとんどいじめられなくなった。この経験から「いじめ」を防ぐには、教師や親の態度がかなり重要だと思う。(国立大A1年女性)

○小学校の時「いじめ」があったけれど、担任の先生がクラス全員を残して、「いじめ」のことを話すまで家に帰さなかった。先生の迫力がすごかったので、その後の「いじめ」はなくなった。教師が、真剣に怒ればいじめはなくなると思う。(福祉大2年男性)

### ＜理のある話し合い＞

○私は小6の時に、複数で1人をいじめていました。その子は先生に相談しました。その担任の先生は、とてもいい先生だったので、先生といじめている子の話し合いの場を作ってくれました。そのときに「あいつ（いじめられている子）も悪いところがあるのかもしれないが、お前たち（いじめる側）が変わらなければいけないのだ」と私たちを叱ってくれました。大きくなって、やっとその言葉の意味がわかりました。「いじめ」をやめていなければ、なにもいいことはなかったのです。今は、なんであんな残酷なことをしてしまったのだろうかと後悔して、その子に申し訳ない気持ちです。（短大C1年女性）

○小学校のころ「いじめ」があって、クラスで何度も話し合ったことがあった。今思うと、「いじめ」は絶対に許してはいけない、大切なのは傍観者であった子どもに対する対応だと、先生に教えられたと思うし、大切な時間だったと思う。（音大2年女性）

### 3) 子ども側として

#### ＜仲裁に入って＞

○私自身、小学校の時のちょっとした「いじめ」で、自分が積極的で、明るい性格に変わっていたので、中学校の時は「いじめている子」と「いじめられている子」の仲裁に自ら入って仲をとりました。そのとき、印象に残っているのは、担任がその状況をよく把握し、私に詳細を聞いてきたことだった。担任が直接仲裁に入ることはできないと思うが、仲裁に入ることができる子・いじめを緩和することができる子までを見抜くような力量をもった担任教師が、もっと必要であると思う。（短大A2年女性）

#### ＜いろいろやったのに＞

○いじめは絶対にあってはならないと思う。中学の時「いじめ」がなくなるようにいろいろ工夫したけど、なんとも気分が悪かった。こっちまで恨まれそうになった。人のゆがんだ部分がむき出しになると、いじめが起きる。本当の意味での人権教育に通ずる、道徳教育がもっと実現されてほしい。（国立大C1年女性）

○小学校の時、クラスでいじめがあったのでクラス委員だった私は、「いじめ」をやめるように言い続けましたが、それが「権力がある＝偉そう」ととられ、聞き流されました。その上、いじめられていた子は同じマンションで、私が家に訪ねて行っても受け入れてくれなくなり、転校して行きました。「いじめ」を止められない私も、敵に思えたのでしょう。それ以来、私は他人と一定の距離をおくようになった気がします。（女子大B3年女性）

## 4. 支えがなければ

支えのない成長の時代。「いじめ」にも支えがあれば乗り切れるのに。

### ＜支えがなければ強くなれない＞

○いじめによって、強くなることはないと思います。もし、強くなれたと思っている人がいたら、それはその苦しいときに支えてくれた人たちの行為などのためだと思います。（福祉大1年女性）

○相談したとしても自分が強くなければ解決しない。または、周りの友だちが支えてくれなければダメだと思う。（短大B2年女性）

○私自身は、いじめられたとき、支えになってくれた人が近くにいたおかげで、いじめられたことが、その後の私の成長に役立った。でも、全ての人がそうだとは決して言えないし、「いじめ」はないに越したことはない、なくなしてほしい。しかし、なくならないのが現実だと思う。だから、いじめられている子には誰かしら支えになる人がいなきゃいけないと思う。（国立大A1年女性）

## ＜付録＞

### 5. とにかくやめよう

いろいろ言い分はあるし、理屈もつく。しかし、とにかくやめなければ。

#### ＜許せない＞

○いじめは個人的に決して許せません。いじめられたことがないので、根拠のない直感ですが、まっとうな人間のすることではない。するのはくだらない人間です。(国立大C3年女性)

○いじめが起きたら、周りで大騒ぎするべきだと思う。いじめを乗り越えたら、人間が育つとも言ってくれる、それはいじめを受けてから成功した場合の話であって、結果論であると思う。今、苦しんでいる人の助けにはならないと思う。(国立大C1年女性)

○自分なら、やられたら100倍にして返す！(情報大2年男性)

#### ＜自殺・不登校のケースも＞

○友だちの妹がいじめを苦に自殺してしまったことをきっかけに、「いじめ」について深く考えるようになった。その子にも問題はあるのかもしれないけど、限度がある。やめてほしいです。(短大B2年女性)

○中学時代に知り合いが自殺未遂を起こしたことが、印象に残っている。何で、いじめなのか理解できません。気に入らない子がいても、放っておけばいいのに…と思います。(音大2年女性)

○今思い出したら、人ひとり死んでいるので、なぜあのとき騒ぎにならなかったのか不思議である。(国立大A4年男性)

○昔、私の妹がいじめにあい、不登校になり、母親が少しノイローゼ気味になりました。なぜ、今の日本ではいじめられている側が転校、自殺、不登校という形でしか解決(「いじめ」から逃れられる)方法がないのがわからない。

私にはいじめられる側にも非があるという考えが理解できない。いじめは100%加害者が悪いと思っている。そのせいで、不登校になったり、自殺か転校しなきゃいけない現状が許せない。もし、そのような解決方法がないのなら、自殺をしたり、転校するのは加害者がすべきではないかと思う。(福祉大2年女性)

#### ＜後悔＞

○いじめの加害者・被害者が後に和解したとしても、両者の心の中にはその事実が残ります。私は少しの間でも「いじめ」に加わってしまったことをすごく後悔しています。この気持ちは生きていく上で決して忘れることができないし、忘れてはいけないのだと思います。(国立大C1年女性)

○私は、小・中学校の時に「いじめ」の加害者でしたが、今はすごく反省しています。本当に悪いことをしていたと思います。私は小学校の時も中学校の時も、いじめられていた子に相談されたことがありました。その子は、「なんで私がいじめられるの？何か悪いことした？」と言って泣きました。私はそのとき、すごく反省しました。こんなにも傷つけてしまったんだと思って。それで、その子に謝って一緒に遊んだりするようになりました。

でも結局、周りの人たちはその子のことをいじめ続けていて、私もみんなにいじめられるのがこわくて、だんだんとその子から離れていってしまいました。その子を裏切ったことになります。最低だったと思います。私は、今福祉の仕事に興味があって勉強しているけど、こんな私がそういう仕事をしていいのかなあと今でも思います。その子には、本当に謝りたいです。(国立大B1年女性)

○私は中学時代に友だちを無視したことをすごく後悔しています。いくら相手に対して、不満や怒りがあったとしても、もっと他の形でそれを表現して、問題を解決していくことができたと思います。もっと正面からぶつかっていくべきだと思いました。「いじめ」はどんな理由があるに

せよ、やってはいけない行為だと今は思っています。(国立大C1年女性)

○私が経験したのは、軽度の障害者に対する「いじめ」だった。彼女が「いじめ」と感じていたかはわからないが、私はそうだったと思う。人間として、すごくいい子だったのに、私もみんなと一緒にあって、その子をからかっていた。すごくひどいことをしたと思う。(国立大C3年女性)

○「いじめ」を受けて、その後社会に溶け込めるのかについては、まったく考えたことはなかったです。自分がもしそういう立場だったらと思うと、胸が痛みます。今小学校の時にいじめていた子に会ったら謝りたいと思います。私は、「いじめ」をやる人間が悪いと思います。被害者に罪はないと思います。「いじめ」をしていたことを今ではとても後悔しています。(福祉大3年女性)

○今、小・中学校時代を思い出しても、なぜあのときあの子にあのような態度をとったのか、暴力的なことではないけれど、あの子の精神はあの子のとき確実に傷ついていたはずなのに、当時私は「いじめ」を意識しないで、いじめていたと思う。彼女がクラスの前で「自殺しようと思ったこともあった」と涙を流しながら告げるときも、自分が悪いとは思わなかった気がする。表面上謝ったけれど、罪の意識はまったくなかった。今思えば、恐ろしいことであり、あのときの自分の罪の重さをしっかりと感じられる。あのとき、もし彼女が自殺していたら、今頃私はどうなっていたのだろうか。なんて気軽に人を傷つけていたのだらうと反省している。(国立大A1年女性)

○高校に入学したら、「いじめ」をしている人はいなかった。みんな「いじめ」はかっこ悪いとわかったからだ。弱い者いじめをするのはダサいということを伝えれば、みんなダサいことはやめと思う。(国立大C1年女性)

○今考えれば、いじめ自体、だるい行為であったと思います。(福祉大2年男性)

#### <自分の中でまだ未消化>

○ある先生が、いじめられている子に問題はないと言っていた。友だちは、いつまでもうじうじしている奴とは、一緒にいたくない。別にいじめるとかじゃないけど、その子とかかわりたくもないと言っていた。

どちらの意見もなんとなくわかる。「いじめ」はちょっとしたいたずらを受けた相手の反応が小さいと、いたずらした相手は冗談で終わったり、もう少しきついても平気だと思ったりして続けると、「いじめ」になったりする。また反応が大きくても、やりすぎだと反省する人から、大人数で口止めさせる人までいる。

いじめられた方は、ずっとそのことが根づいて消えないけど、いじめた方は、わりとすぐに忘れてしまう。昔、自分をいじめた相手とは、今一見仲良さそうにふつうに接している。相手は、私がいじめられたことを忘れていて、または、その過去を乗り越えていると思っているんだろうなと思う。そうじゃない。むしろ、いじめられて自分の性格のまざったところに気づいたというメリットはあった。

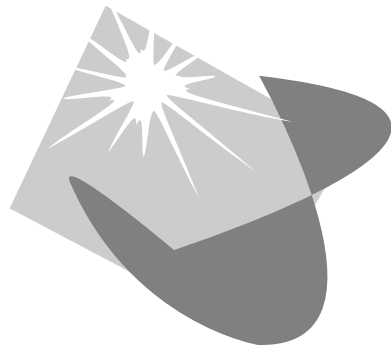
でもそれ以上に、「いじめ」によって、自分の性格・「自分」というもの全てを否定したくなったし、全てをネガティブにとらえるようになってしまった。将来の夢も、自分のことも乗り越えていないような私が、教師になろうとしている。他人のことなんて抱えられるのだろうか、考えれば考えるほど、未来が見えなくなる。ふだんは明るくふるまっても、自分のドロドロしたものがあふれてきてどうしようもないときがある。(国立大A1年女性)

○私の場合は、「いじめ」とは言えなくて、勝手に自分が被害者だと、辛かったと感じているだけのこともかもしれません。一般的に言われているような集団無視や暴力などではなかったことは確かです。ただ友だちが私に対する態度や目つき、他の友だちとつきあっているときとの違いなどが、自分の中ではやっぱり違うと思い、1人で自分が悪いのかと悩んで、自分が嫌いになりました。それがあって、今でも他人とつきあうときに距離をとってしまったり、人間関係に不安を感じてしまっています。先生とかに言わなかったのは、先生にとって自分は「いい子」でいたからだと思います。(国立大B1年女性)

## ＜付録＞

## ＜大学生の今もある＞

○うちのクラスも悪口とかスゴイ。女子大生にもなってバカだと思う。ガキじゃないんだから。私はふつうに接しているけど、その子のどこがイヤなのかまったくわからない。むしろ悪口を言っている奴に腹が立つ。自分が言われるより他人のグチを聞いている方が辛い。まして仲がよい子のことを言われるのはイヤだ。自分が言われているわけではないのに、これだけのために学校に行きたくなくなるほどイヤになる。女だけの社会には絶対働きたくない。(短大B1年女性)



1 はじめに、あなたのことをうかがいます。

- 1) 性別…… ( 1. 男性    2. 女性 ) (○をつける)
- 2) 1. 大学 (    ) 年生    2. 短期大学 (    ) 年生
- 3) 専攻…… (    ) 学部 (    ) 学科

2 これからは、あなたの小中高時代に周囲にあった「いじめ」や「いじめ・いじめられ体験」などについてうかがいます。

- 1) 小中高時代のどの学校段階でもかまいませんが、あなたのクラスやその周囲で「いじめ」がありましたか。(あなたがかわっていた場合も、そうでなかった場合も含みます)
1. いつもあった → ( 1. 小学校時代    2. 中学校時代    3. 高校時代 )  
(○はいくつでも)
2. ときどきあった → ( 1. 小学校時代    2. 中学校時代    3. 高校時代 )  
(○はいくつでも)
3. まったくなかった

2) あなたの「いじめ」についての体験をお聞かせください。  
(なお、ここで「いじめ」とは、1対1でのトラブルや、1日や数日で終わったような短期のケンカや意地悪のようなものではなく、1対多数で少し長く続いた場合をお考えください)

- ① 小学校時代についてうかがいます。
- (1) あなたの近く(クラスやクラブ活動など)で「いじめ」がありましたか。(あなたがかわっていた場合も、そうでなかった場合も含みます)
1. まったくなかった → なかった方はとばして、次の②中学校時代へ。  
2. あった

(2) 周囲に「いじめ」があった方は、小学校でのあなたの体験をお教えてください。

- |                   | 何度もあった | 少しあった | まったくなかった |
|-------------------|--------|-------|----------|
| 1. いじめられたこと……     | 1      | 2     | 3        |
| 2. 人をいじめたこと……     | 1      | 2     | 3        |
| 3. 「いじめ」を傍観したこと…… | 1      | 2     | 3        |

## いじめ調査への ご協力をお願い

「いじめ」が学校で日常的になってから、かなりの歳月がたちます。最近の大学生には、そのトラウマをかええる人々が少なくないと言われます。私もは今、「いじめ」が人の人格形成や進路にどのような影響を与えるかについて、大学生対象の調査をしています。

以下、あなたの中での被害者としての「いじめられ体験」、加害者としての「いじめ体験」および「傍観者体験」などをお聞かせください。  
過去にあった種々の体験を思い出してお答えいただくのはご不快かもしれませんが、学校で「いじめ」を少しでも減らしていくための資料が得られればありがたいと思います。

どうぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成14年12月

いじめ問題研究会 代表  
深谷 和子 (東京成徳大学教授)  
斎藤 浩子 (山科学園短期大学教授)  
熊澤 幸子 (昭和女子大学教授)

《回答のしかた》特にことわりがない場合は、あてはまる数字に1つだけ○をつけてください。

② 中学校時代

(1) 「いじめ」が、あなたの近く（クラスや部活動など）でありましたか。

1. まったくなかった → なかった方はとばして、次の③高校時代へ。  
2. あった

(2) 周囲に「いじめ」があった方は、中学校でのあなたの体験をお教えください。

- |                 |            |           |              |
|-----------------|------------|-----------|--------------|
|                 | 何回も<br>あった | 少し<br>あった | まったく<br>なかった |
| 1. いじめられたこと     | ..... 1    | ..... 2   | ..... 3      |
| 2. 人をいじめたこと     | ..... 1    | ..... 2   | ..... 3      |
| 3. 「いじめ」を傍観したこと | ..... 1    | ..... 2   | ..... 3      |

③ 高校時代

(1) 「いじめ」が、あなたの近く（クラスや部活動など）でありましたか。

1. まったくなかった → なかった方はとばして、3)へ。  
2. あった

(2) 周囲に「いじめ」があった方は、高校でのあなたの体験をお教えください。

- |                 |            |           |              |
|-----------------|------------|-----------|--------------|
|                 | 何回も<br>あった | 少し<br>あった | まったく<br>なかった |
| 1. いじめられたこと     | ..... 1    | ..... 2   | ..... 3      |
| 2. 人をいじめたこと     | ..... 1    | ..... 2   | ..... 3      |
| 3. 「いじめ」を傍観したこと | ..... 1    | ..... 2   | ..... 3      |

3) あなたは、く「いじめ」に加わったことがありますか。

1. ある      2. ない → ない方はとばして、3)へ。

① あなたは、小学校時代に、

1. 「いじめ」の中心（リーダー）だったことがある      (1. はい    2. いいえ)  
2. 中心ではないが、皆と一緒に誰かをいじめたことがある      (1. はい    2. いいえ)



どのような「いじめ」をしましたか。（あてはまるものにすべて○をつけてください）

1. 暴力    2. 無視    3. 嫌がることをする    4. その他（                      ）

② 中学校時代に、

1. 「いじめ」の中心（リーダー）だったことがある      (1. はい    2. いいえ)  
2. 中心ではないが、皆と一緒に誰かをいじめたことがある      (1. はい    2. いいえ)



どのような「いじめ」をしましたか。（あてはまるものにすべて○をつけてください）

1. 暴力    2. 無視    3. 嫌がることをする    4. その他（                      ）

③ 高校時代に、

1. 「いじめ」の中心（リーダー）だったことがある      (1. はい    2. いいえ)  
2. 中心ではないが、皆と一緒に誰かをいじめたことがある      (1. はい    2. いいえ)



どのような「いじめ」をしましたか。（あてはまるものにすべて○をつけてください）

1. 暴力    2. 無視    3. 嫌がることをする    4. その他（                      ）

4) あなたが「いじめ」に加わった体験の中で、一番印象に残っているのはどの時代のもですか。

1. 小学校時代    2. 中学校時代    3. 高校時代

5) その一番印象に残っている体験について、当時のことを思い出してください。

あなたはそのとき、どんな気持ちでしたか。

- |                                    |         |                             |
|------------------------------------|---------|-----------------------------|
| 1. 単なる遊びのつもりだった                    | ..... 1 | はい    いいえ<br>..... 1      2 |
| 2. 相手を困らせるのがおもしろかった                | ..... 1 | ..... 2                     |
| 3. 「いじめられている」に悪い点があるからだ」と思っていた     | ..... 1 | ..... 2                     |
| 4. 友だちがしていたので、深く考えず、参加していた         | ..... 1 | ..... 2                     |
| 5. リーダーから命令されたので、仕方なく参加していた        | ..... 1 | ..... 2                     |
| 6. 「いじめ」に参加しなければ、自分が仲間からいじめられると思った | ..... 1 | ..... 2                     |
| 7. 自分がいじめられたから、誰かをいじめたかった          | ..... 1 | ..... 2                     |
| 8. その他（                      ）     |         |                             |



## 資料1 ◆調査票見本

① その一番辛かった「いじめ」のとき、ある期間、次のようなことがありましたか。

|                      | とても<br>あった | 少し<br>あった | なかった |
|----------------------|------------|-----------|------|
| 1. 食欲がなかった           | 1          | 2         | 3    |
| 2. 過食になった            | 1          | 2         | 3    |
| 3. 寝つきが悪かった/夜中に目が覚めた | 1          | 2         | 3    |
| 4. 夜、うなされた           | 1          | 2         | 3    |
| 5. 学校を休みたいと思った       | 1          | 2         | 3    |
| 6. 休み時間に友だちを避けた      | 1          | 2         | 3    |
| 7. 帰宅後、外へ出ないようにした    | 1          | 2         | 3    |
| 8. 不辛だった             | 1          | 2         | 3    |
| 9. 孤独だった             | 1          | 2         | 3    |
| 10. イライラした           | 1          | 2         | 3    |
| 11. うつ状態だった          | 1          | 2         | 3    |
| 12. 人がこわくなった         | 1          | 2         | 3    |
| 13. 死にたいと思った         | 1          | 2         | 3    |
| 14. 授業に集中できなかった      | 1          | 2         | 3    |
| 15. 帰宅後も勉強に身が入れなかった  | 1          | 2         | 3    |
| 16. 成績が落ちた           | 1          | 2         | 3    |
| 17. 学校を休んだ           | 1          | 2         | 3    |
| 18. 完全に不登校になった       | 1          | 2         | 3    |
| 19. きょうだいや小動物に当たった   | 1          | 2         | 3    |
| 20. 親に当たった           | 1          | 2         | 3    |
| 21. 物を壊した            | 1          | 2         | 3    |

② では、次のようなことはありましたか。

|                     | とても<br>あった | 少し<br>あった | なかった |
|---------------------|------------|-----------|------|
| 1. 読書などに熱中した        | 1          | 2         | 3    |
| 2. 勉強に打ち込んだ         | 1          | 2         | 3    |
| 3. スポーツに打ち込んだ       | 1          | 2         | 3    |
| 4. よく音楽を聴いた         | 1          | 2         | 3    |
| 5. 空想にふけた           | 1          | 2         | 3    |
| 6. 日記などをたくさん書いた     | 1          | 2         | 3    |
| 7. 友だちなどによく手紙を書いた   | 1          | 2         | 3    |
| 8. 学校以外の友だちとよく遊んだ   | 1          | 2         | 3    |
| 9. よく誰かに電話をかけた      | 1          | 2         | 3    |
| 10. 家でよくお手伝いをした     | 1          | 2         | 3    |
| 11. ゲームに熱中した        | 1          | 2         | 3    |
| 12. テレビに熱中した        | 1          | 2         | 3    |
| 13. ネットに熱中した        | 1          | 2         | 3    |
| 14. 家出をした           | 1          | 2         | 3    |
| 15. 隠れて酒やタバコを飲んだりした | 1          | 2         | 3    |
| 16. 万引きをした          | 1          | 2         | 3    |

③ 「いじめ」にあったことを、あなたの親は気づいていましたか。

|   | たぶん<br>気づいていた | わからぬ<br>気づいていない |
|---|---------------|-----------------|
| 1 | 2             | 3               |
| 4 |               |                 |

④ 「いじめ」にあったことを、担任の先生は気づいていましたか。

|   | たぶん<br>気づいていた | わからぬ<br>気づいていない |
|---|---------------|-----------------|
| 1 | 2             | 3               |
| 4 |               |                 |



2) あなたの進路や関心について

① あなたが今の大学や専攻を決めたのは、「いじめ」を受けたことが影響していますか。

|             |             |        |               |
|-------------|-------------|--------|---------------|
| とても<br>影響した | かなり<br>影響した | 少し影響した | まったく<br>関係がない |
| 1           | 2           | 3      | 4             |

② あなたは、将来どんな職業につきたいと思っていますか。

[ ]

その職業を希望するようになったのは、あなたが「いじめ」にあったことが影響していますか。

|             |             |        |               |
|-------------|-------------|--------|---------------|
| とても<br>影響した | かなり<br>影響した | 少し影響した | まったく<br>関係がない |
| 1           | 2           | 3      | 4             |

3) 「いじめ」はあなたに何を残しましたか。

|        |                 |    |                |       |
|--------|-----------------|----|----------------|-------|
| マイナスだけ | マイナスの方が<br>やや多い | 半々 | プラスの方が<br>やや多い | プラスだけ |
| 1      | 2               | 3  | 4              | 5     |

4) あなたは現在、「いじめ」の体験や受けた心の傷を乗り越えたと思いますか。

(〇は1つだけ)

- 1. 完全に乗り越えた
- 2. ほほ乗り越えた
- 3. どちらともいえない
- 4. まだ乗り越えられない (引きずっている)

5) いじめられていたとき、あなたを変えたものは何だったでしょう。それはなぜでしょうか。  
(あてはまる番号にすべて〇をつけてください)

- 1. 自分は性格が強かったので、わりと平気だった
- 2. 「いじめ」は長くは続かないと思っていた
- 3. 自分は間違っていないという信念があった
- 4. 「いじめ」に屈しなくなかった
- 5. 自分は相手より勝 (まさ) っているという気持ちがあった
- 6. 何か打ち込むことがあった
- 7. 他に居場所 (塾や部活動など) があった
- 8. 親を悲しませてはいけないと思った
- 9. 親身になって、相談にのってくれる人がいた (〇はいくつでも)

それは誰でしたか。

[ 1. 担任の先生 2. 養護の先生  
3. カウンセラーや相談係の先生  
4. 担任でない先生 5. 父親 6. 母親  
7. きょうだい 8. 友だち  
9. その他 (具体的に ) ]

10. 自分を助けようとして、実際に行動を起こしてくれた人がいた (〇はいくつでも)

それは誰でしたか。

[ 1. 担任の先生 2. 養護の先生  
3. カウンセラーや相談係の先生  
4. 担任でない先生 5. 父親 6. 母親  
7. きょうだい 8. 友だち  
9. その他 (具体的に ) ]

6) いじめられていたとき、あなたの心の支えになったのは、どんな人のどんな行為でしたか。 (ご自由にお書きください)

[ ]

8

全員のうかがいます。

1)

「いじめ」について、現在はどう思っていますか。

1.

いじめられたことで、その子が性格を改める場合もある

とてもそう

わりとそう

少しそう

そうでない

1

2

3

4

2.

いじめられる子にも、多少問題がある場合もある

1

2

3

4

3.

「いじめ」は子ども集団内部のことなので、おとなは介入しにくい

1

2

3

4

4.

2、3日だけの小さい「いじめ」には、あまり過敏にならない方がいい

1

2

3

4

5.

クラスで「いじめ」が起きたら、勇気を持って担任の先生に言うべきだ

1

2

3

4

2)

「いじめ」に関して、感じたこと、現在考えていることを何でもお書きください。

～これで終わりです。ご協力ありがとうございました。～

7

く全員のうかがいます

1)

あなたに關係なく、周囲で他の子たちがしていた「いじめ」について思い出してください。途中からあなたが巻き込まれた場合も、お答えください。  
(周囲に「いじめ」がまったくなかった方はとばして、8へ進んでください)

1)

他の子たちがしている「いじめ」に、あなたはどうしましたか。  
(何度も「いじめ」があったときは、一番印象的な「いじめ」についてお書きください)

①

それは……

1. 小学校時代

2. 中学校時代

3. 高校時代

4. その他 ( )

②

そのときあなたは、その「いじめられていた子」に対してどうしましたか。(あてはまる番号にすべて○をつけてください)

1.

その子のことを、先生に相談した

2.

自分の親に、その子のことを話した

3.

いじめられている子の親に、その子のことを話した

4.

いじめている子に、「いじめ」をやめるように言った

5.

いじめられている子と(人の見ていないところで)話したり遊んだりした

6.

いじめられている子に手紙を出したり、電話をしたりした

7.

自分は、ふつうに接していた

8.

何かしたかったけれど、何もしなかった

9.

自分には關係ないと思っていた

10.

自分も「いじめ」に加わってしまった

11.

後でいじめたことをあやまった

12.

その他

2)

その後、「いじめられていた子」はどうなりましたか。(○は1つだけ)

1.

不登校になった

2.

学校に来ていたが、教室には入れなかった

3.

「いじめ」がなくなっても、クラスにはとけ込めなかった

4.

仲間に戻って、元気にやるようになった

5.

クラスが変わったり卒業などで、その後は知らない

6.

転校していった

7.

後に自殺したと聞いた

8.

その他 ( )

資料2 ◆基礎集計表

単位：サンプル数、[1] 以外はパーセント

| 質 問 項 目      |                                |                                |              |          | 全体          | 性 別         |      |      |      |
|--------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------|----------|-------------|-------------|------|------|------|
|              |                                |                                |              |          |             | 男性          | 女性   |      |      |
| サンプル数        |                                |                                |              |          | 1,326       | 358         | 968  |      |      |
| 1            | 属<br>性                         | 性 別                            |              | 1. 男性    | 358         |             |      |      |      |
|              |                                |                                |              | 2. 女性    | 968         |             |      |      |      |
|              |                                | 学<br>年<br>別                    | 4 年制大学       | 1. 1 年生  | 438         | 164         | 274  |      |      |
|              |                                |                                |              | 2. 2 年生  | 251         | 88          | 163  |      |      |
|              |                                |                                |              | 3. 3 年生  | 269         | 82          | 187  |      |      |
|              |                                |                                |              | 4. 4 年生  | 67          | 19          | 48   |      |      |
|              |                                | 短期大学                           | 1. 1 年生      | 201      | 4           | 197         |      |      |      |
|              |                                |                                | 2. 2 年生      | 100      | 1           | 99          |      |      |      |
| 2            | 小中高時代にあった「いじめ」や「いじめ・いじめられ体験」など | 自分のクラスやその周辺で「いじめ」があったか。それはいつ頃か |              |          | 1. いつもあった   | 1. 小学校時代    | 29.2 | 30.0 | 28.9 |
|              |                                |                                |              |          |             | 2. 中学校時代    | 23.8 | 31.4 | 21.0 |
|              |                                |                                |              |          |             | 3. 高校時代     | 6.9  | 11.2 | 5.3  |
|              |                                |                                |              |          | 2. とときどきあった | 1. 小学校時代    | 53.3 | 45.1 | 56.3 |
|              |                                |                                |              |          |             | 2. 中学校時代    | 55.3 | 48.2 | 57.9 |
|              |                                |                                |              |          |             | 3. 高校時代     | 19.1 | 21.0 | 18.4 |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった |             | 1.1  | 1.4  | 1.0  |
|              |                                | 小学校時代                          | 「いじめ」があったか   |          |             | 1. まったくなかった | 15.0 | 17.3 | 14.1 |
|              |                                |                                |              |          |             | 2. あった      | 85.0 | 82.7 | 85.9 |
|              |                                |                                | 自分の「いじめ」体験   | いじめられたこと | 1. 何度もあった   | 12.2        | 9.9  | 13.0 |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 46.6        | 35.9 | 50.3 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 41.2        | 54.2 | 36.7 |      |
|              |                                |                                | 人をいじめたこと     |          | 1. 何度もあった   | 7.2         | 14.8 | 4.5  |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 53.3        | 55.7 | 52.4 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 39.5        | 29.5 | 43.1 |      |
|              |                                |                                | 「いじめ」を傍観したこと |          | 1. 何度もあった   | 26.3        | 32.4 | 24.1 |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 64.2        | 57.1 | 66.7 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 9.6         | 10.5 | 9.2  |      |
|              |                                | 中学校時代                          | 「いじめ」があったか   |          |             | 1. まったくなかった | 17.1 | 17.0 | 17.2 |
|              |                                |                                |              |          |             | 2. あった      | 82.9 | 83.0 | 82.8 |
|              |                                |                                | 自分の「いじめ」体験   | いじめられたこと | 1. 何度もあった   | 7.0         | 7.2  | 6.9  |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 36.9        | 31.5 | 38.7 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 56.2        | 61.4 | 54.4 |      |
|              |                                |                                | 人をいじめたこと     |          | 1. 何度もあった   | 4.2         | 9.9  | 2.2  |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 34.8        | 40.3 | 32.9 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 61.0        | 49.8 | 64.9 |      |
|              |                                |                                | 「いじめ」を傍観したこと |          | 1. 何度もあった   | 20.0        | 22.2 | 19.3 |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 67.4        | 65.9 | 67.9 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 12.5        | 11.9 | 12.8 |      |
|              |                                | 高校時代                           | 「いじめ」があったか   |          |             | 1. まったくなかった | 67.3 | 61.6 | 69.4 |
|              |                                |                                |              |          |             | 2. あった      | 32.7 | 38.4 | 30.6 |
|              |                                |                                | 自分の「いじめ」体験   | いじめられたこと | 1. 何度もあった   | 5.4         | 8.6  | 4.2  |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 26.1        | 20.0 | 28.5 |      |
|              |                                |                                |              |          | 3. まったくなかった | 68.5        | 71.4 | 67.3 |      |
|              |                                |                                | 人をいじめたこと     |          | 1. 何度もあった   | 3.3         | 7.5  | 1.5  |      |
|              |                                |                                |              |          | 2. 少しあった    | 21.0        | 28.0 | 18.1 |      |
| 3. まったくなかった  | 75.7                           |                                |              |          | 64.5        | 80.4        |      |      |      |
| 「いじめ」を傍観したこと |                                |                                | 1. 何度もあった    | 12.4     | 18.7        | 9.6         |      |      |      |
|              |                                |                                | 2. 少しあった     | 70.1     | 69.9        | 70.2        |      |      |      |
|              |                                |                                | 3. まったくなかった  | 17.5     | 11.4        | 20.2        |      |      |      |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目                 |                                |                              |                         | 全体                              | 性 別      |      |      |      |
|-------------------------|--------------------------------|------------------------------|-------------------------|---------------------------------|----------|------|------|------|
|                         |                                |                              |                         |                                 | 男性       | 女性   |      |      |
| 2                       | 小中高時代にあった「いじめ」や「いじめ・いじめられ体験」など | 自分自身が「いじめ」に加わった体験            | 「いじめ」に加わったことがあるか        | 1. ある                           | 52.5     | 58.5 | 50.2 |      |
|                         |                                |                              |                         | 2. ない                           | 47.5     | 41.5 | 49.8 |      |
|                         |                                |                              | 小学校時代                   | 「いじめ」の中心だったことがある                | 1. はい    | 10.5 | 16.3 | 7.9  |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 89.5 | 83.7 | 92.1 |
|                         |                                |                              |                         | 皆と一緒にいじめたことがある                  | 1. はい    | 85.1 | 84.5 | 85.3 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 14.9 | 15.5 | 14.7 |
|                         |                                |                              | どのような「いじめ」をしたか(複数回答)    | 1. 暴力                           | 7.6      | 19.0 | 2.9  |      |
|                         |                                |                              |                         | 2. 無視                           | 71.2     | 51.9 | 79.1 |      |
|                         |                                |                              |                         | 3. 嫌がることをする                     | 44.7     | 71.5 | 33.7 |      |
|                         |                                |                              |                         | 4. その他                          | 13.1     | 7.0  | 15.7 |      |
|                         |                                |                              | 中学校時代                   | 「いじめ」の中心だったことがある                | 1. はい    | 5.0  | 8.3  | 3.6  |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 95.0 | 91.7 | 96.4 |
|                         |                                |                              |                         | 皆と一緒にいじめたことがある                  | 1. はい    | 52.3 | 59.2 | 49.3 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 47.7 | 40.8 | 50.7 |
|                         |                                |                              | どのような「いじめ」をしたか(複数回答)    | 1. 暴力                           | 8.1      | 19.5 | 2.3  |      |
|                         |                                |                              |                         | 2. 無視                           | 73.2     | 52.2 | 84.0 |      |
|                         |                                | 3. 嫌がることをする                  |                         | 38.0                            | 63.7     | 24.7 |      |      |
|                         |                                | 4. その他                       |                         | 10.2                            | 9.7      | 10.5 |      |      |
|                         |                                | 高校時代                         | 「いじめ」の中心だったことがある        | 1. はい                           | 1.3      | 2.1  | 0.9  |      |
|                         |                                |                              |                         | 2. いいえ                          | 98.7     | 97.9 | 99.1 |      |
|                         |                                |                              | 皆と一緒にいじめたことがある          | 1. はい                           | 13.6     | 17.3 | 12.0 |      |
|                         |                                |                              |                         | 2. いいえ                          | 86.4     | 82.7 | 88.0 |      |
|                         |                                | どのような「いじめ」をしたか(複数回答)         | 1. 暴力                   | 4.8                             | 12.5     | 0.0  |      |      |
|                         |                                |                              | 2. 無視                   | 70.2                            | 62.5     | 75.0 |      |      |
|                         |                                |                              | 3. 嫌がることをする             | 32.1                            | 43.8     | 25.0 |      |      |
|                         |                                |                              | 4. その他                  | 10.7                            | 6.3      | 13.5 |      |      |
|                         |                                | 「いじめ」に加わった体験の中で、一番印象に残っている時代 |                         |                                 | 1. 小学校時代 | 64.5 | 57.3 | 67.6 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. 中学校時代 | 29.7 | 34.2 | 27.8 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 3. 高校時代  | 5.8  | 8.5  | 4.6  |
|                         |                                | 当時一番印象に残っていた体験について、          | 友だちをいじめた体験              | 単なる遊びのつもりだった                    | 1. はい    | 45.5 | 60.6 | 38.7 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 54.5 | 39.4 | 61.3 |
|                         |                                |                              |                         | 相手を困らせるのがおもしろかった                | 1. はい    | 35.8 | 51.8 | 28.7 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 64.2 | 48.2 | 71.3 |
|                         |                                |                              |                         | 「いじめられている子に悪い点があるからだ」と思っていた     | 1. はい    | 63.5 | 56.9 | 66.4 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 36.5 | 43.1 | 33.6 |
|                         |                                |                              |                         | 友だちがしていたので、深く考えず、参加していた         | 1. はい    | 55.1 | 59.9 | 53.0 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 44.9 | 40.1 | 47.0 |
|                         |                                |                              |                         | リーダーから命令されたので、仕方なく参加していた        | 1. はい    | 15.0 | 5.8  | 19.2 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 85.0 | 94.2 | 80.8 |
|                         |                                |                              |                         | 「いじめ」に参加しなければ、自分が仲間からいじめられると思った | 1. はい    | 39.9 | 26.6 | 45.7 |
|                         |                                |                              |                         |                                 | 2. いいえ   | 60.1 | 73.4 | 54.3 |
|                         |                                |                              |                         | 自分がいじめられたから、誰かをいじめたかった          | 1. はい    | 12.9 | 10.5 | 14.0 |
| 2. いいえ                  | 87.1                           |                              |                         |                                 | 89.5     | 86.0 |      |      |
| 仲良しだった友だちを、いじめたことがあるか   |                                |                              | 1. はい                   | 33.1                            | 18.7     | 39.4 |      |      |
|                         |                                |                              | 2. いいえ                  | 66.9                            | 81.3     | 60.6 |      |      |
| それはいつだったか(複数回答)         |                                |                              | 1. 小学校時代                | 67.6                            | 52.6     | 70.7 |      |      |
|                         |                                |                              | 2. 中学校時代                | 38.3                            | 42.1     | 37.5 |      |      |
|                         |                                |                              | 3. 高校時代                 | 8.6                             | 13.2     | 7.6  |      |      |
| 小学校時代、仲良しの友だちをいじめたのはなぜか |                                |                              | 1. ふだんからあった不満から         | 45.1                            | 40.0     | 46.0 |      |      |
|                         |                                |                              | 2. リーダーに命令されたから         | 25.7                            | 15.0     | 27.4 |      |      |
|                         |                                |                              | 3. その友だちにいじめられたことがあったから | 5.6                             | 5.0      | 5.6  |      |      |
|                         |                                |                              | 4. その他                  | 23.6                            | 40.0     | 21.0 |      |      |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目                           |                            |                                   |                             |                         | 全体    | 性 別  |      |
|-----------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|-------------------------|-------|------|------|
|                                   |                            |                                   |                             |                         |       | 男性   | 女性   |
| 2                                 | 小中高時代にあった「いじめ」や「いじめられ体験」など | 友だちをいじめた体験                        | 中学校時代、仲良しの友だちをいじめたのはなぜか     | 1. ふだんからあった不満から         | 56.0  | 42.9 | 59.0 |
|                                   |                            |                                   |                             | 2. リーダーに命令されたから         | 17.3  | 0.0  | 21.3 |
|                                   |                            |                                   |                             | 3. その友だちにいじめられたことがあったから | 4.0   | 7.1  | 3.3  |
|                                   |                            |                                   |                             | 4. その他                  | 22.7  | 50.0 | 16.4 |
|                                   |                            | 小学校時代、「いじめ」が解消してから、その子との関係を修復できたか | 1. ほぼ、もと通りになった              | 65.7                    | 52.6  | 67.7 |      |
|                                   |                            |                                   | 2. ギクシャクしたままだった             | 22.4                    | 26.3  | 21.8 |      |
|                                   |                            |                                   | 3. その他                      | 11.9                    | 21.1  | 10.5 |      |
|                                   |                            | 中学校時代、「いじめ」が解消してから、その子との関係を修復できたか | 1. ほぼ、もと通りになった              | 66.2                    | 53.3  | 69.4 |      |
|                                   |                            |                                   | 2. ギクシャクしたままだった             | 28.6                    | 40.0  | 25.8 |      |
|                                   |                            |                                   | 3. その他                      | 5.2                     | 6.7   | 4.8  |      |
| 仲良しだった友だちがいじめられていたとき、傍観者だったことがあるか | 1. はい                      | 27.3                              | 22.4                        | 29.3                    |       |      |      |
|                                   | 2. いいえ                     | 72.7                              | 77.6                        | 70.7                    |       |      |      |
|                                   | 1. 小学校時代                   | 63.7                              | 61.4                        | 64.4                    |       |      |      |
|                                   | 2. 中学校時代                   | 49.2                              | 54.5                        | 47.4                    |       |      |      |
| 3                                 | 小中高時代「いじめられたこと」があるか        | いじめられたことがあるか                      | 1. 1度もない                    | 51.3                    | 62.9  | 47.0 |      |
|                                   |                            |                                   | 2. ある                       | 48.7                    | 37.1  | 53.0 |      |
|                                   |                            | 小学校時代                             | いじめられた回数                    | 1. 1～3回                 | 93.2  | 89.9 | 93.9 |
|                                   |                            |                                   |                             | 2. 4～6回                 | 5.8   | 8.7  | 5.1  |
|                                   |                            |                                   |                             | 3. 7～9回                 | 0.0   | 0.0  | 0.0  |
|                                   |                            |                                   |                             | 4. 10回以上                | 1.0   | 1.4  | 1.0  |
|                                   |                            | 中学校時代                             | いじめられた回数                    | 1. 1～3回                 | 95.9  | 95.9 | 95.9 |
|                                   |                            |                                   |                             | 2. 4～6回                 | 2.6   | 0.0  | 3.2  |
|                                   |                            |                                   |                             | 3. 7～9回                 | 0.4   | 2.0  | 0.0  |
|                                   |                            |                                   |                             | 4. 10回以上                | 1.1   | 2.0  | 0.9  |
| 高校時代                              | いじめられた回数                   | 1. 1～3回                           | 100.0                       | 100.0                   | 100.0 |      |      |
|                                   |                            | 2. 4～6回                           | 0.0                         | 0.0                     | 0.0   |      |      |
|                                   |                            | 3. 7～9回                           | 0.0                         | 0.0                     | 0.0   |      |      |
|                                   |                            | 4. 10回以上                          | 0.0                         | 0.0                     | 0.0   |      |      |
| 4                                 | いじめられた体験                   | 学校段階をまたいで長時間いじめられていたこと            | 1. あった                      | 27.0                    | 29.9  | 26.3 |      |
|                                   |                            |                                   | 2. ある時代だけだった<br>(両方に○をつけた人) | 69.6                    | 67.5  | 70.2 |      |
|                                   |                            |                                   |                             | 3.4                     | 2.6   | 3.6  |      |
|                                   |                            |                                   | 1. 小中時代                     | 75.0                    | 65.8  | 77.6 |      |
|                                   |                            | 「あった」と答えた人<br>それはいつ頃か             | 2. 中高時代                     | 16.3                    | 21.1  | 14.9 |      |
|                                   |                            |                                   | 3. 小中高時代                    | 8.7                     | 13.2  | 7.5  |      |
|                                   |                            |                                   | 1. 小学校時代                    | 63.4                    | 63.4  | 63.4 |      |
|                                   |                            | 「ある時代だけだった」と答えた人<br>それはいつ頃か       | 2. 中学校時代                    | 31.5                    | 29.3  | 32.0 |      |
|                                   |                            |                                   | 3. 高校時代                     | 5.1                     | 7.3   | 4.5  |      |
|                                   |                            |                                   | 1. 小学校時代                    | 58.2                    | 57.3  | 58.4 |      |
|                                   |                            | 一番辛かった「いじめ」はどの時代か                 | 2. 中学校時代                    | 34.8                    | 31.6  | 35.6 |      |
|                                   |                            |                                   | 3. 高校時代                     | 7.0                     | 11.1  | 6.0  |      |
|                                   |                            |                                   | 一番辛かった「いじめ」のときの体験           | 1. とてもあった               | 16.6  | 13.3 | 17.4 |
|                                   |                            | 食欲がなかった                           |                             | 2. 少しあった                | 31.1  | 15.8 | 35.1 |
|                                   |                            |                                   |                             | 3. なかった                 | 52.3  | 70.8 | 47.5 |
|                                   |                            |                                   | 過食になった                      | 1. とてもあった               | 7.2   | 7.5  | 7.2  |
|                                   |                            | 2. 少しあった                          |                             | 9.8                     | 4.2   | 11.3 |      |
|                                   |                            | 3. なかった                           |                             | 83.0                    | 88.3  | 81.6 |      |
| 寝つきが悪かった・夜中に目が覚めた                 | 1. とてもあった                  | 16.0                              | 10.8                        | 17.4                    |       |      |      |
|                                   | 2. 少しあった                   | 22.9                              | 17.5                        | 24.3                    |       |      |      |
|                                   | 3. なかった                    | 61.1                              | 71.7                        | 58.4                    |       |      |      |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目            |                                      |                                                                              |                     | 全体        | 性 別  |      |      |
|--------------------|--------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|---------------------|-----------|------|------|------|
|                    |                                      |                                                                              |                     |           | 男性   | 女性   |      |
| 4                  | い<br>じ<br>め<br>ら<br>れ<br>た<br>体<br>験 | 一<br>番<br>辛<br>か<br>っ<br>た<br>一<br>い<br>じ<br>め<br>の<br>と<br>き<br>の<br>体<br>験 | 夜、うなされた             | 1. とてもあった | 8.8  | 5.0  | 9.8  |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 16.8 | 16.7 | 16.8 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 74.4 | 78.3 | 73.4 |
|                    |                                      |                                                                              | 学校を休みたいと思<br>った     | 1. とてもあった | 57.5 | 44.2 | 60.9 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 27.2 | 28.3 | 27.0 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 15.2 | 27.5 | 12.1 |
|                    |                                      |                                                                              | 休み時間に友だちを<br>避けた    | 1. とてもあった | 41.2 | 25.0 | 45.4 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 33.0 | 30.8 | 33.6 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 25.7 | 44.2 | 21.0 |
|                    |                                      |                                                                              | 帰宅後、外へ出ない<br>ようにした  | 1. とてもあった | 14.4 | 10.8 | 15.3 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 21.3 | 20.8 | 21.4 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 64.3 | 68.3 | 63.3 |
|                    |                                      |                                                                              | 不幸せだった              | 1. とてもあった | 42.5 | 31.9 | 45.2 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 35.8 | 35.3 | 35.9 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 21.7 | 32.8 | 18.9 |
|                    |                                      |                                                                              | 孤独だった               | 1. とてもあった | 44.7 | 32.5 | 47.8 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 30.0 | 27.5 | 30.6 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 25.3 | 40.0 | 21.6 |
|                    |                                      |                                                                              | イライラした              | 1. とてもあった | 33.0 | 32.8 | 33.1 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 30.8 | 27.9 | 31.6 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 36.1 | 39.3 | 35.3 |
|                    |                                      |                                                                              | うつ状態だった             | 1. とてもあった | 20.1 | 16.7 | 21.0 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 24.8 | 20.0 | 26.0 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 55.1 | 63.3 | 52.9 |
|                    |                                      |                                                                              | 人がこわくなった            | 1. とてもあった | 34.8 | 19.2 | 38.8 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 34.8 | 30.0 | 36.1 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 30.4 | 50.8 | 25.1 |
|                    |                                      |                                                                              | 死にたいと思った            | 1. とてもあった | 23.7 | 24.0 | 23.6 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 24.4 | 16.5 | 26.4 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 52.0 | 59.5 | 50.0 |
|                    |                                      |                                                                              | 授業に集中できな<br>かった     | 1. とてもあった | 18.3 | 13.4 | 19.5 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 30.3 | 21.8 | 32.4 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 51.5 | 64.7 | 48.1 |
|                    |                                      |                                                                              | 帰宅後も勉強に身が<br>入らなかった | 1. とてもあった | 12.5 | 15.0 | 11.9 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 27.6 | 19.2 | 29.8 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 59.9 | 65.8 | 58.3 |
|                    |                                      |                                                                              | 成績が落ちた              | 1. とてもあった | 9.3  | 6.7  | 10.0 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 12.9 | 11.8 | 13.2 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 77.8 | 81.5 | 76.8 |
|                    |                                      |                                                                              | 学校を休んだ              | 1. とてもあった | 18.0 | 12.6 | 19.4 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 2. 少しあった  | 16.6 | 16.0 | 16.8 |
|                    |                                      |                                                                              |                     | 3. なかった   | 65.4 | 71.4 | 63.9 |
| 完全に不登校になっ<br>た     | 1. とてもあった                            | 3.6                                                                          | 1.7                 | 4.1       |      |      |      |
|                    | 2. 少しあった                             | 4.3                                                                          | 3.3                 | 4.5       |      |      |      |
|                    | 3. なかった                              | 92.1                                                                         | 95.0                | 91.4      |      |      |      |
| きょうだいや小動物<br>に当たった | 1. とてもあった                            | 3.8                                                                          | 5.8                 | 3.2       |      |      |      |
|                    | 2. 少しあった                             | 11.0                                                                         | 10.8                | 11.0      |      |      |      |
|                    | 3. なかった                              | 85.3                                                                         | 83.3                | 85.8      |      |      |      |
| 親に当たった             | 1. とてもあった                            | 8.6                                                                          | 4.2                 | 9.7       |      |      |      |
|                    | 2. 少しあった                             | 23.8                                                                         | 18.3                | 25.2      |      |      |      |
|                    | 3. なかった                              | 67.6                                                                         | 77.5                | 65.1      |      |      |      |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目 |                                      |  |                 |           | 全体   | 性 別   |      |
|---------|--------------------------------------|--|-----------------|-----------|------|-------|------|
|         |                                      |  |                 |           |      | 男性    | 女性   |
| 4       | い<br>じ<br>め<br>ら<br>れ<br>た<br>体<br>験 |  | 物を壊した           | 1. とてもあった | 8.6  | 11.7  | 7.8  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 18.5 | 22.5  | 17.5 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 72.9 | 65.8  | 74.8 |
|         |                                      |  | 読書などに熱中した       | 1. とてもあった | 16.2 | 14.4  | 16.7 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 20.7 | 17.8  | 21.5 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 63.0 | 67.8  | 61.8 |
|         |                                      |  | 勉強に打ち込んだ        | 1. とてもあった | 9.3  | 5.9   | 10.2 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 18.8 | 12.7  | 20.3 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 71.9 | 81.4  | 69.5 |
|         |                                      |  | スポーツに打ち込んだ      | 1. とてもあった | 10.8 | 23.7  | 7.6  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 16.4 | 16.1  | 16.4 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 72.8 | 60.2  | 76.0 |
|         |                                      |  | よく音楽を聴いた        | 1. とてもあった | 26.7 | 22.0  | 27.9 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 24.8 | 20.3  | 25.9 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 48.5 | 57.6  | 46.2 |
|         |                                      |  | 空想にふけた          | 1. とてもあった | 32.6 | 39.2  | 31.0 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 34.0 | 32.5  | 34.4 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 33.3 | 28.3  | 34.6 |
|         |                                      |  | 日記などをたくさん書いた    | 1. とてもあった | 14.3 | 5.1   | 16.7 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 14.8 | 3.4   | 17.7 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 70.9 | 91.5  | 65.6 |
|         |                                      |  | 友だちなどによく手紙を書いた  | 1. とてもあった | 8.8  | 0.0   | 11.1 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 18.1 | 0.0   | 22.8 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 73.1 | 100.0 | 66.2 |
|         |                                      |  | 学校以外の友だちとよく遊んだ  | 1. とてもあった | 8.1  | 6.8   | 8.5  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 13.5 | 7.7   | 15.0 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 78.4 | 85.5  | 76.6 |
|         |                                      |  | よく誰かに電話をかけた     | 1. とてもあった | 6.9  | 5.1   | 7.4  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 9.3  | 5.1   | 10.4 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 83.8 | 89.8  | 82.2 |
|         |                                      |  | 家でよくお手伝いをした     | 1. とてもあった | 9.5  | 4.2   | 10.9 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 21.8 | 16.1  | 23.3 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 68.7 | 79.7  | 65.9 |
|         |                                      |  | ゲームに熱中した        | 1. とてもあった | 13.0 | 29.7  | 8.7  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 15.9 | 30.5  | 12.1 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 71.2 | 39.8  | 79.2 |
|         |                                      |  | テレビに熱中した        | 1. とてもあった | 20.7 | 28.8  | 18.6 |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 28.3 | 31.4  | 27.5 |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 51.0 | 39.8  | 53.9 |
|         |                                      |  | ネットに熱中した        | 1. とてもあった | 1.0  | 1.7   | 0.9  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 1.9  | 3.4   | 1.5  |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 97.1 | 94.9  | 97.6 |
|         |                                      |  | 家出をした           | 1. とてもあった | 1.2  | 2.5   | 0.9  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 2.2  | 3.4   | 2.0  |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 96.5 | 94.1  | 97.2 |
|         |                                      |  | 隠れて酒やタバコを飲んだりした | 1. とてもあった | 1.2  | 2.5   | 0.9  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 3.3  | 1.7   | 3.7  |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 95.5 | 95.8  | 95.4 |
|         |                                      |  | 万引きをした          | 1. とてもあった | 2.4  | 1.7   | 2.6  |
|         |                                      |  |                 | 2. 少しあった  | 6.9  | 6.8   | 6.9  |
|         |                                      |  |                 | 3. なかった   | 90.7 | 91.5  | 90.5 |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目 |                                                                                                                       |                              |                  | 全体   | 性 別  |      |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|------------------|------|------|------|
|         |                                                                                                                       |                              |                  |      | 男性   | 女性   |
| 4       | い<br>じ<br>め<br>ら<br>れ<br>た<br>体<br>験                                                                                  | 「いじめ」にあっていたことを、親は気づいていたか     | 1. 気づいていた        | 36.3 | 33.6 | 37.0 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. たぶん気づいていた     | 19.9 | 19.7 | 20.0 |
|         |                                                                                                                       |                              | 3. わからない         | 18.6 | 18.0 | 18.7 |
|         |                                                                                                                       |                              | 4. 気づいていなかった     | 25.2 | 28.7 | 24.3 |
|         |                                                                                                                       | 「いじめ」にあっていたことを、担任の先生は気づいていたか | 1. 気づいていた        | 22.7 | 29.5 | 20.9 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. たぶん気づいていた     | 16.6 | 14.8 | 17.1 |
|         |                                                                                                                       |                              | 3. わからない         | 26.9 | 25.4 | 27.3 |
|         |                                                                                                                       |                              | 4. 気づいていなかった     | 33.8 | 30.3 | 34.8 |
|         |                                                                                                                       | 「いじめ」を受けているとき、誰かに相談したか       | 1. 相談しなかった       | 41.2 | 57.9 | 36.9 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. 相談した          | 58.8 | 42.1 | 63.1 |
|         |                                                                                                                       | (相談した人) 誰に相談したか (複数回答)       | 1. 担任の先生         | 29.4 | 37.3 | 28.0 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. 養護の先生         | 4.6  | 2.0  | 5.1  |
|         |                                                                                                                       |                              | 3. カウンセラーや相談係の先生 | 4.0  | 2.0  | 4.4  |
|         |                                                                                                                       |                              | 4. 担任でない先生       | 5.2  | 7.8  | 4.7  |
|         |                                                                                                                       |                              | 5. 父親            | 17.9 | 33.3 | 15.2 |
|         |                                                                                                                       |                              | 6. 母親            | 66.9 | 68.6 | 66.6 |
|         |                                                                                                                       |                              | 7. きょうだい         | 8.4  | 9.8  | 8.1  |
|         |                                                                                                                       |                              | 8. 友だち           | 46.1 | 27.5 | 49.3 |
|         |                                                                                                                       |                              | 9. その他           | 3.7  | 5.9  | 3.4  |
|         |                                                                                                                       | (相談した人) 相談したことで、何か事態に変化があったか | 1. 問題の解決に結びついた   | 21.0 | 27.5 | 19.9 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. やや事態が好転した     | 21.0 | 25.5 | 20.3 |
|         | 3. 事態は変わらなかった                                                                                                         |                              | 13.3             | 13.7 | 13.2 |      |
|         | 4. 事態は変わらなかったが、心が落ち着いた                                                                                                |                              | 36.3             | 25.5 | 38.2 |      |
|         | 5. むしろ事態は悪化した                                                                                                         |                              | 4.3              | 2.0  | 4.7  |      |
|         | 6. その他                                                                                                                |                              | 4.0              | 5.9  | 3.7  |      |
|         | (相談しなかった人) 相談しなかった理由                                                                                                  | 他人に相談しても、解決しなかったから           | 1. はい            | 70.9 | 68.8 | 71.7 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. いいえ           | 29.1 | 31.3 | 28.3 |
|         |                                                                                                                       | 自分で解決することだから                 | 1. はい            | 64.2 | 72.6 | 60.8 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. いいえ           | 35.8 | 27.4 | 39.2 |
|         |                                                                                                                       | 時間がたてば、解決するだろうと思ったから         | 1. はい            | 65.9 | 63.5 | 66.9 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. いいえ           | 34.1 | 36.5 | 33.1 |
|         |                                                                                                                       | 親に心配をかけたくなかったから              | 1. はい            | 69.7 | 60.3 | 73.4 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. いいえ           | 30.3 | 39.7 | 26.6 |
|         |                                                                                                                       | いじめられていることを、先生に知られなかったから     | 1. はい            | 47.0 | 41.0 | 49.4 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. いいえ           | 53.0 | 59.0 | 50.6 |
|         | 相談できる人がいなかったから                                                                                                        | 1. はい                        | 50.9             | 50.8 | 51.0 |      |
|         |                                                                                                                       | 2. いいえ                       | 49.1             | 49.2 | 49.0 |      |
|         | 人に話すと自尊心が傷つくから                                                                                                        | 1. はい                        | 46.8             | 50.8 | 45.2 |      |
|         |                                                                                                                       | 2. いいえ                       | 53.2             | 49.2 | 54.8 |      |
|         | 「いじめ」を受けたとき、本気で心配してくれた人がいたか                                                                                           | 1. いなかった                     | 37.4             | 49.2 | 34.4 |      |
|         |                                                                                                                       | 2. いた                        | 62.6             | 50.8 | 65.6 |      |
| 5       | 一<br>番<br>辛<br>か<br>っ<br>た<br>「<br>い<br>じ<br>め<br>」<br>に<br>あ<br>っ<br>た<br>後、<br>ま<br>た<br>は<br>現<br>在<br>の<br>こ<br>と | 「いじめ」にあわなかったら                | 1. とてもそう思う       | 8.6  | 8.3  | 8.7  |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. わりとそう思う       | 16.0 | 18.2 | 15.4 |
|         |                                                                                                                       |                              | 3. 少しそう思う        | 18.2 | 16.5 | 18.7 |
|         |                                                                                                                       |                              | 4. そうは思わない       | 57.2 | 57.0 | 57.3 |
|         |                                                                                                                       | もっと積極的な性格になっていた              | 1. とてもそう思う       | 12.0 | 12.3 | 12.0 |
|         |                                                                                                                       |                              | 2. わりとそう思う       | 19.8 | 21.3 | 19.3 |
|         |                                                                                                                       |                              | 3. 少しそう思う        | 17.9 | 15.6 | 18.5 |
|         |                                                                                                                       |                              | 4. そうは思わない       | 50.3 | 50.8 | 50.2 |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目     |                            |                   |                  |            | 全体   | 性 別  |      |
|-------------|----------------------------|-------------------|------------------|------------|------|------|------|
|             |                            |                   |                  |            |      | 男性   | 女性   |
| 5           | 一番辛かった「いじめ」にあった後、または現在のこと  | 「いじめ」にあわなかったら     | もっと素直な自分になっていた   | 1. とてもそう思う | 11.3 | 10.7 | 11.5 |
|             |                            |                   |                  | 2. わりとそう思う | 16.5 | 15.6 | 16.7 |
|             |                            |                   |                  | 3. 少しそう思う  | 18.2 | 16.4 | 18.7 |
|             |                            |                   |                  | 4. そうは思わない | 54.0 | 57.4 | 53.0 |
|             |                            | もっと勉強ができる子になっていた  | 1. とてもそう思う       | 2.4        | 2.5  | 2.4  |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう思う       | 5.7        | 7.4  | 5.2  |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう思う        | 7.8        | 9.1  | 7.4  |      |
|             |                            |                   | 4. そうは思わない       | 84.1       | 81.0 | 85.0 |      |
|             |                            | もっと友だちの多い子になっていた  | 1. とてもそう思う       | 9.9        | 11.5 | 9.5  |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう思う       | 12.9       | 14.8 | 12.4 |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう思う        | 16.3       | 17.2 | 16.1 |      |
|             |                            |                   | 4. そうは思わない       | 60.9       | 56.6 | 62.0 |      |
|             |                            | もっと難しい大学に入学していた   | 1. とてもそう思う       | 2.6        | 3.3  | 2.4  |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう思う       | 3.1        | 5.0  | 2.6  |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう思う        | 6.0        | 9.1  | 5.2  |      |
|             |                            |                   | 4. そうは思わない       | 88.3       | 82.6 | 89.8 |      |
| 「いじめ」にあった体験 | 1. 今でも、たびたびそのときの辛い気持ちを思い出す | 9.3               | 7.3              | 9.8        |      |      |      |
|             | 2. たまに思い出すこともある程度          | 31.6              | 24.4             | 33.5       |      |      |      |
|             | 3. もう完全に過去の思い出となっている       | 59.1              | 68.3             | 56.6       |      |      |      |
| 6           | 「いじめ」は性格や進路に影響を与えたか        | 性 格 へ の 影 響       | 心が傷つきやすくなった      | 1. とてもそう   | 14.7 | 14.9 | 14.6 |
|             |                            |                   |                  | 2. わりとそう   | 21.0 | 15.7 | 22.3 |
|             |                            |                   |                  | 3. 少しそう    | 22.5 | 22.3 | 22.5 |
|             |                            |                   |                  | 4. そうでない   | 41.9 | 47.1 | 40.6 |
|             |                            |                   | 人を信じられなくなった      | 1. とてもそう   | 15.0 | 17.2 | 14.4 |
|             |                            |                   |                  | 2. わりとそう   | 18.5 | 15.6 | 19.3 |
|             |                            |                   |                  | 3. 少しそう    | 26.2 | 19.7 | 27.9 |
|             |                            |                   |                  | 4. そうでない   | 40.3 | 47.5 | 38.4 |
|             |                            |                   | 自分に自信が持てなくなった    | 1. とてもそう   | 22.7 | 19.0 | 23.6 |
|             |                            |                   |                  | 2. わりとそう   | 19.4 | 11.6 | 21.5 |
|             |                            |                   |                  | 3. 少しそう    | 20.4 | 22.3 | 20.0 |
|             |                            |                   |                  | 4. そうでない   | 37.5 | 47.1 | 35.0 |
|             |                            |                   | みんなの中に入るのがこわくなった | 1. とてもそう   | 12.1 | 9.9  | 12.7 |
|             |                            |                   |                  | 2. わりとそう   | 18.2 | 13.2 | 19.5 |
|             |                            |                   |                  | 3. 少しそう    | 27.9 | 28.9 | 27.7 |
|             |                            |                   |                  | 4. そうでない   | 41.7 | 47.9 | 40.1 |
|             |                            | 何かと人に合わせるようになった   | 1. とてもそう         | 14.5       | 9.0  | 15.9 |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう         | 22.0       | 15.6 | 23.7 |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう          | 24.9       | 23.0 | 25.4 |      |
|             |                            |                   | 4. そうでない         | 38.6       | 52.5 | 34.9 |      |
|             |                            | 人間関係が苦手になった       | 1. とてもそう         | 14.9       | 13.2 | 15.3 |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう         | 18.3       | 16.5 | 18.8 |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう          | 27.2       | 31.4 | 26.1 |      |
|             |                            |                   | 4. そうでない         | 39.7       | 38.8 | 39.9 |      |
|             |                            | 人と話すのに神経を遣うようになった | 1. とてもそう         | 17.7       | 15.6 | 18.3 |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう         | 21.8       | 13.9 | 23.9 |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう          | 27.9       | 29.5 | 27.5 |      |
|             |                            |                   | 4. そうでない         | 32.5       | 41.0 | 30.3 |      |
|             |                            | つきあう友だちを選ぶようになった  | 1. とてもそう         | 18.4       | 21.5 | 17.6 |      |
|             |                            |                   | 2. わりとそう         | 24.9       | 20.7 | 26.0 |      |
|             |                            |                   | 3. 少しそう          | 24.9       | 19.0 | 26.5 |      |
|             |                            |                   | 4. そうでない         | 31.7       | 38.8 | 29.9 |      |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目                     |                                         |                    |                          |                 | 全体   | 性 別  |      |
|-----------------------------|-----------------------------------------|--------------------|--------------------------|-----------------|------|------|------|
|                             |                                         |                    |                          |                 |      | 男性   | 女性   |
| 6                           | 「いじめ」は性格や進路に影響を与えたか                     | 性格への影響             | 頼れるのは自分だけだと思っようになった      | 1. とてもそう        | 12.3 | 16.5 | 11.2 |
|                             |                                         |                    |                          | 2. わりとそう        | 10.8 | 14.0 | 9.9  |
|                             |                                         |                    |                          | 3. 少しそう         | 20.8 | 28.1 | 18.9 |
|                             |                                         |                    |                          | 4. そうでない        | 56.1 | 41.3 | 60.0 |
|                             |                                         |                    | 打たれ強くなった                 | 1. とてもそう        | 23.2 | 25.4 | 22.6 |
|                             |                                         |                    |                          | 2. わりとそう        | 20.8 | 20.5 | 20.9 |
|                             |                                         |                    |                          | 3. 少しそう         | 24.4 | 19.7 | 25.6 |
|                             |                                         |                    |                          | 4. そうでない        | 31.6 | 34.4 | 30.8 |
|                             |                                         |                    | 何事にも負けない根性ができた           | 1. とてもそう        | 14.8 | 14.9 | 14.8 |
|                             |                                         |                    |                          | 2. わりとそう        | 20.5 | 19.8 | 20.6 |
|                             |                                         |                    |                          | 3. 少しそう         | 26.6 | 24.0 | 27.3 |
|                             |                                         |                    |                          | 4. そうでない        | 38.1 | 41.3 | 37.2 |
|                             |                                         | 相手の気持ちを思いやれるようになった | 1. とてもそう                 | 28.6            | 27.0 | 29.0 |      |
|                             |                                         |                    | 2. わりとそう                 | 31.9            | 29.5 | 32.5 |      |
|                             |                                         |                    | 3. 少しそう                  | 24.2            | 19.7 | 25.4 |      |
|                             |                                         |                    | 4. そうでない                 | 15.3            | 23.8 | 13.1 |      |
|                             |                                         | 進路への影響             | 大学選択や進路                  | 1. とても影響した      | 3.4  | 2.4  | 3.6  |
|                             |                                         |                    |                          | 2. かなり影響した      | 4.4  | 4.8  | 4.3  |
|                             |                                         |                    |                          | 3. 少し影響したかもしれない | 21.0 | 18.5 | 21.7 |
|                             |                                         |                    |                          | 4. まったく関係がない    | 71.2 | 74.2 | 70.4 |
|                             |                                         |                    | 希望する職業                   | 1. とても影響した      | 4.3  | 5.5  | 4.0  |
|                             |                                         |                    |                          | 2. かなり影響した      | 5.8  | 5.5  | 6.0  |
|                             |                                         |                    |                          | 3. 少し影響したかもしれない | 26.8 | 23.6 | 27.6 |
|                             |                                         |                    |                          | 4. まったく関係がない    | 63.0 | 65.5 | 62.4 |
|                             |                                         |                    | 「いじめ」はあなたに何を残したか         | 1. マイナスだけ       | 7.2  | 10.8 | 6.3  |
|                             |                                         |                    |                          | 2. マイナスの方がやや多い  | 17.6 | 11.7 | 19.1 |
|                             |                                         |                    |                          | 3. 半々           | 39.8 | 39.2 | 40.0 |
| 4. プラスの方がやや多い               | 29.5                                    |                    |                          | 29.2            | 29.6 |      |      |
| 5. プラスだけ                    | 5.9                                     |                    |                          | 9.2             | 5.0  |      |      |
| 「いじめ」の体験や心の傷を乗り越えたと思うか      | 1. 完全に乗り越えた                             |                    | 49.8                     | 59.0            | 47.4 |      |      |
|                             | 2. ほぼ乗り越えた                              |                    | 31.7                     | 24.6            | 33.5 |      |      |
|                             | 3. どちらともいえない                            |                    | 14.1                     | 14.8            | 13.9 |      |      |
|                             | 4. まだ乗り越えられない                           |                    | 4.4                      | 1.6             | 5.1  |      |      |
|                             | いじめられていたとき、あなたを支えたものは何だったか。それはなぜか(複数回答) |                    | 1. 自分は性格が強かったので、わりと平気だった | 24.1            | 28.7 | 22.9 |      |
| 2. 「いじめ」は長くは続かないと思っていた      |                                         | 22.8               | 24.0                     | 22.5            |      |      |      |
| 3. 自分は間違っていないという信念があった      |                                         | 35.8               | 38.8                     | 35.0            |      |      |      |
| 4. 「いじめ」に屈しなくなかった           |                                         | 37.4               | 38.8                     | 37.0            |      |      |      |
| 5. 自分は相手より勝っているという気持ちがあった   |                                         | 22.7               | 28.7                     | 21.1            |      |      |      |
| 6. 何か打ち込むことがあった             |                                         | 19.3               | 24.8                     | 17.9            |      |      |      |
| 7. 他に居場所があった                |                                         | 28.3               | 27.9                     | 28.4            |      |      |      |
| 8. 親を悲しませてはいけないと思った         |                                         | 30.4               | 33.3                     | 29.6            |      |      |      |
| 9. 親身になって、相談にのってくれる人がいた     |                                         | 39.3               | 25.6                     | 42.9            |      |      |      |
| 10. 自分を助けようと、行動を起こしてくれた人がいた |                                         | 36.7               | 34.9                     | 37.2            |      |      |      |
| 「親身になって、相談にのってくれる人がいた」人     | それは誰だったか(複数回答)                          | 1. 担任の先生           | 14.6                     | 21.2            | 13.6 |      |      |
|                             |                                         | 2. 養護の先生           | 2.0                      | 0.0             | 2.3  |      |      |
|                             |                                         | 3. カウンセラーや相談係の先生   | 3.3                      | 0.0             | 3.8  |      |      |
|                             |                                         | 4. 担任でない先生         | 7.3                      | 6.1             | 7.5  |      |      |
|                             |                                         | 5. 父親              | 20.3                     | 36.4            | 17.8 |      |      |
|                             |                                         | 6. 母親              | 64.2                     | 66.7            | 63.8 |      |      |
|                             |                                         | 7. きょうだい           | 17.1                     | 18.2            | 16.9 |      |      |
|                             |                                         | 8. 友だち             | 54.9                     | 48.5            | 55.9 |      |      |
|                             |                                         | 9. その他             | 4.9                      | 9.1             | 4.2  |      |      |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目 |                                                |                                           |                                | 全体   | 性 別  |      |
|---------|------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------|------|------|------|
|         |                                                |                                           |                                |      | 男性   | 女性   |
| 6       | 「いじめ」は、性格や進路に影響を与えたか                           | それは誰だったか<br>(複数回答)                        | 1. 担任の先生                       | 33.0 | 37.8 | 31.9 |
|         |                                                |                                           | 2. 養護の先生                       | 0.9  | 0.0  | 1.1  |
|         |                                                |                                           | 3. カウンセラーや相談係の先生               | 1.7  | 0.0  | 2.2  |
|         |                                                |                                           | 4. 担任でない先生                     | 5.7  | 4.4  | 5.9  |
|         |                                                |                                           | 5. 父親                          | 18.7 | 20.0 | 18.4 |
|         |                                                |                                           | 6. 母親                          | 47.4 | 51.1 | 46.5 |
|         |                                                |                                           | 7. きょうだい                       | 10.0 | 6.7  | 10.8 |
|         |                                                |                                           | 8. 友だち                         | 46.5 | 37.8 | 48.6 |
|         |                                                |                                           | 9. その他                         | 4.8  | 11.1 | 3.2  |
| 7       | (自分に関係なく、周囲であった「いじめ」について<br>(途中から巻き込まれた場合も含む)) | その「いじめ」はいつ頃あったか                           | 1. 小学校時代                       | 52.8 | 46.9 | 55.0 |
|         |                                                |                                           | 2. 中学校時代                       | 39.6 | 41.8 | 38.7 |
|         |                                                |                                           | 3. 高校時代                        | 6.9  | 11.0 | 5.4  |
|         |                                                |                                           | 4. その他                         | 0.7  | 0.3  | 0.9  |
|         |                                                | そのときあなたは、その「いじめられていた子」に対してどうしたか<br>(複数回答) | 1. その子のことを、先生に相談した             | 7.6  | 3.2  | 9.2  |
|         |                                                |                                           | 2. 自分の親に、その子のことを話した            | 17.9 | 5.3  | 22.6 |
|         |                                                |                                           | 3. いじめられている子の親に、その子のことを話した     | 0.8  | 0.3  | 1.0  |
|         |                                                |                                           | 4. いじめている子に、「いじめ」をやめるように言った    | 9.5  | 8.0  | 10.1 |
|         |                                                |                                           | 5. いじめられている子と話したり遊んだりした        | 19.2 | 10.3 | 22.5 |
|         |                                                |                                           | 6. いじめられている子に手紙を出したり、電話をししたりした | 6.7  | 0.6  | 9.0  |
|         |                                                |                                           | 7. 自分は、ふつうに接していた               | 53.1 | 50.7 | 54.0 |
|         |                                                |                                           | 8. 何かしたかったけれど、何もしなかった          | 23.8 | 21.5 | 24.6 |
|         |                                                |                                           | 9. 自分には関係ないと思っていた              | 19.5 | 28.6 | 16.2 |
|         |                                                |                                           | 10. 自分も「いじめ」に加わってしまった          | 18.2 | 24.8 | 15.7 |
|         |                                                |                                           | 11. 後でいじめたことをあやまった             | 6.6  | 5.9  | 6.8  |
|         |                                                |                                           | 12. その他                        | 9.6  | 8.6  | 10.0 |
|         |                                                | その後、「いじめられていた子」はどうなったか                    | 1. 不登校になった                     | 10.0 | 11.7 | 9.4  |
|         |                                                |                                           | 2. 学校に来ていたが、教室には入れなかった         | 1.7  | 1.5  | 1.8  |
|         |                                                |                                           | 3. 「いじめ」がなくなっても、クラスにはとけ込めなかった  | 13.3 | 12.3 | 13.7 |
|         |                                                |                                           | 4. 仲間に戻って、元気にやるようになった          | 30.7 | 27.5 | 31.8 |
|         |                                                |                                           | 5. クラスが変わったり卒業などで、その後は知らない     | 27.8 | 30.8 | 26.6 |
|         |                                                |                                           | 6. 転校していった                     | 3.3  | 2.4  | 3.6  |
|         |                                                |                                           | 7. 後に自殺したと聞いた                  | 0.2  | 0.3  | 0.2  |
|         |                                                |                                           | 8. その他                         | 13.0 | 13.5 | 12.9 |
| 8       | 「いじめ」について現在思うこと                                | いじめられたことで、その子が性格を改める場合もある                 | 1. とてもそう                       | 9.1  | 11.3 | 8.3  |
|         |                                                |                                           | 2. わりとそう                       | 21.4 | 23.1 | 20.8 |
|         |                                                |                                           | 3. 少しそう                        | 41.2 | 30.1 | 45.3 |
|         |                                                |                                           | 4. そうでない                       | 28.3 | 35.5 | 25.6 |
|         |                                                | いじめられる子にも、多少問題がある場合もある                    | 1. とてもそう                       | 8.8  | 13.4 | 7.1  |
|         |                                                |                                           | 2. わりとそう                       | 23.9 | 23.5 | 24.1 |
|         |                                                |                                           | 3. 少しそう                        | 52.7 | 44.0 | 56.0 |
|         |                                                |                                           | 4. そうでない                       | 14.6 | 19.0 | 12.9 |
|         |                                                | 「いじめ」は子ども集団内部のことなので、おとなは介入しにくい            | 1. とてもそう                       | 20.8 | 28.4 | 18.0 |
|         |                                                |                                           | 2. わりとそう                       | 38.4 | 32.3 | 40.7 |
|         |                                                |                                           | 3. 少しそう                        | 22.2 | 16.0 | 24.5 |
|         |                                                |                                           | 4. そうでない                       | 18.6 | 23.3 | 16.9 |
|         |                                                | 2、3日だけの小さい「いじめ」には、あまり過敏にならない方がいい          | 1. とてもそう                       | 13.8 | 17.9 | 12.3 |
|         |                                                |                                           | 2. わりとそう                       | 25.7 | 21.3 | 27.3 |
|         |                                                |                                           | 3. 少しそう                        | 32.3 | 28.9 | 33.6 |
|         |                                                |                                           | 4. そうでない                       | 28.2 | 31.9 | 26.8 |

資料2 ◆基礎集計表

| 質 問 項 目 |            |                                  |          | 全 体  | 性 別  |      |
|---------|------------|----------------------------------|----------|------|------|------|
|         |            |                                  |          |      | 男 性  | 女 性  |
| 8       | 現在置かれていること | クラスで「いじめ」が起きたら、勇気を持って担任の先生に言うべきだ | 1. とてもそう | 20.8 | 24.1 | 19.6 |
|         |            |                                  | 2. わりとそう | 25.1 | 26.1 | 24.8 |
|         |            |                                  | 3. 少しそう  | 36.4 | 30.9 | 38.5 |
|         |            |                                  | 4. そうでない | 17.6 | 19.0 | 17.1 |